

令和4年度

宜野湾市の教育



1人1台端末授業風景



友達と関わって遊ぶ様子



ミュージックフェスタ
(オンライン配信撮影風景)



西普天間住宅地区の発掘調査



市章

市章は『ギノ』を図案化したもので「ギ」で躍進の翼を形どり、円で湾を表わし、協力の輪と平和を表わす。

1967(昭和 42)年 6 月制定

健康都市宣言

宜野湾市の全市民が明るく、美しく、豊かな環境の中で心身ともに健やかな合理的生活がいとなめる健康都市建設に市民の総力を結集し、その推進をはかるため宜野湾市を健康都市とすることを宣言する。

1964(昭和 39)年 7 月 1 日

健康都市建設市民の誓い

わたしたち宜野湾市民は健康都市宣言の本旨を高揚し、明るく、美しく、豊かな住みよい健康都市を建設するために、次の事項の実現に努力することを誓います。

推進目標

- 1 丈夫な体を育てましょう。
- 1 りっぱな市民になりましょう。
- 1 交通道徳を高めましょう。
- 1 暮らしの向上をはかりましょう。
- 1 明るく美しいまちにしましょう。

宜野湾市は、平成 29 年度に策定した「第四次宜野湾市総合計画」に基づき、市の将来像である「人がつながる 未来へつなげる ねたてのまち宜野湾」を掲げ、各事業を推進しております。

本市教育委員会においては、同総合計画を上位計画として「第二次宜野湾市教育振興基本計画（令和3～7年度まで）」を策定し、基本理念に「学びあい、未来を切り開く人材の育成」を掲げ、3つの基本方向「生きる力を育む“ひとづくり”」、「学校に関わる人たちが活動をとおしてつながる“学校づくり”」及び「地域が学びをとおしてつながる“まちづくり”」の実現を図っております。このため、各施策を総合的かつ横断的に推進し、進捗状況を年度ごとに点検・評価し、議会への報告、市民への公表とともに、その結果を次の施策の展開に反映させてまいりました。

学校教育においては、「地域協働学校(コミュニティ・スクール)の運営を通して地域と学校の連携協働体制の構築を図り、自主創造を活かした特色ある教育活動を推進し、地域とともにある学校づくりを目指してまいりました。

また、新型コロナウイルス感染収束が見通せない中、「GIGA スクール構想」のさらなる推進を図り、児童生徒 1 人 1 台端末を日常的に活用するとともに「学びの保障」に努めてまいりました。

学校施設については、普天間小学校校舎増改築事業をもって学校施設の耐震化は、完了することになります。築 30 年を経過した学校施設も多いことから令和3年度に策定された「宜野湾市教育施設等長寿命化計画」に基づき、安心・安全で快適な教育環境の整備を目的に、施設及び設備の長寿命化を図ってまいります。

各種社会教育事業などの生涯学習活動については、市民一人一人が学んだことを地域の中で生かせるよう、多様な学習機会の提供、学校教育等との連携の拡充、市民との協働の推進、社会教育関係団体の支援や文化や芸術に触れる機会の創出等、充実を図っております。また、その拠点となる社会教育関連施設の整備の充実に努めてまいります。

教育の力は、地域社会の発展に大きな影響力を持っています。今後も、教育の「普遍性、時代性、地域性」の三要素の教育的環境の優位性を活かし、教育行政の充実に努めてまいります。

「宜野湾市の教育」は、教育行政、学校教育、教育施設等の全 11 項目から構成されております。是非、ご高覧いただき、本市教育行政の推進にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和 4 年 9 月

宜野湾市教育委員会

教育長 仲村 宗男

目次

はじめに	
宜野湾市の位置と地勢	- 1 -
宜野湾市の沿革	- 1 -
I 教育行政	
1. 教育行政	- 2 -
2. 教育財政	- 19 -
3. 育英会事業	- 21 -
4. ぎのわん教育の日	- 23 -
II 学校教育	
1. 宜野湾市の学校教育	- 24 -
2. 学校教育状況	- 26 -
III 教育施設	
1. 基本方針	- 34 -
2. 施設配置図	- 34 -
3. 学校教育施設	- 35 -
4. 社会教育施設	- 36 -
5. 学校敷地の状況	- 37 -
6. 学校校舎の必要面積と保有 状況	- 38 -
7. 宜野湾市立学校施設の耐震化状況 集計表	- 39 -
IV 学校給食	
1. 基本方針	- 40 -
2. 重点目標	- 40 -
3. 機構図	- 41 -
4. 学校給食運営図	- 41 -
5. 食育への取組	- 42 -
6. 地産地消の取組	- 43 -
7. 学校給食における食物アレルギー の取組	- 43 -
8. 学校給食の栄養量	- 44 -

V はごろも学習センター

1. 基本方針	- 45 -
2. 重点施策	- 45 -
3. 本年度の取組	- 46 -
4. 令和4年度研修係・管理係 年間事業計画	- 47 -
5. 令和4年度宜野湾市教育情報化推進計画 構想図	- 48 -
6. 適応指導教室「若葉教室」の概要	- 49 -
7. 令和4年度 適応指導教室「若葉教室」	- 51 -
8. 令和4年度支援係年間事業計画	- 53 -
9. 令和3年度支援係年間事業実績	- 57 -

VI 社会教育

1. 基本方針	- 60 -
2. 重点施策	- 60 -
3. 令和3年度主な事業実績	- 60 -
4. 令和4年度社会教育係事業計画	- 63 -

VII 文化振興

1. 基本方針（文化）	- 64 -
2. 令和3年度文化事業の実施	- 64 -
3. 令和3年度文化事業共催・後援等	- 65 -
4. 令和3年度宜野湾市民会館 管理運営状況	- 65 -
5. 令和4年度事業計画（予定）	- 68 -
2-1. 令和3年度基本方針(スポーツ)	- 69 -
2-2. 令和3年度重点施策	- 69 -
2-3. 令和3年度学校体育施設開放事業	- 69 -
2-4. 令和3年度実績	- 72 -
2-5. 令和3年度スポーツ少年団県外派遣 実績	- 73 -

VIII 中央公民館

- 1. 基本方針・・・・・・・・・・ - 74 -
- 2. 運営方針・・・・・・・・・・ - 74 -
- 3. 取組事項・・・・・・・・・・ - 74 -
- 4. 令和2年度主な事業実績・・ - 75 -
- 5. 令和3年度事業計画・・・・ - 85 -

IX 市民図書館

- 1. 基本方針・・・・・・・・・・ - 87 -
- 2. 重点施策・・・・・・・・・・ - 87 -
- 3. 管理・運営状況・・・・・・・・ - 87 -
- 4. 利用者実績と目標・・・・・・・・ - 88 -
- 5. 資料の整備状況・・・・・・・・ - 89 -
- 6. 移動図書館活動状況・・・・ - 90 -
- 7. 事業計画と活動実績・・・・ - 92 -

X 文化事業

- 1. 基本方針・・・・・・・・・・ - 95 -
- 2. 文化財の保護・活用・・・・ - 96 -
- 3. 市史の編集・・・・・・・・・・ - 107 -

XI 市立博物館

- 1. 基本方針・・・・・・・・・・ - 111 -
- 2. 重点目標・・・・・・・・・・ - 111 -
- 3. 施設の内容・・・・・・・・・・ - 111 -
- 4. 開館日・休館日・・・・・・・・ - 112 -
- 5. 観覧料・・・・・・・・・・ - 112 -
- 6. 博物館の収蔵資料・・・・・・ - 112 -
- 7. 令和3年度年間事業計画・・ - 114 -
- 8. 令和2年度の活動実績・・・・ - 115 -
- 9. 宜野湾市立博物館の運営に関する
 基本方針・・・・・・・・・・ - 119 -

資料

- 1. 学校長名等一覧・・・・・・・・ - 122 -
- 2. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師
 一覧・・・・・・・・・・ - 123 -
- 3. 宜野湾市教育支援委員会委員・ - 124 -
- 4. 宜野湾市学校給食センター運営委員
 会委員・・・・・・・・・・ - 125 -
- 5. 宜野湾市はごろも学習センター運営
 委員会委員・・・・・・・・ - 125 -
- 6. 宜野湾市立中央公民館運営審議会
 委員・・・・・・・・・・ - 126 -
- 7. 宜野湾市社会教育委員・・・・ - 126 -
- 8. 宜野湾市民図書館協議会委員・ - 126 -
- 9. 宜野湾市文化財保護審議会委員 - 127 -
- 10. 宜野湾市立博物館協議会委員・ - 127 -
- 11. 宜野湾市史編集委員会委員・・ - 127 -
- 12. 宜野湾市いじめ問題専門委員会 - 128 -
- 13. 第二次宜野湾市教育大綱・・・・ - 129 -

宜野湾市の位置と地勢

本市は、沖縄本島の中南部西海岸・東シナ海に面した位置にあり、北に北谷町、東に中城村、北東に北中城村、南に浦添市、南東に西原町と接している。県庁所在地の那覇市より北に 12.4km、沖縄市より南に6km の地点にあり、市内をドーナツ状に国道 58 号線、国道 330 号線が南北に、県道宜野湾北中城線、県道 34 号線が東西に走り、さらには沖縄自動車道の北中城インターチェンジや西原インターチェンジへもつながる交通上の重要な要所に位置する。

本市の総面積は 19.80km²で、東西 6.1km、南北 5.3km の範囲である。地勢は、海岸線の出入りが比較的少なく、珊瑚礁が発達している。地形はおおむね平坦だが、海岸線に対して国道 58 号線以東は台地となっている。市域の中央部と北側部分は米軍基地となっており、その面積は全市域の約 29.4%を占めている。また、河川は宇地泊川、浦添市界に牧港川、北谷町界に普天間川がある。

気候は亜熱帯性で四季を通じて温暖である。春から夏にかけて雨量が多く、梅雨明けとともに長い夏が続く。また、夏から秋にかけて熱帯性低気圧の進路となり台風の影響が多くなる。

宜野湾市の沿革

本市の母体である宜野湾間切は、1671(康熙 10)年に浦添間切から我如古、宜野湾、神山、嘉数、謝名具志川(大山)、大謝名、宇地泊、喜友名、新城、伊佐の 10カ村、中城間切から前普天間(野嵩)、寺普天間(普天間)そして北谷間切から安仁屋をそれぞれ分割し、大川(真志喜)を新設し 14カ村をもって設立された。

1879(明治 12)年の廃藩置県後、明治新政府の方針により、琉球は沖縄県となった。沖縄県庁の支庁として中頭郡役所が普天間に新設され、つづいて郡教育部会事務所、県立農事試験場等の官公署が設立されるなど本島中部の政治、経済、教育の中心地として活気を呈していた。

1881(明治 14)年5月、中頭郡区初の公立小学校として、宜野湾間切普天間村に中頭小学校が開校した。中頭小学校は中頭郡区 11 の間切から生徒を募集し、普天満山神宮寺を借りて開校した。これが宜野湾学校教育の始まりである。

第二次世界大戦においては、本市も壊滅的な戦災を被ったが、野嵩地域が奇跡的に焼失を免れて、戦闘地域住民の収容所となり、そのため他の市町村に先んじて戦後処理作業が行われた。

その後、市内の普天間を中心に都市化が進展し、1962(昭和 37)年 7 月 1 日に市制が施行され、新生「宜野湾市」が誕生した。

市制施行後もなお、米軍基地が市の中央部に位置するため市街地は国・県道沿いにドーナツ状に発展し、特異な形態になっている。近年、那覇市の外延的な拡大に伴い、市街化が進展しつつある。さらに、沖縄国際大学、琉球大学が立地し、沖縄コンベンションセンターが整備されるなど、県内の高次都市機能の一部を担う重要な地域となりつつある。

I 教育行政

1. 教育行政

(1) 教育委員会

教育行政を執行するため教育委員会を設置する。

教育委員会は、教育長及び4人の委員をもって組織する合議制の執行機関である。

教育長及び教育委員は、当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育行政に関し識見を有するもののうちから、地方公共団体の長が議会の同意を得て、任命する。

教育長の任期は3年、委員の任期は4年であり、再任することができる。

教育長は、教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表する。また、教育委員会の権限に属するすべての事務をつかさどり、事務局の事務を総括し、所属職員を指揮監督する。

(2) 教育長及び教育委員



仲村 宗男
(教育長)



桃原 修
(教育長職務代理者)



知念 菜穂子
(委員)



仲村 和也
(委員)



下地 美幸
(委員)

令和4年7月1日現在

役職名	氏名	任期
教育長	仲村 宗男	令和4年4月1日～令和7年3月31日
教育長 職務代理者	桃原 修	令和2年12月25日～令和6年12月24日
委員	知念 菜穂子	令和元年7月1日～令和5年6月30日
委員	仲村 和也	令和3年12月26日～令和7年12月25日
委員	下地 美幸	令和4年7月1日～令和8年6月30日

(3) 教育委員会の会議

教育委員会の会議は、月1回の定例会と臨時に開催される臨時会があり、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの会議開催数、付議件数とその内容は次のとおりである。

- ① 開催数 定例会 12回 臨時会 0回 合計 12回
② 件数

付議案件	定例会	臨時会	計
人事、服務関係について	2	0	2
条例、規則等の制定、改廃について	24	0	24
附属機関等の委員の任命、委嘱について	7	0	7
予算関係について	8	0	8
その他	2	0	2
合計	43	0	43

(4) 歴代教育長

氏名	期間
知念俊吉	昭和47年5月15日～昭和50年6月15日
多和田真祐	昭和50年7月4日～昭和54年4月2日
宮城豊吉	昭和54年5月7日～昭和54年7月31日
宮里敏行	昭和54年9月13日～昭和62年3月31日
比嘉定英	昭和62年4月1日～平成3年3月31日
花城清英	平成3年4月1日～平成6年6月30日
普天間朝智	平成6年7月22日～平成8年5月31日
高宮城昇	平成8年7月26日～平成12年7月7日
宮城義昇	平成12年10月3日～平成16年10月2日
普天間朝光	平成16年10月5日～平成20年10月4日
宮城茂雄	平成21年4月1日～平成25年3月31日
玉城勝秀	平成25年4月1日～平成28年3月31日
知念春美	平成28年4月1日～令和4年3月31日
仲村宗男	令和4年4月1日～令和7年3月31日

(5) 教育委員会の沿革

年 月 日	事 項
昭 27. 2.28	布令第 66 号による琉球教育法公布
3.17	布令第 70 号区教育委員並びに教育区会計係特別選挙法公布
4. 1	琉球教育法公布により、初等学校を小学校に、中等学校を中学校に改称
4	宜野湾村教育委員会発足 委員長に知念清一、委員に古波蔵信雄、前田英吉、儀間仁栄、仲村オチヨが就任
昭 29. 3.27	教育委員の前田英吉退任により、又吉亀助就任
昭 31. 3.26	教育委員の又吉亀助、古波蔵信勇退任により、石川栄良、桃原正賢就任
昭 32. 3. 3	布令第 165 号による新教育法公布 教育委員の桃原正賢退任により、島袋全一就任
昭 33. 3.	教育委員の儀間仁栄、仲村オチヨ退任により、仲村春勝、屋嘉比盛長就任
昭 34. 3. 9	教育委員の知念清一、屋嘉比盛長退任により、高橋清幸、稲福仁正就任 委員長に仲村春勝、委員に石川栄良、島袋全一、高橋清幸、稲福仁正
昭 36. 3. 9	教育委員の稲福仁正退任により、玉城宗吉就任
昭 38. 3. 8	教育委員の高橋清幸退任により、古波蔵信雄就任
昭 40. 3. 9	教育委員の玉城宗吉、古波蔵信勇退任により、崎間健一郎、桃原正賢就任
4. 1	大山学校給食センター開設
昭 41.	教育税廃止
昭 42. 3. 1	教育委員の島袋全一退任により、仲本正重就任
昭 43. 4. 1	大山幼稚園、嘉数幼稚園開園
昭 44. 3.13	教育委員の桃原正賢退任により、知念俊吉就任 委員長に知念俊吉、委員に石川栄良、仲村春勝、崎間健一郎、仲本正重
4. 1	普天間第二小学校が普天間小学校より分離開設 初代校長に登川義明就任
28	教育委員の崎間健一郎退任により、比嘉憲永就任
9. 5	宜野湾学校給食センター開設
昭 45.1.	嘉数中学校屋内運動場完成
4. 1	普天間幼稚園が開園
昭 46. 3.	嘉数小学校校舎建築
16	教育委員の仲村春勝退任により、宮城豊吉就任
4. 1	宜野湾幼稚園が開園
昭 47. 4. 1	普天間第二幼稚園開園
5.14	「教育委員法」に基づく教育区制度廃止
5.15	本土復帰に伴い、宜野湾区教育委員会が宜野湾市教育委員会となる 本土復帰により、教育委員任命制となる 委員長に仲本正重、委員に石川栄良、比嘉憲永、宮城豊吉、知念俊吉 教育委員会の機構改革により、事務局に総務課、教育課を置き、初代教育長に知念俊吉就任
12.25	普天間中学校屋内運動場完成
昭 48. 3.	嘉数中学校校舎建築
4. 1	教育委員の仲本正重、石川栄良退任により米須清與、宮城孝吉就任 委員長に米須清與、委員に宮城豊吉、比嘉憲永、宮城孝吉、知念俊吉
5. 3	復帰記念沖縄特別国民体育大会「若夏国体」開催
6. 3	教育委員の米須清與退任
10.	宜野湾幼稚園園舎建築
18	教育委員に松川正義就任
12. 3	大山小学校屋内運動場完成
昭 49. 4. 1	教育委員に松川正義再任 委員長に宮城孝吉、委員に松川正義、比嘉憲永、宮城豊吉、知念俊吉

年 月 日	事 項
昭 50. 3.17	宜野湾小学校及び普天間小学校屋内運動場完成
4. 1	教育委員に宮城孝吉再任 委員長に松川正義、委員に宮城豊吉、比嘉憲永、宮城孝吉、知念俊吉
5. 1	普天間第二学校給食センター開設
6.15	教育委員(教育長)の知念俊吉退任
27	教育委員に多和田真祐任命
7. 4	教育長に多和田真祐任命
昭 51. 3.25	嘉数小学校屋内運動場完成
4. 1	教育委員に宮城豊吉再任 委員長に宮城孝吉、委員に松川正義、宮城豊吉、比嘉憲永、 多和田真祐、大謝名小学校・幼稚園開校初代校長に伊佐常英就任
昭 52. 3.13	普天間第二小学校屋内運動場完成
31	教育委員の比嘉憲永任期満了により退任
4.1	教育委員に崎間健一郎任命、教育委員に多和田真祐再任 委員長に宮城孝吉、委員に松川正義、宮城豊吉、崎間健一郎、多和田真祐
昭 53. 3.28	大謝名小学校屋内運動場完成
31	教育委員の松川正義任期満了により退任
4. 1	委員長に宮城豊吉、委員に崎間健一郎、宮城孝吉、多和田真祐
6. 1	教育委員に花城清善任命 普天間小学校校舎建築
昭 54. 3.31	教育委員の宮城孝吉任期満了により退任
4. 1	教育委員に宮里敏行任命 委員長に宮里敏行、委員に花城清善、崎間健一郎、宮城豊吉、 多和田真祐、真志喜中学校開校初代校長に我如古盛仁就任
4. 2	教育委員(教育長)の多和田真祐辞任
5. 7	教育長に宮城豊吉任命
7. 1	教育委員に知花幸至任命
31	教育委員(教育長)の宮城豊吉辞任
9. 7	教育委員長に花城清善任命、委員に知花幸至、崎間健一郎、 宮城豊吉、宮里敏行
13	教育長に宮里敏行任命
昭 55. 3.31	教育委員の宮城豊吉任期満了により退任
4. 1	機構改革に伴い保健体育課が新設される
6.25	真志喜中学校屋内運動場完成
7. 8	教育委員に諸喜田哲夫任命
9. 1	真志喜学校給食センター開設
7	教育委員長に花城清善再任、委員に知花幸至、崎間健一郎、諸喜田哲夫、宮里敏行
昭 56. 3.31	教育委員の崎間健一郎、知花幸至任期満了により退任
6.29	教育委員に知花幸至(再任)、恵敏行任命、教育委員長職務 代理者に知花幸至就任
3	宜野湾市立嘉数高台プール完成
7.1	宜野湾市立グラウンド完成
9.3	宜野湾小学校プール完成
昭 57. 4. 1	志真志小学校開校初代校長に宮城真英就任 志真志幼稚園開園

年 月 日	事 項
昭 57. 6. 1	教育委員に花城清善再任、教育委員長に花城清善就任 委員に知花幸至、諸喜田哲夫、恵敏行、宮里敏行
12.25	宜野湾市民会館開館
昭 58. 3. 7	志真志小学校屋内運動場完成
15	普天間小学校プール完成
4. 1	教育委員に宮里敏行再任 教育長に宮里敏行再任
6. 1	教育委員長に花城清善就任 委員に知花幸至、諸喜田哲夫、恵敏行、宮里敏行
昭 59. 4. 1	宜野湾市立中央公民館開館
7. 8	教育委員に諸喜田哲夫再任
昭 60. 6.28	教育委員の知花幸至、恵敏行任期満了により退任
12.1	教育委員長に諸喜田哲夫就任 委員に花城清善、宮里敏行
24	教育委員に普天間朝英、天久勇吉任命
昭 61. 1.17	宜野湾中学校校舎完成
3.14	嘉数小学校プール完成
18	普天間中学校校舎改築
25	宜野湾市立体育館完成、宜野湾中学校屋内運動場完成
4. 1	宜野湾中学校開校 初代校長に仲村将弘就任
5. 1	教育委員長職務代理者に普天間朝英就任
7. 1	教育委員に宮城武雄任命
10.17	宜野湾中学校屋外運動場照明施設完成
昭 62. 3. 4	宜野湾中学校プール完成
13	宜野湾市立野球場完成
14	普天間中学校プール完成
4. 1	比嘉定英教育長に任命
9. 2	第 42 回国民体育大会「海邦国体」(夏季大会)開催
10.25	第 42 回国民体育大会「海邦国体」(秋季大会)開催
12. 1	教育委員長に宮城武雄就任
昭 63. 1.11	宜野湾市立多目的屋内運動場完成
2. 9	大謝名小学校プール完成
29	真志喜中学校プール完成
3. 2	パソコンによる個別学習の導入
7. 8	教育委員に諸喜田哲夫再任
12. 1	教育委員長に宮城武雄再任
平 元. 1. 8	年号昭和から平成に変わる
4. 1	宜野湾市公共施設管理公社設立
9.12	衆議院沖特委による普天間第二小学校視察来市
25	嘉数小学校屋外運動場照明施設完成
12. 1	教育委員長に諸喜田哲夫就任
24	教育委員に普天間朝英、天久勇吉再任
平 2. 1. 8	委員長職務代理者に天久勇吉就任
4. 1	宜野湾市立教育研究所設置
7. 1	教育委員に宮城武雄再任
11. 1	普天間中学校屋外運動場照明施設完成
12. 1	教育委員長に天久勇吉就任、教育委員長職務代理者に普天間朝英就任
平 3. 3.31	志真志小学校プール完成

年 月 日	事 項
平 3.3.31	嘉数中学校内運動場柔剣道場完成 教育委員(教育長)の比嘉定英任期満了により退任
4. 1	教育長に花城清英任命
9.21	宜野湾市立体育館空調設備設置
11.27	宜野湾市民図書館開館
11.30	大山小学校校舎改築完成
12. 1	教育委員長に天久勇吉就任、教育委員長職務代理者に普天間朝英就任
16	大山小学校プール完成
平 4. 1.	真志喜中学校屋外運動場照明施設完成
5. 1	機構改革に伴い、二部体制実施(教育部、指導部)
7. 8	教育委員に諸喜田哲夫再任
平 4.12. 1	教育委員長に天久勇吉就任、教育委員長職務代理者に普天間朝英就任
平 5. 3.22	大山小学校屋内運動場改築
平 5.12. 1	教育委員長に宮城武雄就任、教育委員長職務代理者に 諸喜田哲夫就任
23	教育委員の普天間朝英任期満了により退任
24	教育委員に天久勇吉再任 教育委員に伊佐ハツ任命
平 6. 1. 5	宜野湾小学校校舎改築
3.18	嘉数中学校プール完成
6. 3	教育委員長の宮城武雄任期満了により退任 教育委員(教育長)の花城清英辞任
7. 1	教育委員長に天久勇吉就任、教育委員長職務代理者に 諸喜田哲夫就任 教育委員に普天間朝智任命
22	教育長に普天間朝智任命
10. 2	教育委員に知名定昭任命
平 7. 2.24	普天間幼稚園園舎改築
28	嘉数幼稚園園舎改築
3. 1	普天間中学校屋内運動場改築
4. 1	教育委員に知名定昭再任
7. 1	教育委員長に天久勇吉再任、教育委員長職務代理者に知名定昭就任
平 8. 3.31	普天間第二幼稚園園舎改築、普天間第二小学校校舎及び 屋内運動場改築普天間第二小学校プール完成
5.31	教育委員(教育長)の普天間朝智辞任
7. 1	教育委員長に天久勇吉再任、教育委員長職務代理者に伊佐ハツ就任
7	教育委員の諸喜田哲夫任期満了により退任
8	教育委員に玉那覇仁、高宮城昇任命
26	教育長に高宮城昇任命
平 9. 7.1	教育委員長に天久勇吉再任、教育委員長職務代理者に伊佐ハツ就任
12.23	教育委員の天久勇吉、伊佐ハツ任期満了により退任
24	教育委員に仲本實、伊佐好子任命 教育委員長に知名定昭再任、教育委員長職務代理者に玉那覇仁就任
平 10. 1.28	宜野湾小学校屋内運動場改築
7. 1	教育委員に玉那覇仁任命
12.24	教育委員長に玉那覇仁就任
平 11. 1.18	教育委員長職務代理者に仲本實就任
2.15	長田幼稚園園舎完成長田小学校校舎及び屋内運動場完成

年 月 日	事 項
4. 1	長田小学校開校初代校長に奥間輝夫就任、長田幼稚園開園 教育委員の知名定昭任期満了により退任、教育委員に桃原隆任命
6. 1	宜野湾市立博物館開館
12.24	教育委員長に玉那覇仁再任、教育委員長職務代理者に仲本實就任
平 12. 4. 1	教育部に施設課を設置
7. 7	教育長の高宮城昇、任期満了により退任
9	国際平和子どもサミットINGのわん開催
10. 3	教育委員に宮城義昇任命、教育長に宮城義昇任命
12.24	教育委員長に仲本實就任、教育委員長職務代理者に伊佐好子就任
平 13. 3.30	宜野湾幼稚園園舎改築
10.31	大謝名小学校校舎改築
12.23	教育委員の仲本實任期満了により退任
24	教育委員の伊佐好子再任 教育委員に宮城朝春任命
25	教育委員長に桃原隆就任、教育委員長職務代理者に伊佐好子就任
平 14. 1.31	嘉数幼稚園園舎増改築完成
3. 3	宜野湾市民図書館移動図書館「ちゅらゆめ号」巡回開始
3.15	宜野湾小学校水泳プール改築完成
4. 5	大謝名小学校地域学校連携施設完成
6. 3	教育委員の玉那覇仁任期満了により退任
7. 1	教育委員に嘉手苺喜郎任命
9. 1	はごろも学習センター開所
平 15. 1.15	教育委員長に伊佐好子就任、教育委員長職務代理者に宮城朝春就任
8.29	内閣府より構造改革特別区域計画「宜野湾市英語教育特区」の認定を受ける
11.14	大山学校給食センター増改築完成
平 16. 1.15	教育委員長に嘉手苺喜郎就任、教育委員長職務代理者に宮城朝春就任
3.15	教育委員会事務所バリアフリー施設整備完成
24	長田小学校校舎増築
26	普天間第二小学校総合遊具設置
4.19	「宜野湾市英語教育特区」普天間小学校、志真志小学校にて英語授業開始
21	宜野湾市立グラウンド全天候型へ改修
3	宜野湾学校給食センター改築
6.14	幼稚園預かり保育開始(普天間第二幼稚園、志真志幼稚園)
10. 2	教育長の宮城義昇任期満了により退任
5	教育委員に普天間朝光任命、教育長に普天間朝光任命教育委員に新垣英子任命
平 17. 1.16	教育委員長に嘉手苺喜郎再任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
4.12	幼稚園預かり保育 4 園に拡大(普天間幼稚園、普天間第二幼稚園、志真志幼稚園、宜野湾幼稚園)
18	「宜野湾市英語教育特区」市内全小学校英語授業開始
12.23	教育委員の宮城朝春、伊佐好子任期満了により退任
26	教育委員に玉寄澄子、佐渡山美智子任命
平 18. 1.16	教育委員長に嘉手苺喜郎再任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
2.24	大謝名幼稚園園舎増改築
4. 1	幼稚園預かり保育 6 園に拡大 (H16 普天間第二幼稚園、志真志幼稚園、 H17 普天間幼稚園、宜野湾幼稚園、 H18 大山幼稚園、大謝名幼稚園)
6.30	教育委員長の嘉手苺喜郎、任期満了により退任
7. 3	教育委員に玉城勝秀任命

年 月 日	事 項
18	教委育委員長に玉城勝秀就任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
平 19. 4. 1	幼稚園預かり保育全園に拡大(H16 普天間第二幼稚園、志真志幼稚園、H17 普天間幼稚園、宜野湾幼稚園、H18 大山幼稚園、大謝名幼稚園、H19 嘉数幼稚園、長田幼稚園) 幼稚園2年保育モデル事業スタート(嘉数幼稚園、長田幼稚園)
7.18	教育委員長に玉寄澄子就任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
8.10	宜野湾市民図書館インターネット蔵書検索システム開始
9.28	嘉数中学校校舎改築
8.22	大山給食センター増築
平 20. 7.18	教育委員長に玉寄澄子就任、教育委員長職務代理者に新垣英子就任
9. 3	市民会館舞台照明改修工事完了
10. 4	教育委員長職務代理者の新垣英子、教育長の普天間朝光、任期満了により退任
6	教育委員長職務代理者に佐渡山美智子就任
12.22	教育委員に高江洲善勝任命
平 21. 3.30	市民図書館入退館システム導入事業完了
4. 1	教育委員に宮城茂雄任命、教育長に宮城茂雄任命
7.18	教育委員長に高江洲善勝就任
21	教育委員長職務代理者に佐渡山美智子就任
12.25	教育委員長職務代理者の佐渡山美智子、教育委員の玉寄澄子、任期満了により退任
26	教育委員長職務代理者に上原助勝就任
平 22. 1.29	嘉数小学校校舎増改築
5.17	(仮称)大山小学校分離新設校、幼稚園の基本構想、基本計画の策定
6.30	教育委員の玉城勝秀退任
7. 1	教育委員に島崎映子、宮城典子任命
18	教育委員長に上原助勝就任、教育委員長職務代理者に高江洲善勝就任
8. 1	平成22年度全国高等学校総合体育大会(アーチェリー、卓球)開催
12. 1	宜野湾中学校校舎大規模改造
平 23. 3. 5	宜野湾市立博物館友の会発足
7.18	教育委員長に上原助勝再任、教育委員長職務代理者に島崎映子就任
28	大山小学校分離新設校の名称をはごろも小学校、幼稚園に決定同校の通学区域を設定
11. 3	宜野湾市民図書館開館20周年記念式典開催
平 24. 3.29	真志喜中学校校舎改築
7.18	教育委員長に島崎映子就任、教育委員長職務代理者に宮城典子就任
9. 5	宜野湾市民図書館「授乳室」設置工事
12.21	教育委員の高江洲善勝、任期満了により退任
25	教育委員に我謝修任命
平 25. 3.31	教育長の宮城茂雄、任期満了により退任
4. 1	教育委員に玉城勝秀任命、教育長に玉城勝秀任命
7.18	教育委員長に宮城典子就任教育委員長職務代理者に我謝修就任
12.25	教育委員の上原助勝、任期満了により退任
26	教育委員に宮城邦子任命
平 26. 3.20	はごろも小学校校舎・幼稚園園舎完成
4. 1	はごろも小学校開校 初代校長に高森新一就任、はごろも幼稚園開園
1	新三学期制度実施 幼稚園2年保育全園に拡大

年 月 日	事 項
平 26. 6.30	教育委員長の宮城典子、教育委員の島崎映子、任期満了により退任
7. 1	教育委員長に我謝修就任、教育委員長職務代理者に宮城邦子就任
1	教育委員に平良明子、諸喜田徹任命
3. 19	宜野湾市立博物館「博物館登録原簿」登録
平 27. 4. 1	宜野湾学校給食センター調理業務等民間委託 子ども子育て支援新制度施行
7. 1	教育委員長に宮城邦子就任、教育委員長職務代理者に諸喜田徹就任
8.	宜野湾市教育振興基本計画の策定
11. 1	ぎのわん教育の日 制定
14	「ぎのわん教育の日」制定記念大会
平 28. 1.22	宜野湾市教育大綱策定
3.31	教育長の玉城勝秀退任
4. 1	教育長に知念春美就任
18	教育長職務代理者に諸喜田徹就任
11.20	「ぎのわん教育の日」第 1 回表彰式典及び記念講演会
12.24	教育委員の我謝修、任期満了により退任
12.25	教育委員に大城進任命
平 29. 4. 1	宜野湾市立はごろも学校給食センター 供用開始 大山学校給食センター、はごろも学校給食センター調理業務等民間委託
21	教育長職務代理者に平良明子就任
22	宜野湾市立博物館常設展示室リニューアルオープン
5.2	沖縄国際大学との連携調印式
11.29	志真志幼稚園園舎完成
12.25	教育委員の宮城邦子、任期満了により退任
26	教育委員に石川正信任命
平 30.3.20	志真志小学校体育館完成
4.3	教育長職務代理者に大城進就任
6.30	教育委員の諸喜田徹、任期満了により退任
7. 1	教育委員に普天間みゆき任命
平 31.4. 1	教育長に知念春美再任
4.25	教育長職務代理者に石川正信就任
令元 5. 1	年号平成から令和に変わる
6. 1	宜野湾市立博物館開館 20 周年記念
30	教育委員の平良明子、任期満了により退任
7. 1	教育委員に知念菜穂子任命
.10	志真志小学校校舎改築
令 2.3.27	教育長職務代理者に普天間みゆき就任
12.24	教育委員の大城進、任期満了により退任
25	教育委員に桃原修任命
令 3.3	第二次宜野湾市教育振興基本計画の策定 宜野湾市民会館特定天井等改修 宜野湾市民会館舞台機構改修、車いす専用駐車場整備
3.29	教育長職務代理者に知念菜穂子就任
8.	第二次宜野湾市教育大綱策定
12.25	教育委員の石川正信、任期満了により退任
26	教育委員に仲村和也任命
11.3	宜野湾市民図書館開館 30 周年記念イベント

令 4 .2.28	宜野湾市立博物館企画展示室壁面展示ケース取付け工事
3.30	教育長職務代理者に桃原修就任
3.31	教育長の知念春美退任
4. 4. 1	教育長に仲村宗男就任
	スポーツに関する事務(学校における体育に関するものを除く)を市長部局へ移管
4.13	大謝名小学校体育館、水泳プール完成

(6) 第四次宜野湾市総合計画 基本構想

人がつながる 未来へつなげる ねたてのまち 宜野湾

- 未来を担う子ども達の健全な成長を支援する体制の整備を進めます。
- 宜野湾市の魅力の創出及び発信に取り組みます。
- 基地の早期返還を求め、安全で快適な日常生活ができる環境づくりを進めます。
- 今後の宜野湾市を牽引する人材の育成を進めます。

以上4つのまちづくりの方向性を掲げ、活気にあふれ、豊かで住みよいまちを目指す。

(7) 第二次宜野湾市教育振興基本計画 基本理念

「基本理念」とは、令和3年度から令和7年度までの5年間に推進する本市教育の基本的な考え方と目指すべき姿を示したものです。

◇基本理念◇

学び合い、未来を切り拓く人材の育成

国の第3期教育振興基本計画は、今後の社会の方向性として、「自立」「協働」「創造」の三つの理念の実現に向けた生涯学習社会の構築を第2期教育振興計画より継承しています。本市においても、第一次である「宜野湾市教育振興基本計画(平成28年度～令和2年度)」に引き続き、「自立」「協働」「創造」を基軸とした教育施策を推進していきます。

本市には3つの高等学校や、近隣を含めた3つの大学、専門学校やコンベンションセンターが立地し、多様な人が行き来する国際性豊かなまちです。第四次宜野湾市総合計画では、将来都市像を「人がつながる 未来へつなげる ねたてのまち宜野湾」と掲げ、活気にあふれ、豊かで住みよいまちを目指しています。

このような多くの高等教育機関を身近に感じ、これらの機関と連携、協力して様々な教育活動を推進していくことのできる教育的優位性を活かしながら、本計画では、子どもたちが自ら学び、自ら考えるなど、知・徳・体の調和のとれた力「生きる力」を基本としつつ、その理念をさらに発展させ、社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力「人間力」を高めていきます。その中で、モデルとなる大人が社会でどのように生き、何が必要とされているのかを見せることによって学ぶことの意義を子どもたちに伝えるような環境づくりが大切です。

学校・家庭・地域が学びや活動をとおして、つながり、支え合いながら成長することにより、「人間力」を高め、夢の実現に向けて未来を切り拓くことのできる人材、そして地域から世界につながり活躍できる人材の育成を目指します。

(8) 計画の基本方向

基本理念を踏まえつつ、以下に本計画の3つの基本方向を示します。

(1) 生きる力を育む ”ひとづくり”

・宜野湾市の教育の中心には子どもたちがいます。未来を生きる子どもたち誰もが自立した一人の人間として夢に向かって力強く生きていくとともに、社会の一員として役割を果たすことができる「未来を担う人間力」を身に付けることは大切です。自らが主体的に課題を解決できる知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成を目指します。

(2) 学校に関わる人たちが活動をとおしてつながる ”学校づくり”

・子どもたちのまわりには学校があります。子どもたちだけではなく、その成長を支える保護者や地域の人たちも学校を支援しながら、学びや生きがいづくりにつなげていきます。また、全ての教師が教育の専門家として成長できるよう支援し、学校に関わる人たちが交流や活動をとおして連携、協力することにより地域に開かれた魅力ある学校づくりを目指します。

(3) 地域が学びをとおしてつながる ”まちづくり”

・大人自身も教養や趣味の世界を広げ、豊かな学びと人間性を培えるよう市民へ学習機会の提供をしていくとともに、市民が地域社会とつながるための多様な社会参加の場を創りだし、活動をとおした人材育成を推進し、地域へ還元していく仕組みづくりに取り組みます。大人も子どもも地域を知り、つながり、学び、行動していくこと、そして今を生きる人たちとつながるだけでなく、未来へつながるまちづくりを目指します。

(9) 計画の基本目標

基本目標 1. 確かな学力の向上

子どもたちが社会の様々なことに興味・関心をもって自らすすんで学習に取り組むとともに、学びによって習得した知識・技能を活用する力、他者と協働するためのコミュニケーション力・語学力、異文化に対する理解や日本人としてのアイデンティティを培っていくなど、グローバル化を見通した人材育成は重要な視点です。子どもたちが体験活動をとらして学ぶ楽しさを感じたり、自立心を培うなど、意欲の向上につなげる取組を推進します。

また、子どもたち一人一人が自らの将来について夢や希望を持つことは、学ぶ意義を認識したり、学習意欲の向上、学習習慣の定着につながることから、子どもたちの視野を将来にまで広げ、サポートするため、キャリア教育の充実を図り、生涯にわたって学び続ける姿勢を身につける教育活動を進めます。

基本目標 2. 豊かな心・健やかな体の育成

自他の違いを認め、年齢の違う人、障がいのある人、外国人など異なる文化や価値観を持った人たちと共に生きるための豊かな心や、社会の一員としての規範意識など、社会性を育む教育活動に取り組むとともに、いじめや不登校、児童生徒の問題行動の未然防止、早期対応を行うため教育相談体制の充実を図ります。

また、たくましく生きるための健やかな体を育む教育を進めるとともに、学校給食を通して正しい食生活への理解と望ましい食習慣の形成を図るよう食育への取組を推進します。

基本目標 3. 地域と連携した教育活動の充実

子どもたちを取り巻く環境は、情報化、価値観の多様化も含めてどんどん変化しており、学校は、これまで以上に様々な課題を抱えていることから、学校が地域とともに学校づくりをしていくことが必要です。また、地域も急激な社会変化の中で支え合いやつながりが希薄化しており、地域住民自ら地域を創っていくという「主体的な意識」への転換が必要となっています。学校と地域が相互の連携・協働により、学校づくり、地域づくりを進め、一体となって子どもたちの成長を支えるため、コミュニティ・スクール、地域学校協働活動を推進します。

さらに、地域住民、社会教育関係団体、NPO、大学生など様々な人材を活用しながら、学校や公民館、子どもの身近な場所で体験や交流活動、学習支援を行うなど、地域ぐるみで子どもを育成する体制づくりに取り組むとともに、活動を通して、地域の大人の学びや自己実現、生きがいづくりを目指し、学校と地域、地域と地域をつなぐ取組を推進します。

基本目標 4. 教職員の指導力の向上

学校の教育力とは、教職員の実践的指導力といっても過言ではありません。様々な研修プログラムの設定、近隣大学や地域内外の多様な人々との協働実践を図りながら、校内研修の充実に努めます。

また、大型提示装置(電子黒板)、学習者用1人1台PC端末やデジタル教科書等のICTを活用した授業の活性化を図ることにより、子どもたちへ、より細かな指導と効果的な授業が展開できるよう、教職員のICT活用指導力向上に努め、授業力の向上を図ります。

様々な教育課題については、教職員の研究活動への参加促進を図り、課題解決に向けた意欲的な取組を支援し、成果を広げながら、教職員の人材育成に努めます。

基本目標 5. 教育環境の充実

安全・安心な教育環境を確保することにより、学校の教育力が高められます。子どもたちが事故や犯罪、自然災害などに巻き込まれないよう通学路や施設の安全点検を実施するなど地域、関係機関と連携して子どもの安全確保と見守り活動を推進していきます。

施設などのハード面では、学校施設の耐震化、老朽化対策を進め、学校施設環境の充実に図りながら、地域施設としての学校の役割を考慮し、避難所としての機能の確保に取り組みます。

学校のICT化の推進については、大型提示装置、学習者用1人1台PC端末やデジタル教科書等のICT機器の活用を図り、GIGAスクール構想の目的である一人一人の個性に合わせた教育の推進、「わかる授業」の充実に図ります。

学校図書館については、児童生徒の読書活動の充実と学習支援に向けて学校間や市民図書館との連携・協力体制を強化した取組を進めます。

多忙を極める教職員の労働環境の充実に向けては、週1回の「定時退勤日」の設定、部活動休養日や部活動時間の設定、リフレッシュウィーク及び学校閉庁日の設定の他に、自動音声対応電話機の活用により業務時間外の電話対応業務の軽減などを図ります。また、社会問題となっている教職員の心因性による休職者の増加については、産業医や臨床心理士等、専門家を活用したメンタルヘルス対策に努め、教職員の健康保持、増進に関する取組を推進します。

基本目標 6. 生涯をととした学びの推進

市民一人一人が豊かな人生を過ごしていくためには、生涯をととして自ら学び深めていくことが大切です。豊かな学びを創るため、市民図書館や中央公民館など学びの拠点施設を中心とした学習支援や芸術文化、スポーツ・レクリエーション活動を推進していきます。

また、家庭環境の多様化、地域社会の変化にともない、家庭が抱える様々な課題の解決に向けて、親と子の育ちを支援する学習機会の提供や地域と協力して子どもの望ましい生活習慣の定着を図るなど、家庭の教育力向上に向けた支援体制の充実を図ります。宜野湾市では大人と子どもが共に学び、学びを広げることにより地域のつながりを築いていきます。そして地域の子どもたちを地域に貢献する人材に育てることにより次の世代を育成する世代間循環サイクルを構築していきます。

さらに、学びをととした自己実現の支援とともに学習成果を地域社会や学校教育に還元できる地域のキーパーソンを育成するため、「ぎのわん地域づくり塾」の開催や、社会教育関係団体をはじめとする地域活動団体の育成と活動支援を行っていきます。

基本目標 7. 郷土を学びつなく環境の充実

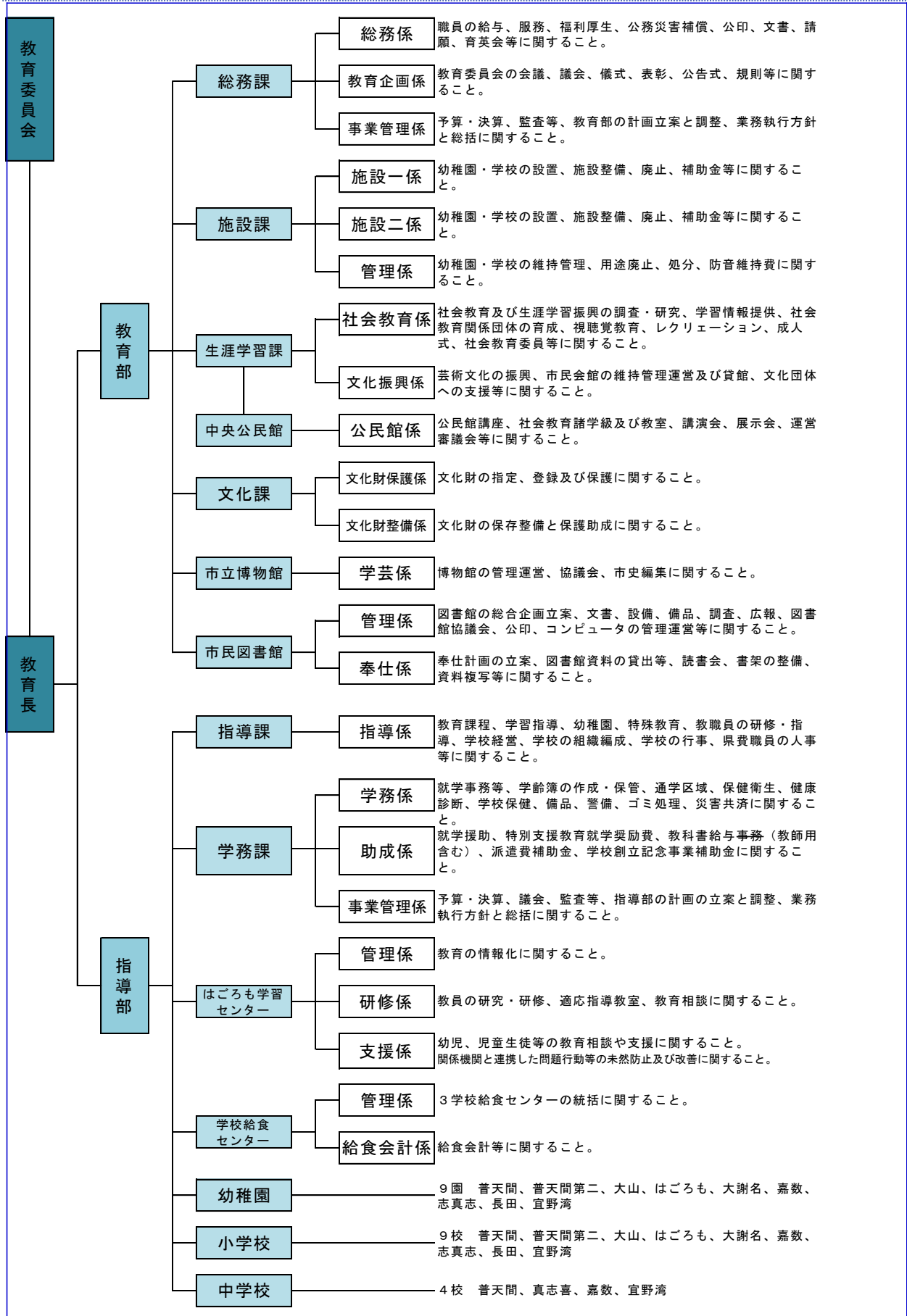
グローバル化の進展にともない人、モノ、情報が行き交い多様な交流が活発化していく中、郷土に誇りと愛着を持ち、地域とのつながりを大切にしながら国際社会に羽ばたく人材を育成するため、学校の教育課程において郷土学習の実践を進めるなど、郷土の自然、歴史や文化、偉人などに学び親しむ環境づくりを進めるとともに、将来的に貴重となる公文書や地域の歴史、文化に関する地域資料を積極的に収集、保存する取組を推進します。

また、文化財ガイド等の育成に努め、地域資源や人材を活用したまちづくりを推進します。

(10) 施策



(11) 教育委員会事務局等の機構と事務分掌の概要



(12) 教育委員会職員配置表

令和4年5月1日

		部長	次長	課長	所長・館長	主幹・技幹	係長	担当技査 担当主査	主事・主査	技師・技査	保健師	副園長	教諭	司書	施設管理員	合計
教育部	部長	1														1
	総務課		[1]				3		3		1					8
	施設課			1		[2]*	1		2	5						11
	生涯学習課 (中央公民館)			<1>*			3		5							9
	文化課			1			2	1	5							9
	市立博物館				1		1		2							4
	市民図書館				1		2		3							6
小計	1	1	3	2	2	12	1	20	5	1	0	0	0	0	48	
指導部	部長	(1)														1
	指導課			(1)			1	(3)	3							8
	学務課		[1]				3		5							9
	はごろも学習センター				1	1	2 (1)		3							8
	給食センター				1		2		2							5
	幼稚園(9園)											9	22			31
	小学校(9校)								2						6	8
中学校(4校)															0	
小計	1	1	1	2	1	9	3	15	0	0	9	22	0	6	70	
合計	2	2	4	4	3	21	4	35	5	1	9	22	0	6	118	

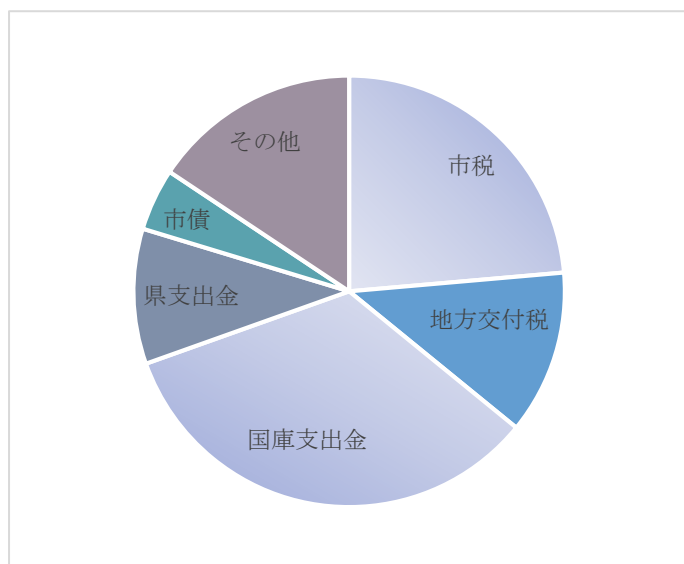
[]課長兼務 <>*所長・館長兼務 []*係長兼務 ()指導主事
再任用職員、会計年度任用職員は除く。

2. 教育財政

(1) 令和4年度一般会計当初予算事項別明細

歳入

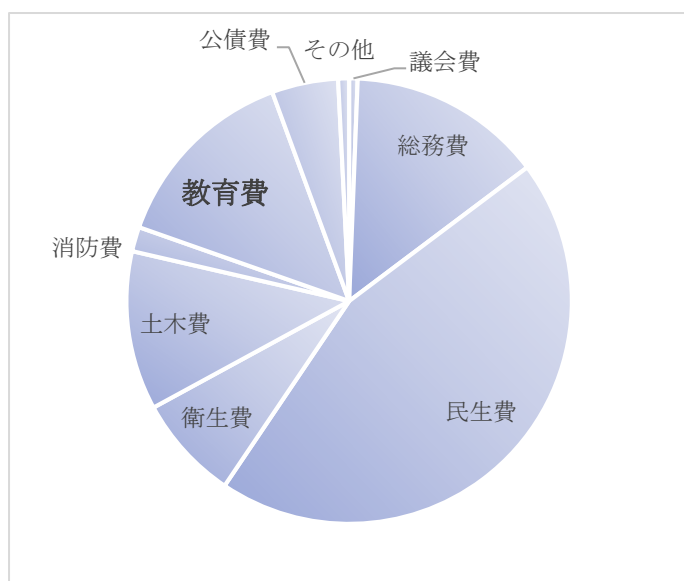
単位:千円



市税	11,774,676	23.6%
地方交付税	6,122,219	12.3%
国庫支出金	16,790,420	33.7%
県支出金	5,054,428	10.1%
市債	2,322,197	4.7%
その他	7,806,060	15.7%
合計	49,870,000	100.0%

歳出

単位:千円



議会費	307,522	0.6%
総務費	7,046,994	14.1%
民生費	22,291,378	44.7%
衛生費	3,801,105	7.6%
土木費	5,753,013	11.5%
消防費	888,005	1.8%
教育費	6,983,903	14.0%
公債費	2,403,880	4.8%
その他	394,200	0.8%
合計	49,870,000	100.0%

(2)令和4年度教育予算関係の項目

単位:千円

款	項	目	名称	本年度	前年度	比較	伸び率	
10			教育費	6,983,903	5,320,612	1,663,291	31.3%	
	1		教育総務費	1,273,363	1,277,947	△ 4,584	△ 0.4%	
		1	教育委員会費	3,563	3,597	△ 34	△ 0.9%	
		2	事務局費	512,289	517,841	△ 5,552	△ 1.1%	
		3	教育指導費	343,229	333,107	10,122	3.0%	
		4	学校施設費	414,282	423,402	△ 9,120	△ 2.2%	
	2		小学校費	2,662,867	1,383,579	1,279,288	92.5%	
		1	学校管理費	132,812	147,205	△ 14,393	△ 9.8%	
		2	教育振興費	204,630	187,489	17,141	9.1%	
		3	学校建設費	2,325,425	1,048,885	1,276,540	121.7%	
	3		中学校費	269,298	200,239	69,059	34.5%	
		1	学校管理費	37,291	35,374	1,917	5.4%	
		2	教育振興費	152,255	160,113	△ 7,858	△ 4.9%	
		3	学校建設費	79,752	4,752	75,000	1,578.3%	
	4		幼稚園費	958,778	815,552	143,226	17.6%	
		1	幼稚園費	958,778	815,552	143,226	17.6%	
	5		社会教育費	1,200,893	1,009,350	191,543	19.0%	
		1	社会教育総務費	251,981	238,138	13,843	5.8%	
		2	公民館費	11,023	11,265	△ 242	△ 2.1%	
		3	文化費	321,871	385,432	△ 63,561	△ 16.5%	
		4	図書館費	118,506	76,837	41,669	54.2%	
		5	市史編集費	17,517	26,778	△ 9,261	△ 34.6%	
		6	博物館費	30,710	59,531	△ 28,821	△ 48.4%	
		7	学習センター費	449,285	211,369	237,916	112.6%	
	6		保健体育費	618,704	633,945	△ 15,241	△ 2.4%	
		1	保健体育総務費	47,827	46,638	1,189	2.5%	
		3	給食センター費	570,877	587,307	△ 16,430	△ 2.8%	
	2		総務費	144,982	518,645	△ 373,663	△ 72.0%	
		1		総務管理費	144,982	518,645	△ 373,663	△ 72.0%
			8	市民会館費	144,982	518,645	△ 373,663	△ 72.0%
	合 計				7,128,885	5,839,257	1,289,628	22.1%

(1) 目的

本会は、優秀な人材で経済的理由によって修学困難な者に対し学資を貸与し、その他育英上必要な業務を行って有為な人材を育成することを目的とする。

(2) 概要

① 名称: 宜野湾市育英会

② 創立年月: 昭和 35 年 4 月

(昭和 46 年～昭和 53 年まで業務中断。昭和 54 年より松岡配電育英資金を合併し業務再開)

③ 所在地: 宜野湾市字野嵩 730 番地(宜野湾市教育委員会総務課内)

④ 事業: 奨学育英事業(学資【奨学金・入学準備金】の貸与事業)

入学準備金制度を平成 26 年 11 月より開始

⑤ 役員: 会長 1 名 副会長 2 名 理事 6 名 書記 1 名

会計 1 名 監事 2 名 評議員 16 名 計 29 名

(3) 貸与・償還

① 奨学生の資格

- ・本市に 3 年以上住所を有する本市民の子弟又は 3 年以上住所を有する者であること。
- ・学業、操行ともに優秀であり、かつ、健康であって学資の支弁が困難と認められる者であること。
- ・学校教育法(昭和 22 年法律第 6 号)第 1 条に定める大学(大学院及び短期大学を含む。通信制を除く。)又は同法第 124 条に定める専修学校のうち修業年限 2 年以上の専門課程に在学している学生。(入学準備金は、入学予定の者)

② 奨学生の募集人数、募集時期(入学準備金は、平成 26 年 11 月より開始)

区分	募集人数	募集時期
奨学金	5 名程度(予算の範囲内において増減)	毎年 4 月～4 月末日
入学準備金	前期、後期を合わせて 15 名程度 (予算の範囲内において増減)	前期: 毎年 6 月～6 月末日 後期: 毎年 11 月～11 月末日

③ 貸与の区分、期間、金額

区分	期間	金額(年額)
奨学金	毎年度 6 月から翌年 3 月まで 10 ヶ月間貸与 貸与生の採用年度より最短就業年限の終期まで	下記金額より選択 300,000 円 400,000 円
	※奨学金の貸与方法は、毎月貸与、年 2 回貸与のいずれかを選択	
入学準備金	前期: 7 月から 10 月の期間に貸与(1 回限り) 後期: 12 月から翌年 3 月の期間に貸与(1 回限り)	500,000 円

④ 償還の区分、期間、金額

区 分	期 間	金額(月額)
奨 学 金	貸与が終了した月の6ヶ月後から貸与総額を完納するまで	貸与年額の1/20
入学準備金	卒業若しくは、退学した月の6ヶ月後から貸与額を完納するまで	貸 与 額 の 1/40

⑤ 貸与の状況

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
奨 学 金	新規	6 名	13 名	3 名	5 名	4 名
	継続	9 名	12 名	18 名	13 名	13 名
入学準備金	前期	9 名	3 名	3 名	1 名	3 名
	後期	6 名	11 名	4 名	10 名	12 名
合 計		30 名	39 名	28 名	29 名	32 名
貸与総額(円)		14,650,000	18,750,000	13,150,000	13,800,000	15,100,000

貸与奨学生総数(令和3年度末 現在)		
奨学金	入学準備金	合 計
317 名	98 名	415 名

⑥ 償還の状況

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
償 還 金(円)	9,952,500	9,177,500	9,920,000	14,837,500	12,137,500

(4) 寄付金・補助金

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
寄 付 金	650,000	2,450,000	1,720,000	940,000	2,630,600
市からの拠出金	1,920,000	1,920,000	1,920,000	1,920,000	1,500,000
合 計(円)	2,570,000	4,370,000	3,640,000	2,860,000	4,130,600

3. ぎのわん教育の日

市民の教育に対する関心を高め理解を深めるとともに、地域全体で教育の充実と発展を図る取組を推進するため、平成27年度より11月1日を「ぎのわん教育の日」に制定。11月を「教育月間」として家庭・学校・地域・社会全体で教育に対する気運を高めるため、様々な取組を推進する。

また、本市の学校教育、社会教育及び学術文化その他教育の振興発展に貢献し、他の模範として推奨に値する業績、若しくは善行があったと認められる個人又は団体に対し表彰をする。

(1) 宜野湾市教育委員会表彰式について

日時：令和3年11月5日(金)15:00～16:00

場所：宜野湾市民会館2階(中央公民館集会場)

参加対象者：小中高校生、PTA、教育関係者、社会教育関係団体等 約50人

※コロナウィルス感染症対策のため、規模縮小、講演会の開催はなし。

(2) 令和3年度表彰者一覧

功労賞

①教育、学術、文化及びスポーツの振興発展に貢献し、その功績が顕著なもの

②学校又は地域でのボランティア活動に貢献し、その功績が顕著なもの

功労賞9名			
氏名(団体名)	所属	氏名(団体名)	所属
石井 真喜子	がじまる薬局(学校薬剤師)	米須 スミ	-
玉那覇 哲秀	大山小学校 教諭	當眞 嗣英	宜野湾市 はごろも学習センター
前田 美恵子	中頭地区婦人連合会	仲田 忠浩	宜野湾市 はごろも学習センター
下地 智子	元宜野湾市 PTA 連合会	普天間三区安全見守り 隊	-
照屋 清昌	喜友名区自治会		

活躍賞

①有益な調査、研究、発明、発見又は工夫考案をしたもの

②学習、文化活動又はスポーツに関する大会において優秀な成績を収めたもの

③特に他の模範となる行為があったもの

活躍賞3名			
氏名(団体名)	所属	氏名(団体名)	所属
鍵溝 朱里	普天間第二小学校	比嘉 心晴	宜野湾中学校
新垣 愛梨涼	長田小学校		

II 学校教育

1. 宜野湾市の学校教育

(1) 「そろえる・つなぐ・はぐくむ教育の推進」

これからの学校教育には、教育の目的及び目標達成を目指しつつ、児童生徒が自分のよさや可能性を認識しながら、あらゆる他者を尊重し、協働しながら様々な社会変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となるよう育むことが求められている。

宜野湾市教育委員会では、「学び合い、未来を切り拓く人材の育成」を基本理念とし、人材豊かな宜野湾市づくりを推進しており、これからも、「人を育てる」という座標軸を据え、児童生徒の学力向上に直結する教師の授業力の向上を重視し、校内研修等を通して、「主体的・対話的で深い学び」の視点に基づく授業改善を図り、「授業で子どもを変える」取組の充実に努める。

令和3年度の全国学力・学習状況調査において、小学校国語の正答率が全国平均を上回った。算数については全国平均との差が-1.3ポイントで、総合平均も-0.5ポイントとほぼ全国水準であり一定の成果を上げている。中学校については、正答率の全国平均との差が国語-5.9ポイント、数学-7.5ポイントと開きがあるが、年々その差は縮まっており改善傾向にある。しかしながら、学校間差や学級間差が大きい現状にある。そのため、授業スタイルの統一・徹底・連動・評価等に加え、「主体的・対話的で深い学び」の推進や、GIGA スクール構想を実現するためのICT 端末や電子黒板等のICT 機器を活用した授業改善等、教師の授業力向上を図る取組を推進していく。

「豊かな心」の育成については、「特別の教科 道徳」の授業を要とした「考え、議論する道徳」への転換を図り、学校の教育活動全体を通して命の大切さや思いやりの心、正義感や公正・公平を重んじる心、自立心、自己抑制力等の人権教育を充実させる手立てを講じる。

「基本的生活習慣の確立」においては、「不登校児童生徒数の減少」が最重要課題であり、教育委員会が作成した「不登校防止システム」を活用し、積極的生徒指導として「わかる授業の構築」や「居場所づくり、絆づくり」、「魅力ある学校づくり」に努め、関係機関との連携や地域人材を活用する等、不登校児童生徒の減少に努めていく。

「健やかな体」の育成については、心身の健康の保持増進に努めることが大切である。しかしながら、本市の子どもの「う歯保有率」は高く、深刻な健康問題の一つであり、今後、フッ化物洗口の指定校を増やしながら、本庁関係部署や関係機関と連携し、健康教育の充実に努める。

令和4年度の宜野湾市の学校教育は、「確かな学力の向上」、「豊かな心・健やかな体の育成」等の施策を中心に、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」の育成に向け、**5間1観差**(学校間差、学年間差、学級間差、教科間差、校種間差、生徒指導観差)を縮め、そろえる・つなぐ・はぐくむ 対策を図っていく。

このため、教育委員会及び本市学校の共通テーマを「そろえる・つなぐ・はぐくむ教育の推進」とし、保護者および地域人材を活用した「チーム学校」で、ベクトルをそろえ、各学校の自主創造を生かした特色ある教育活動、地域とともにある学校づくりを推進し、行政と学校が「チーム宜野湾」として、幼児児童生徒一人一人に「生きる力」の基盤となる、新しい時代を創るために必要な「資質・能力」を育てていく。

(2) 学校教育目標

宜野湾市教育委員会は、人間尊重の精神を基底とし、幼児・児童・生徒に「生きる力」を育むことを目指し、国及び郷土の自然と文化に誇りを持つ個性豊かで「創造性・国際性に富む健全な人材の育成」を期して、次のことを目標に教育施策を推進する。

○自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上をめざすとともに、規律を守り、豊かな心を持ち表現力とねばり強さのある幼児・児童・生徒を育成する。

○平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際化・情報化社会で活躍する心身ともに健全な幼児・児童・生徒を育成する。

○家庭・学校・地域社会の相互連携のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追求し、生涯学習社会への基礎を培う。

(3) 努力事項

① 確かな学力の向上

○幼・小・中連携教育のさらなる充実(そろえる・つなぐ・はぐくむ教育の推進)

○「わかる授業」を構築するため指導体制の充実・改善 ○学習習慣の確立

○学習指導要領の本格的な実施 ○国際化へ対応できる幼児児童生徒の育成

○情報教育の充実 ○特別支援教育の充実 ○キャリア教育の充実 ○幼稚園教育の充実

② 豊かな心とたくましい体の育成

○人間としての生き方を育む道德教育の充実

○特別活動の充実(学級・学校生活づくりの充実)

○人権教育・平和教育・平等教育の指導の充実

○いじめ・不登校を生まない生徒指導の4つのポイントを生かした支持的風土の醸成

○健康の保持と体力の向上を図る指導の充実

○基本的な生活習慣の定着(食事、運動、早寝早起き、安全指導)

③ 信頼される学校づくり

○「チーム学校」として、家庭・地域との連携による信頼される学校づくり、創造性のある学校経営の充実

○子どもが生きる学年・学級・教科経営

○学校評価を活かした学校経営の充実

○服務指導の徹底・校内研修の充実・人材育成の推進

○地域協働学校(コミュニティ・スクール)の推進

④ 郷土文化の継承

○郷土の伝統や文化に誇りを持ち、他国を尊重する幼児児童生徒の育成

○ウチナーグチ(しまくとぅば)の推進

2. 学校教育状況

(1) 児童数・生徒数及び学級の推移

各年5月1日

		2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
		(H25)	(H26)	(H27)	(H28)	(H29)	(H30)	(R1)	(R2)	(R3)	(R4)
普天間小	児童	707	675	653	641	635	630	606	601	584	555
明治39年	学級	25 (3)	25 (5)	25 (5)	25 (5)	24 (5)	24 (5)	24 (5)	24 (6)	25 (8)	25 (7)
普天間第二小	児童	682	659	679	664	644	644	636	630	609	572
昭和44年	学級	24 (2)	24 (4)	25 (4)	27 (6)	27 (6)	27 (6)	27 (7)	25 (6)	27 (8)	26 (8)
大山小	児童	1,090	547	583	614	662	647	633	623	604	599
昭和21年	学級	36 (3)	21 (3)	21 (4)	23 (5)	27 (7)	25 (5)	25 (7)	27 (9)	28 (11)	26 (7)
はごろも小	児童		731	741	806	849	881	921	918	901	913
平成26年	学級		26 (3)	28 (4)	28 (4)	32 (5)	35 (7)	37 (8)	37 (8)	37 (9)	38 (9)
大謝名小	児童	717	562	569	542	549	557	564	587	576	608
昭和51年	学級	26 (4)	23 (4)	23 (4)	24 (5)	22 (5)	23 (6)	24 (6)	27 (9)	28 (11)	28 (10)
嘉数小	児童	869	867	845	852	861	879	859	877	909	887
大正8年	学級	30 (4)	30 (4)	31 (4)	33 (6)	34 (7)	35 (7)	37 (9)	39 (10)	40 (11)	37 (9)
志真志小	児童	721	726	743	733	757	770	792	794	810	854
昭和57年	学級	27 (3)	26 (3)	28 (3)	29 (4)	30 (6)	32 (6)	34 (8)	35 (9)	36 (13)	36 (9)
長田小	児童	574	582	605	647	678	697	688	695	714	700
平成11年	学級	20 (2)	22 (3)	23 (3)	25 (4)	25 (4)	27 (5)	28 (6)	29 (7)	30 (8)	30 (8)
宜野湾小	児童	798	811	821	824	804	842	831	846	838	837
明治15年	学級	28 (2)	29 (3)	28 (3)	30 (4)	31 (5)	32 (6)	33 (7)	35 (9)	35 (9)	34 (8)
小学校 合計	児童	6,158	6,160	6,239	6,323	6,439	6,547	6,530	6,571	6,545	6,525
	学級	216 (23)	226 (32)	232 (34)	244 (43)	252 (50)	260 (53)	269 (63)	278 (73)	292 (88)	280 (75)
普天間中	生徒	675	727	711	694	662	668	636	609	601	603
昭和23年	学級	20 (2)	22 (2)	21 (2)	22 (3)	21 (3)	21 (3)	20 (3)	21 (5)	23 (5)	23 (5)
真志喜中	生徒	882	871	853	847	828	818	866	886	919	938
昭和54年	学級	26 (3)	25 (2)	25 (2)	27 (3)	27 (4)	30 (8)	31 (8)	30 (7)	33 (7)	31 (5)
嘉数中	生徒	782	741	736	766	717	731	731	766	770	776
昭和37年	学級	22 (1)	22 (2)	22 (2)	25 (3)	22 (3)	25 (5)	26 (6)	26 (5)	28 (6)	29 (7)
宜野湾中	生徒	686	688	692	662	661	635	630	626	669	682
昭和61年	学級	21 (2)	21 (2)	21 (2)	20 (2)	23 (4)	21 (3)	19 (2)	20 (2)	23 (4)	24 (5)
中学校 合計	生徒	3,025	3,027	2,992	2,969	2,868	2,852	2,863	2,887	2,959	2,999
	学級	89 (8)	90 (8)	89 (8)	94 (11)	93 (14)	97 (19)	96 (19)	97 (19)	107 (22)	107 (22)
小・中 合計	児童 生徒	9,183	9,187	9,231	9,292	9,307	9,399	9,393	9,458	9,504	9,524
	学級	305 (31)	316 (40)	321 (42)	338 (54)	345 (64)	357 (72)	365 (82)	375 (92)	399 (110)	387 (97)

()内は特別支援学級の内数

(2) 園児数及び学級数の推移

各年5月1日

		2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
		(H25年)	(H26年)	(H27年)	(H28年)	(H29年)	(H30年)	(R1年)	(R2年)	(R3年)	(R4年)
普天間	園児	69	80	66	70	78	49	36	32	27	34
昭和45年	学級	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2
普天間第二	園児	86	66	87	73	61	53	48	55	43	40
昭和47年	学級	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2
大 山	園児	151	74	94	74	64	55	53	47	38	61
昭和43年	学級	5	3	4	3	3	3	3	3	2	3
はごろも	園児		112	104	113	95	101	80	74	94	82
平成26年	学級		4	4	4	4	4	3	3	4	3
大謝名	園児	75	70	54	68	68	65	42	49	39	46
昭和51年	学級	3	3	3	3	3	4	2	3	2	3
嘉 数	園児	93	110	112	129	97	92	85	71	72	67
昭和43年	学級	4	4	4	5	4	4	3	3	3	3
志真志	園児	95	88	87	99	88	81	83	58	68	61
昭和57年	学級	4	4	3	4	4	3	3	3	3	3
長 田	園児	79	85	84	78	69	55	40	44	35	40
平成11年	学級	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2
宜野湾	園児	80	84	70	78	72	61	65	48	52	46
昭和46年	学級	3	3	3	3	3	3	3	2	3	3
合 計	園児	728	769	758	782	692	612	532	478	468	477
	学級	28	30	30	31	30	30	24	24	23	24

(3) 学校別・学年別児童生徒数及び学級数

基準日：令和4年5月1日

小学校		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	小計	特支学級	幼稚園		
										四歳児	五歳児	小計
普天間	男	46 (11)	44 (6)	56 (4)	32 (3)	50 (8)	48 (8)	276 (40)		3	12	15
	女	42 (3)	32 (0)	37 (2)	57 (2)	66 (1)	45 (1)	279 (9)		5	14	19
	計	88 (14)	76 (6)	93 (6)	89 (5)	116 (9)	93 (9)	555 (49)		8	26	34
	学級数	3	2	3	3	4 加配	3	18	7	1	1	2
普天間第二	男	46 (5)	46 (5)	52 (6)	45 (5)	54 (6)	47 (6)	290 (33)		4	16	20
	女	34 (2)	54 (3)	40 (2)	49 (1)	50 (3)	55 (3)	282 (14)		3	17	20
	計	80 (7)	100 (8)	92 (8)	94 (6)	104 (9)	102 (9)	572 (47)		7	33	40
	学級数	3	3	3	3	3	3	18	8	1	1	2
大山	男	50 (5)	58 (6)	45 (4)	46 (4)	56 (2)	59 (6)	314 (27)		5	25	30
	女	42 (1)	41 (1)	55 (4)	51 (3)	36 (2)	60 (3)	285 (14)		9	22	31
	計	92 (6)	99 (7)	100 (8)	97 (7)	92 (4)	119 (9)	599 (41)		14	47	61
	学級数	3	3	3	3	3	4 加配	19	7	1	2	3
はごろも	男	82 (4)	70 (4)	65 (10)	91 (6)	75 (9)	86 (5)	469 (38)		10	23	33
	女	88 (3)	75 (1)	74 (6)	70 (0)	71 (3)	66 (3)	444 (16)		16	33	49
	計	170 (7)	145 (5)	139 (16)	161 (6)	146 (12)	152 (8)	913 (54)		26	56	82
	学級数	6 加配	5 加配	4	5 加配	4	5 加配	29	9	1	2	3
大謝名	男	45 (4)	51 (7)	48 (7)	51 (8)	49 (10)	54 (4)	298 (40)		5	18	23
	女	50 (0)	45 (3)	59 (3)	58 (5)	53 (6)	45 (4)	310 (21)		4	19	23
	計	95 (4)	96 (10)	107 (10)	109 (13)	102 (16)	99 (8)	608 (61)		9	37	46
	学級数	3	3	3	3	3	3	18	10	1	2	3
嘉数	男	71 (4)	85 (10)	71 (7)	76 (7)	90 (8)	75 (8)	468 (44)		6	31	37
	女	70 (1)	77 (3)	69 (1)	63 (4)	64 (4)	76 (1)	419 (14)		7	23	30
	計	141 (5)	162 (13)	140 (8)	139 (11)	154 (12)	151 (9)	887 (58)		13	54	67
	学級数	5 加配	5	4	4	5 加配	5 加配	28	9	1	2	3
志真志	男	91 (6)	77 (7)	66 (3)	66 (12)	61 (10)	62 (4)	423 (42)		6	20	26
	女	68 (0)	64 (2)	73 (1)	72 (7)	79 (2)	75 (5)	431 (17)		5	30	35
	計	159 (6)	141 (9)	139 (4)	138 (19)	140 (12)	137 (9)	854 (59)		11	50	61
	学級数	6 加配	5 加配	4	4 加配	4	4	27	9	1	2	3
長田	男	62 (5)	55 (8)	58 (7)	49 (3)	53 (6)	68 (7)	345 (36)		5	10	15
	女	47 (2)	66 (2)	63 (5)	59 (3)	55 (2)	65 (0)	355 (14)		10	15	25
	計	109 (7)	121 (10)	121 (12)	108 (6)	108 (8)	133 (7)	700 (50)		15	25	40
	学級数	4 加配	4	4	3	3	4	22	8	1	1	2
宜野湾	男	64 (7)	59 (7)	67 (11)	63 (4)	75 (7)	66 (7)	394 (43)		6	16	22
	女	77 (5)	68 (2)	87 (2)	63 (1)	68 (4)	80 (1)	443 (15)		3	21	24
	計	141 (12)	127 (9)	154 (13)	126 (5)	143 (11)	146 (8)	837 (58)		9	37	46
	学級数	5 加配	4	5	4	4	4	26	8	1	2	3
合計	男	557 (51)	545 (60)	528 (59)	519 (52)	563 (66)	565 (55)	3,277 (343)		50	171	221
	女	518 (17)	522 (17)	557 (26)	542 (26)	542 (27)	567 (21)	3,248 (134)		62	194	256
	計	1,075 (68)	1,067 (77)	1,085 (85)	1,061 (78)	1,105 (93)	1,132 (76)	6,525 (477)		112	365	477
	学級数	38	34	33	32	33	35	205	75	9	15	24

()内は特別支援学級児童数

中学校		1学年	2学年	3学年	小計	特支 学級
普天間 中学校	男	111 (11)	86 (3)	108 (5)	305 (19)	
	女	102 (2)	107 (4)	89 (5)	298 (11)	
	計	213 (13)	193 (7)	197 (10)	603 (30)	
	学級数	6 加配	6 加配	6 加配	18	5
真志喜 中学校	男	161 (9)	167 (11)	146 (8)	474 (28)	
	女	151 (3)	171 (5)	142 (1)	464 (9)	
	計	312 (12)	338 (16)	288 (9)	938 (37)	
	学級数	9 加配	9	8 加配	26	5
嘉数 中学校	男	132 (9)	120 (10)	112 (9)	364 (28)	
	女	138 (4)	138 (5)	136 (2)	412 (11)	
	計	270 (13)	258 (15)	248 (11)	776 (39)	
	学級数	8 加配	7	7 加配	22	7
宜野湾 中学校	男	123 (13)	107 (7)	130 (7)	360 (27)	
	女	108 (2)	119 (4)	95 (0)	322 (6)	
	計	231 (15)	226 (11)	225 (7)	682 (33)	
	学級数	7 加配	6	6	19	5
合計	男	527 (42)	480 (31)	496 (29)	1,503 (102)	
	女	499 (11)	535 (18)	462 (8)	1,496 (37)	
	計	1,026 (53)	1,015 (49)	958 (37)	2,999 (139)	
	学級数	30	28	27	85	22

総括表

基準日：令和4年5月1日

	小学校	特別支援						中学校	特別支援				総合計	特別支援					
		知	情	言	肢	病	難聴		知	情	肢	病		知	情	言	肢	病	難聴
男	3277 (343)	(145)	(191)	(6)	(0)	(1)	(0)	1503 (102)	(43)	(58)	(0)	(1)	4,780 (445)	(188)	(249)	(6)	(0)	(2)	(0)
女	3,248 (134)	(65)	(58)	(3)	(2)	(4)	(2)	1,496 (37)	(16)	(19)	(1)	(1)	4,744 (171)	(81)	(77)	(3)	(3)	(5)	(2)
計 (児童生徒数)	6,525 (477)	(210)	(249)	(9)	(2)	(5)	(2)	2,999 (139)	(59)	(77)	(1)	(2)	9,524 (616)	(269)	(326)	(9)	(3)	(7)	(2)
学級数	280 (75)	(29)	(35)	(3)	(2)	(4)	(2)	107 (22)	(9)	(11)	(1)	(1)	387 (97)	(38)	(46)	(3)	(3)	(5)	(2)

※()特別支援学級児童生徒数。各学年児童生徒数に含まれているが、内数として再掲している。

※加配＝令和4年度少人数学級編成に係る研究指定校の決定について(通知)の一覧を基に掲載している。

※内数とは、ある数が合計に含めて計上されていること。

(例えば)特別支援児童1人(小1年男子)は、小1年男子小計及び小1年合計にそれぞれカウントされている。

(4) 宜野湾市立学校の指定通学区域

学 校 名	指 定 通 学 区 域
普天間小学校	野嵩 1 区自治会、野嵩 2 区自治会、野嵩 3 区自治会、普天間 1 区自治会及び普天間2区自治会に係わる地域
普天間第二小学校	普天間 3 区自治会、新城区自治会及び喜友名区自治会に係わる地域
大山小学校	伊佐区自治会及び大山区自治会の一部に係わる地域
はごろも小学校	大山区自治会の一部、真志喜区自治会及び宇地泊区自治会の一部に係わる地域
大謝名小学校	宇地泊区自治会の一部、大謝名区自治会、大謝名団地自治会、嘉数ハイツ自治会及び上大謝名自治会に係わる地域
嘉数小学校	嘉数区自治会、真栄原区自治会の一部及び我如古区自治会の一部に係わる地域
志真志小学校	真栄原区自治会の一部、我如古区自治会の一部及び宜野湾区自治会
長田小学校	長田区自治会に係わる地域
宜野湾小学校	愛知区自治会及び中原区自治会に係わる地域
普天間中学校	普天間小学校及び普天間第二小学校の通学区域
真志喜中学校	大山小学校、はごろも小学校及び大謝名小学校(上大謝名自治会地域を除く。)の通学区域
嘉数中学校	嘉数小学校、志真志小学校の通学区域及び大謝名小学校の通学区域に係わる上大謝名自治会地域
宜野湾中学校	宜野湾小学校及び長田小学校の通学区域

※自治会とは、宜野湾市自治会の認定に関する規程(昭和 60 年宜野湾市訓令第 5 号)に規定する自治会。

(5) 特別支援学級在籍者の変遷

各年5月1日

	年度	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	
(知的)	小学校	普天間	7	1	10	2	9	2	12	2	13	2	12	2	16	2	19	3	19	3	23	3
		普天間第二	4	1	10	2	12	2	19	3	18	3	22	3	25	4	23	3	21	3	22	3
		大山	5	1	2	1	2	1	6	1	9	2	13	2	23	3	29	4	33	5	24	3
		はごろも	—	—	4	1	6	1	11	2	13	2	22	3	23	3	20	3	18	3	18	3
		大謝名	4	1	4	1	5	1	11	2	16	2	15	2	21	3	29	4	27	4	23	3
		嘉数	5	1	3	1	5	1	10	2	18	3	22	3	29	4	35	5	33	5	32	4
		志真志	6	1	7	1	7	1	9	2	18	3	19	3	21	3	28	4	31	4	30	4
		宜野湾	4	1	5	1	5	1	10	2	14	2	17	3	18	3	19	3	19	3	22	3
	長田	1	1	3	1	7	1	10	2	12	2	15	2	18	3	18	3	18	3	17	3	
	計	36	8	48	11	58	11	98	18	131	21	157	23	194	28	220	32	219	33	211	29	
	中学校	普天間	7	1	7	1	8	1	11	2	15	2	16	2	12	2	11	2	13	2	13	2
		真志喜	5	1	2	1	5	1	8	1	16	2	28	4	24	3	11	2	12	2	14	2
		嘉数	8	1	7	1	8	1	12	2	12	2	18	3	21	3	15	2	15	2	19	3
		宜野湾	4	1	7	1	5	1	7	1	11	2	12	2	6	1	6	1	10	2	13	2
計	24	4	23	4	26	4	38	6	54	8	74	11	63	9	43	7	50	8	59	9		
(言語)	小学校	普天間第二	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級	通級
		志真志	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		大謝名	3	1	3	1	3	1	2	1	2	1	2	1	2	1	1	1	2	1	2	1
		嘉数	2	1	2	1	1	1	2	1	4	1	6	1	6	1	5	1	4	1	2	1
		はごろも	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	4	1	3	1	5	1
計	5	2	5	2	4	2	4	2	6	2	8	2	9	3	10	3	9	3	9	3		
(自閉・情緒)	小学校	普天間	14	2	22	3	18	3	19	3	24	3	23	3	23	3	22	3	34	5	26	4
		普天間第二	5	1	11	2	11	2	18	3	18	3	13	2	11	2	15	2	19	3	23	3
		大山	15	2	11	2	18	3	26	4	26	4	22	3	29	4	28	4	28	4	15	2
		はごろも	—	—	14	2	19	3	16	2	23	3	28	4	30	4	32	4	30	4	33	5
		大謝名	14	2	13	2	14	2	10	2	11	2	18	3	16	2	29	4	36	5	35	5
		嘉数	11	2	10	2	13	2	17	3	18	3	21	3	25	4	26	4	30	4	23	3
		志真志	12	2	13	2	13	2	15	2	19	3	23	3	30	4	31	4	36	5	28	4
		宜野湾	6	1	10	2	11	2	16	2	19	3	23	3	30	4	35	5	36	5	36	5
	長田	4	1	9	2	13	2	13	2	13	2	20	3	19	3	17	3	27	4	31	4	
	計	81	13	113	19	130	21	150	23	171	26	191	27	213	30	235	33	276	39	250	35	
	中学校	普天間	5	1	6	1	7	1	7	1	8	1	6	1	6	1	9	2	10	2	16	2
		真志喜	10	2	8	1	8	1	9	2	16	2	19	3	25	4	26	4	25	4	23	3
		嘉数	—	—	4	1	7	1	5	1	5	1	9	2	15	2	16	2	18	3	18	3
		宜野湾	5	1	2	1	2	1	7	1	9	2	8	1	7	1	8	1	15	2	20	3
計	20	4	20	4	24	4	28	5	38	6	42	7	53	8	59	9	68	11	77	11		
(難聴)	大山小	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	0	0	—	—	—	—	—	—	—	1	1
	嘉数小	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	0	0	—	—	—	—	—	—	—	1	1
(肢体)	小学校	普天間第二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		宜野湾	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(病弱)	小学校	志真志	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		普天間第二	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
中学校	長田	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	真志喜	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
幼稚園	普天間	4	2	4	0	8	2	2	2	to	1	0	0	2	2	5	1	5	1	5	1	
	普天間第二	1	1	1	0	3	1	4	2	4	1	2	2	2	2	5	1	5	1	5	1	
	大山	3	1	1	0	2	1	1	1	3	1	7	3	7	3	5	2	5	2	5	2	
	大謝名	0	0	1	0	1	1	2	1	6	2	1	1	2	1	2	1	2	1	2	1	
	嘉数	0	0	1	0	5	2	10	4	8	2	11	1	7	2	7	2	7	2	7	2	
	志真志	2	1	2	0	2	1	4	2	5	1	8	1	7	3	2	1	2	1	2	1	
	宜野湾	1	1	1	0	2	1	2	1	2	1	4	1	3	2	7	2	7	2	7	2	
	長田	1	1	4	0	3	1	2	1	7	3	5	2	4	1	4	2	4	2	4	2	
	はごろも	—	—	—	—	1	1	4	2	9	1	9	3	3	2	4	2	4	2	4	2	
	計(※)	12	7	15	0	27	11	31	16	44	13	47	14	37	18	41	14	41	14	41	14	

※幼稚園の「学級数」欄は、特別支援担当者配置人数を計上。

(6) 就学援助制度(要保護・準要保護)認定児童生徒の推移

各年3月31日

年度	学校 区分	小 学 校										小 学 校 計	中 学 校					中 学 校 計	小 中 学 校 合 計
		普 天 間	普 天 間 第 二	大 山	は ご ろ も	大 謝 名	嘉 数	志 真 志	宜 野 湾	長 田	そ の 他		普 天 間	真 志 喜	嘉 数	宜 野 湾	そ の 他		
2017年 (平29)	要保護	6	14	19	14	7	21	18	8	5	0	112	17	21	24	16	0	78	190
	準要保護	197	146	171	127	142	158	191	227	117	17	1,493	205	195	199	162	17	778	2,271
	計	203	160	190	141	149	179	209	235	122	17	1,605	222	216	223	178	17	856	2,461
	在籍	635	644	662	849	549	861	757	804	678	—	6,439	662	828	717	661	—	2,868	9,307
	割合(%)	32.0	24.8	28.7	16.6	27.1	20.8	27.6	29.2	18.0	—	24.9	33.5	26.1	31.1	26.9	—	29.8	26.4
2018年 (平30)	要保護	9	13	15	12	13	21	21	11	5	0	120	20	27	26	6	0	79	199
	準要保護	199	150	181	150	142	194	209	240	138	14	1,617	227	211	202	189	22	851	2,468
	計	208	163	196	162	155	215	230	251	143	14	1,737	247	238	228	195	22	930	2,667
	在籍	630	644	647	881	557	879	770	842	697	—	6,547	668	818	731	635	—	2,852	9,399
	割合(%)	33.0	25.3	30.3	18.4	27.8	24.5	29.9	29.8	20.5	—	26.5	37.0	29.1	31.2	30.7	—	32.6	28.4
2019年 (令1)	要保護	5	20	9	6	11	23	21	10	1	0	106	17	19	27	10	0	73	179
	準要保護	153	136	153	133	113	148	182	201	114	10	1,343	165	213	203	187	22	790	2,133
	計	158	156	162	139	124	171	203	211	115	10	1,449	182	232	230	197	22	863	2,312
	在籍	606	636	633	921	564	859	792	831	688	—	6,530	636	866	731	630	—	2,863	9,393
	割合(%)	26.1	24.5	25.6	15.1	22.0	19.9	25.6	25.4	16.7	—	22.2	28.6	26.8	31.5	31.3	—	30.1	24.6
2020年 (令2)	要保護	7	15	11	8	9	14	9	8	7	0	88	12	21	25	14	0	72	160
	準要保護	159	128	144	139	122	155	182	177	105	14	1,325	153	185	180	183	23	724	2,049
	計	166	143	155	147	131	169	191	185	112	14	1,413	165	206	205	197	23	796	2,209
	在籍	601	630	623	918	587	877	794	846	695	—	6,571	609	886	766	626	—	2,887	9,458
	割合(%)	27.6	22.7	24.9	16.0	22.3	19.3	24.1	21.9	16.1	—	21.5	27.1	23.3	26.8	31.5	—	27.6	23.4
2021年 (令3)	要保護	9	17	9	6	12	16	13	9	5	0	96	17	20	26	13	0	76	172
	準要保護	152	141	149	150	131	160	195	196	132	17	1,423	149	222	182	163	23	739	2,162
	計	161	158	158	156	143	176	208	205	137	17	1,519	166	242	208	176	23	815	2,334
	在籍	584	609	604	900	576	909	810	838	714	—	6,544	601	919	770	669	—	2,959	9,503
	割合(%)	27.6	25.9	26.2	17.3	24.8	19.4	25.7	24.5	19.2	—	23.2	27.6	26.3	27.0	26.3	—	27.5	24.6

※ その他は、区域外就学・琉大附属小中学校・私立小中学校・県立中学校である。

※ 区域外就学とは、一定の手続きを経て、関係市町村教育委員会間で協議をし、他の市町村の学校に就学すること。(学校教育法施行令第9条)

(7) 学校職員数

幼稚園

基準日: 令和4年5月1日

職名 幼稚園名	園長	副園長	本務職員	会計年度任用職員	会計年度任用職員	会計年度任用職員	計
	(兼務)	(※注)	()は産休・育休・病休	(4歳5歳担任)	(特別支援担任、特別支援員)	(預かり保育) ※パート含む	
普天間	1	1	2(1)	1	1	3	9
普天間第二	1	1	2	0	2	3	9
大山	1	1	3	2	3	3	13
はごろも	1	1	2	1	3	3	11
大謝名	1	1	2(1)	2	2	3	11
嘉数	1	1	3(1)	2	2	3	12
志真志	1	1	3	0	1	3	9
長田	1	1	2	1	1	3	9
宜野湾	1	1	3	1	2	3	11
計	9	9	22(3)	10	17	27	94

※注「副園長」は改正学校教育法で規定する「副園長」とは異なる。

※()は、産休・育休・病休数で、内数。

小学校

基準日: 令和4年5月1日

職名 学校名	県費職員							市費職員									その他職員				合計		
	校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭・職員	事務員	事務員	施設管理員	図書司書	ALT	JTE・特別支援員	学習支援員	SSW	看護師	プール管理員	部活動指導員	スクールカウンセラー	サポーター	スクールPTA		事務員	
普天間	1	0	1	30	1	1	2	1	1	1	2	5	1	1	0	0	0	1	0	1			50
普天間第二	1	0	1	33	1	0	1	1	1	1	2	4	1	1	1	1	0	1	0	1			52
大山	1	0	1	29	1	0	1	1	1	1	2	5	1	1	0	1	0	1	0	1			48
はごろも	1	0	1	44	2	0	2	1	2	1	2	4	1	1	0	1	0	1	0	1			65
大謝名	1	0	1	33	1	1	1	1	1	1	2	4	1	1	0	1	0	1	0	1			52
嘉数	1	0	1	43	2	0	2	1	1	1	2	5	1	1	0	1	0	1	0	1			64
志真志	1	0	1	43	1	0	2	1	2	1	2	4	1	1	0	1	0	1	0	1			63
長田	1	0	1	35	1	1	1	1	1	1	2	5	1	0	0	1	0	1	0	1			54
宜野湾	1	0	1	40	1	1	2	1	1	1	2	4	1	1	0	1	0	1	0	1			60
計	9	0	9	330	11	4	14	9	11	9	18	40	9	8	1	8	0	9	0	9			508

中学校

基準日: 令和4年5月1日

職名 学校名	県費職員							市費職員									その他職員				合計		
	校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭・職員	事務員	事務員	施設管理員	図書司書	ALT	特別支援員	学習支援員	SSW	看護師	プール管理員	部活動指導員	スクールカウンセラー	サポーター	スクールPTA		事務員	
普天間	1	0	1	40	1	0	2	1	1	1	0	3	1	1	0	1	1	1	1	0			57
真志喜	1	1	1	50	2	0	2	1	1	1	1	3	1	1	0	1	1	1	2	1			72
嘉数	1	0	1	46	1	0	2	1	1	1	1	3	1	0	0	1	1	1	1	1			64
宜野湾	1	0	1	39	1	0	1	1	1	1	1	3	0	1	0	0	0	1	1	0			53
計	4	1	4	175	5	0	7	4	4	4	3	12	3	3	0	3	3	4	5	2			246

※教諭は、再任用者、会計年度任用職員、非常勤講師を含む。

※病休・産休・育休・休職等は除く。

Ⅲ 教育施設

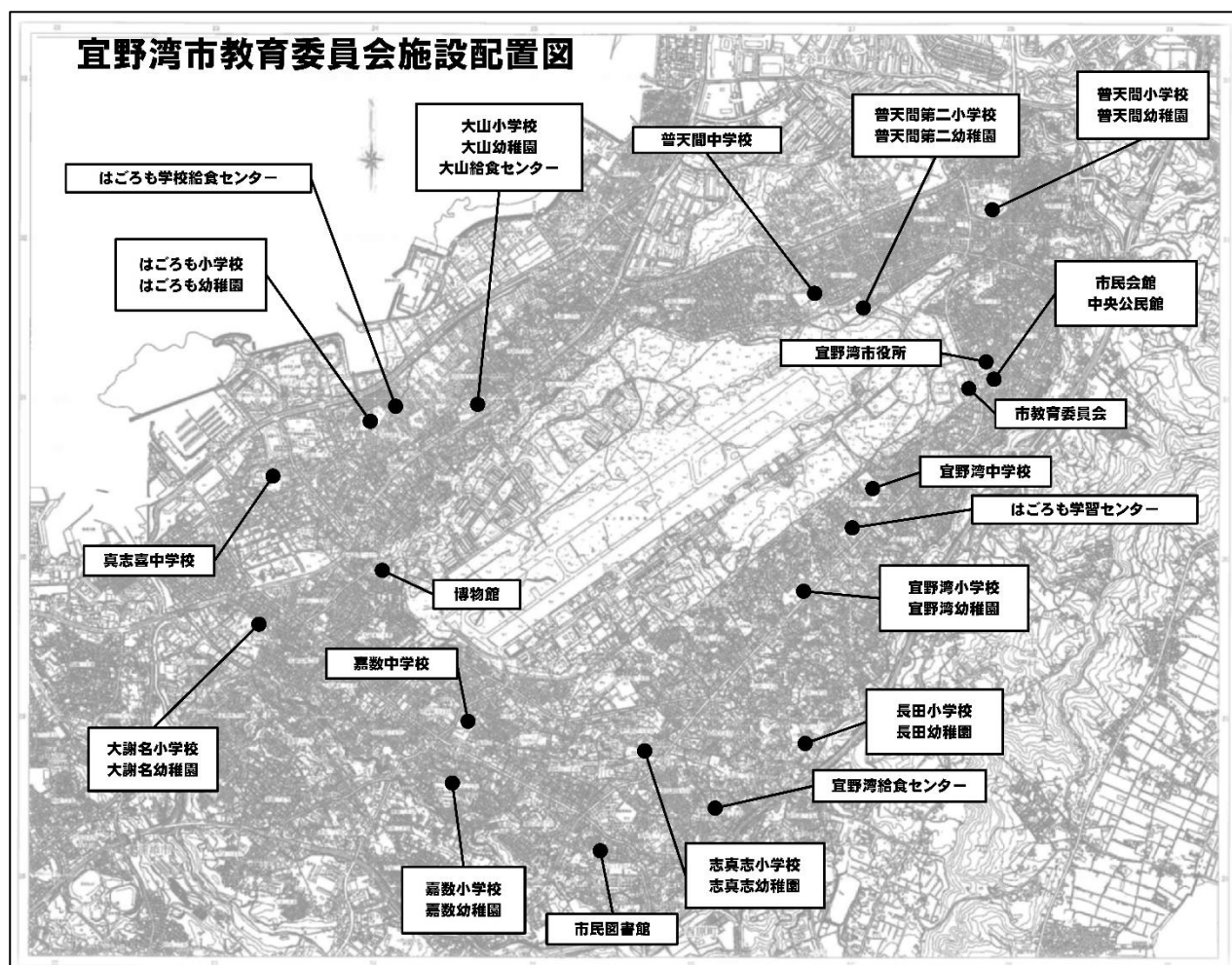
1. 基本方針

学校施設の整備については、計画的に校舎等の耐震化事業をすすめるとともに、地域に開かれた学校及び生涯学習の場としての施設づくりを推進し、学校と地域の連携を強化し、心豊かな次代を担う子ども達の健全育成に努めていきます。

また、学校施設の維持管理としましては、保全事業、補修事業及び営繕大工の派遣等をとおして、「幼児・児童・生徒にとって、安全で快適な教育環境の整備と維持」、「地域に親しまれる教育環境の整備」、「障がい者に優しい教育環境の整備」を図っていきます。

その他、教育関連施設に関しても、常にメンテナンスを心がけ、施設利用者である市民の立場に立って維持管理に努めていきます。

2. 施設配置図



3. 学校教育施設

(1) 幼稚園

学校名 TEL	普天間幼稚園 892-2665	普天間第二幼稚園 892-4430	大山幼稚園 897-6193	はごろも幼稚園 942-2050	大謝名幼稚園 897-4154
〒 所在地	〒901-2202 普天間 1-10-1	〒901-2201 新城 2-8-19	〒901-2223 大山 5-16-1	〒901-2223 大山 6-23-1	〒901-2225 大謝名 5-12-1
建物面積(m ²)※1	574	683	640	957	749
建物構造	RC造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(m ²)	1,893	1,626	1,353	2,490	2,136
建築年月※2	平成 7 年 3 月	平成 8 年 3 月	平成 5 年 2 月	平成 26 年 3 月	平成 18 年 2 月

学校名 TEL	嘉数幼稚園 898-6243	志真志幼稚園 892-1501	長田幼稚園 892-2411	宜野湾幼稚園 892-5263
〒 所在地	〒901-2215 真栄原 1-13-1	〒901-2211 宜野湾 3-5-1	〒901-2212 長田 3-19-1	〒901-2207 神山 1-1-1
建物面積(m ²)※1	873	974	556	682
建物構造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(m ²)	1,310	2,793	1,060	1,326
建築年月※2	平成 7 年 3 月	平成 29 年 11 月	平成 11 年 2 月	平成 13 年 3 月

※1 建物面積は施設台帳上の現有面積を記載。

※2 一部増改築がある場合は、主たる建物の最も古い建築年月を記載。

(2) 小学校

学校名 TEL	普天間小学校※3 892-3359	普天間第二小学校 892-2424	大山小学校 897-2174 890	はごろも小学校 942-2040	大謝名小学校 897-2100
〒 所在地	〒901-2202 普天間 1-10-1	〒901-2201 新城 2-8-19	〒901-2223 大山 5-16-1	〒901-2223 大山 6-23-1	〒901-2225 大謝名 5-12-1
建物面積(m ²)※1	7,079	6,912	6,586	7,520	6,550
建物構造	RC造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(m ²)	14,600	9,697	5,826	13,210	15,937
運動場敷地面積(m ²)	7,300	8,826	8,829	6,970	7,770
建築年月※2	令和 5 年 3 月 (完成予定)※3	平成 8 年 1 月	平成 2 年 12 月	平成 26 年 2 月	平成 13 年 11 月

学校名 TEL	嘉数小学校 898-2630・2644	志真志小学校 892-1502	長田小学校 892-1177	宜野湾小学校 892-3006
〒 所在地	〒901-2215 真栄原 1-13-1	〒901-2211 宜野湾 3-5-1	〒901-2212 長田 3-19-1	〒901-2207 神山 1-1-1
建物面積(m ²)※1	7,720	7,720	5,667	7,219
建物構造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(m ²)	15,180	9,961	12,954	13,887
運動場敷地面積(m ²)	7,027	12,292	8,720	5,804
建築年月※2	平成 22 年 2 月	令和元年 7 月	平成 11 年 2 月	平成 6 年 2 月

※1 建物面積は施設台帳上の現有面積を記載。

※2 一部増改築がある場合は、主たる建物の最も古い建築年月を記載。

※3 普天間小学校については、増改築中につき、新校舎の内容(仮設校舎を除く)を記載。

(3) 中学校

学校名 TEL	普天間中学校 892-3328	真志喜中学校 897-3651	嘉数中学校 898-2642	宜野湾中学校 893-1397
〒 所在地	〒901-2201 新城 2-41-1	〒901-2224 真志喜 3-19-1	〒901-2214 字我如古 423 番地	〒901-2205 赤道 1-15-1
建物面積(m ²)※1	7,224	8,170	8,280	6,832
建物構造	RC造	RC造	RC造	RC造
建物敷地面積(m ²)	14,210	15,376	8,656	12,121
運動場敷地面積(m ²)	9,015	13,038	8,189	10,427
建築年月※2	昭和 59 年 3 月	平成 24 年 3 月	平成 19 年 10 月	昭和 61 年 2 月

※1 建物面積は施設台帳上の現有面積を記載。

※2 一部増改築がある場合は、主たる建物の最も古い建築年月を記載。

(4) 学校給食センター

施設名 TEL	大山学校給食センター 897-3477	宜野湾学校給食センター 898-4541	はごろも学校給食センター 897-8560
〒 所在地	〒901-2223 大山 5-16-1	〒901-2213 志真志 3-16-1	〒901-2223 大山 6-30-1
建物面積(m ²)	241	1,206	2,767
敷地面積(m ²)	-	2,873	7,868
建築年月	平成 2 年 12 月	平成 16 年 4 月	平成 29 年 2 月

※ 普天間第二・真志喜学校給食センターは、平成 29 年 4 月において運用停止の為、表記より削除。

(5) はごろも学習センター

名称・TEL	宜野湾市はごろも学習センター 893-6077
〒・所在地	〒901-2205 赤道 1-5-17
建物面積(m ²)	1,089
開設年月	平成 14 年 9 月(教育研究所:平成 7 年 4 月～平成 14 年 8 月)

4. 社会教育施設

名称 TEL	宜野湾市立中央公民館 893-4436	宜野湾市民図書館 897-4646	宜野湾市立博物館 870-9317	宜野湾市民会館 893-4433
〒 所在地	〒901-2203 野嵩 1-1-2	〒901-2214 我如古 3-4-10	〒901-2224 真志喜 1-25-1	〒901-2203 野嵩 1-1-2
建物面積(m ²)	1,620	4,887	1,999	5,999
建物構造	RC造 地下 1F・地上 3F	RC造 地下 1F・地上 2F	RC造 地下 1F・地上 2F	RC造 地下 1F・地上 3F
敷地面積(m ²)	7,533	6,580	4,710	7,533
建築年月	平成 57 年 12 月 (開館:昭和 59 年 4 月)	平成 3 年 6 月	平成 11 年 3 月	昭和 57 年 12 月

5. 学校敷地の状況

学校名	事項	校舎敷地		運動場敷地		実験実習地、その他		合計		備考
		現有面積		現有面積		現有面積		現有面積		
		保有面積	借用面積	保有面積	借用面積	保有面積	借用面積	保有面積	借用面積	
		(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)	
小学校	普天間	160	14,440		7,300			160	21,740	一部借用
	普天間第二	8,593	1,104	8,826				17,419	1,104	一部借用
	大山	5,826		8,829				14,655	0	
	はごろも	11,367	1,843	6,970				18,337	1,843	一部借用
	大謝名	15,937		7,770				23,707	0	
	嘉数	15,180		7,027				22,207	0	
	志真志	9,961		12,292				22,253	0	
	長田	9,243		8,720		3,711		21,674		
	宜野湾	13,823	64	5,804				19,627	64	一部借用
計	90,090	17,451	66,238	7,300	3,711	0	160,039	24,751		
中学校	普天間	14,210		9,015				23,225	0	
	真志喜	15,376		13,038				28,414	0	
	嘉数	8,656		8,189				16,845	0	
	宜野湾	12,006		10,427		115		22,548	0	
計	50,248	0	40,669	0	115	0	91,032	0		
幼稚園	普天間		1,893					0	1,893	全敷地借用
	普天間第二	1,626						1,626	0	
	大山	1,353						1,353	0	
	はごろも	2,490						2,490	0	
	大謝名	2,136						2,136	0	
	嘉数	1,310						1,310	0	
	志真志	2,793						2,793	0	
	長田	1,060						1,060	0	
	宜野湾	1,326						1,326	0	
計	14,094	1,893	0	0	0	0	14,094	1,893		
小中幼・合計		154,432	19,344	106,907	7,300	3,826	0	265,165	26,644	

6. 学校校舎の必要面積と保有状況

6. 学校校舎の必要面積と保有状況

学校名	事項	生徒数 ※2	学級数 ※2	校 舎							屋 内 運 動 場				水泳 プール (㎡)	備 考
				必要面積 (㎡)	校 舎 保 有 面 積				保有率 (%)	整備資格 面積(㎡)	必要面積 (㎡)	保有面積 (㎡)	保有率 (%)	整備資格 面積(㎡)		
					RC造	木造	その他	計※1								
小学校	普 天 間	555	25	5,992	7,079	0	4,404	11,571	193.11	0	1,215	1,215	100.00	0	400	※3
	普天間第二	572	26	7,089	6,912	0	0	6,912	97.50	177	1,215	1,101	90.62	114	400	
	大 山	599	26	6,657	6,586	0	0	6,586	98.93	71	1,215	1,173	96.54	42	400	
	は ご ろ も	915	38	8,717	7,520	0	0	7,520	86.27	1,197	1,215	1,215	100.00	0	400	
	大 謝 名	608	28	7,029	6,389	0	158	6,550	93.19	479	1,215	1,266	104.20	0	400	
	嘉 数	887	37	8,711	7,720	0	0	7,720	88.62	991	1,215	1,215	100.00	0	400	
	志 真 志	854	36	8,711	7,720	0	0	7,720	88.62	991	1,215	1,238	101.89	0	400	
	長 田	700	30	7,035	5,613	0	53	5,667	80.55	1,368	1,215	930	76.54	285	400	
	宜 野 湾	837	34	7,988	7,219	0	0	7,219	90.37	769	1,215	1,295	106.58	0	400	
計	6,527	280	67,929	62,758	0	4,615	67,465	99.32	6,043	10,935	10,648	97.38	441	3,600		
中学校	普 天 間	603	23	6,281	7,224	0	0	7,224	115.01	0	1,476	1,335	90.45	141	400	
	真 志 喜	938	31	9,094	8,170	0	0	8,170	89.84	924	1,476	1,550	105.01	0	400	
	嘉 数	776	29	8,135	8,280	0	0	8,280	101.78	0	1,476	1,240	84.01	236	400	
	宜 野 湾	682	24	7,655	6,828	0	4	6,832	89.25	823	1,476	1,078	73.04	398	400	
	計	2,999	107	31,165	30,502	0	4	30,506	97.89	1,747	5,904	5,203	88.13	775	1,600	
幼稚園	普 天 間	34	2	516	574	0	0	574	111.24	0						
	普天間第二	40	2	516	683	0	0	683	132.36	0						
	大 山	61	3	725	595	0	44	640	88.28	85						
	は ご ろ も	82	3	725	957	0	0	957	132.00	0						
	大 謝 名	46	3	725	749	0	0	749	103.31	0						
	嘉 数	67	3	725	873	0	0	873	120.41	0						
	志 真 志	61	3	725	974	0	0	974	134.34	0						
	長 田	40	2	516	556	0	0	556	107.75	0						
	宜 野 湾	46	3	725	682	0	0	682	94.07	43						
計	477	24	5,898	6,643	0	44	6,688	113.39	128							
小中幼・合計		10,003	411	104,992	99,903	0	4,663	104,659	99.68	7,918	16,839	15,851	94.13	1,216	5,200	

※1 計(RC造+木造+その他)は、木造、その他の実面積をRC換算した値の合計のため多少のずれがあります。

※2 生徒数・学級数は支援学級児童生徒数・支援学級数を含む。(少人数加配実施による学級数を含む。)

※3 普天間小学校の校舎保有面積は未完成建物面積 RC造(新校舎)及びその他(仮設校舎)を掲載。 参考資料:「令和4年度公立学校施設台帳」

7. 宜野湾市立学校施設の耐震化状況集計表

各年5月1日現在

種 別	建 物 区 分	全 棟 数	耐震性がある 建物の棟数	耐震補強が必要及び 耐震性の確認を必要と する建物の棟数	耐震化率(%)
		A=(B+C)	B	C	D=(B/A)
		※ 1		※ 2	
小学校 (9校)	校 舎	20	20	-	100.0%
	体育館	9	9	-	100.0%
	計	29	29	-	100.0%
中学校 (4校)	校 舎	13	13	-	100.0%
	体育館	4	4	-	100.0%
	計	17	17	-	100.0%
計 (小・中学校)		46	46	-	100.0%
幼稚園 (9園)	園 舎	9	9	-	100.0%
合計 (幼・小・中学校)		55	55	-	100.0%

※1 非木造の2階以上または延べ面積 200 m²超の建物が対象。

※2 詳細な耐震診断(第2次診断)により、耐震性が確認される可能性のある棟数も含まれる。

※3 現在改築中に伴い解体した建物及び仮設校舎等へ機能移転を行った建物は含まない。(普天間小学校校舎増改築中)

※4 一時使用建物(仮設校舎等)は含まない。

IV 学校給食

1. 基本方針

学校給食を学校教育の一環として位置づけ、調理場の運営は共同調理場方式を中心とし、施設の新築・改築にあたってはドライシステムを導入する。また、既存施設においては可能な限りドライ運用を図り、学校給食のさらなる安全、充実を目指す。

- (1) 学校給食を通して食の教育を充実し、児童生徒の心身の健全な発達及び健康の保持増進を図る。
- (2) 学校生活の活力や豊かな心を育むため、多様な食品を組み合わせ栄養的にバランスのとれた食事を提供する。
- (3) 学校給食は、児童生徒の一日の食生活の一部を担っているため、学校給食センター・学校・家庭は、児童生徒の健全な成長を援助するために連携を密にする。
- (4) 地域の産物を取り入れ(給食週間など)、児童生徒が地域社会と一体感をもち、その一員としての好ましい人間関係を築けるよう推進する。
- (5) 徹底した衛生管理のもと、良好な設備のもとで給食づくりを推進する。

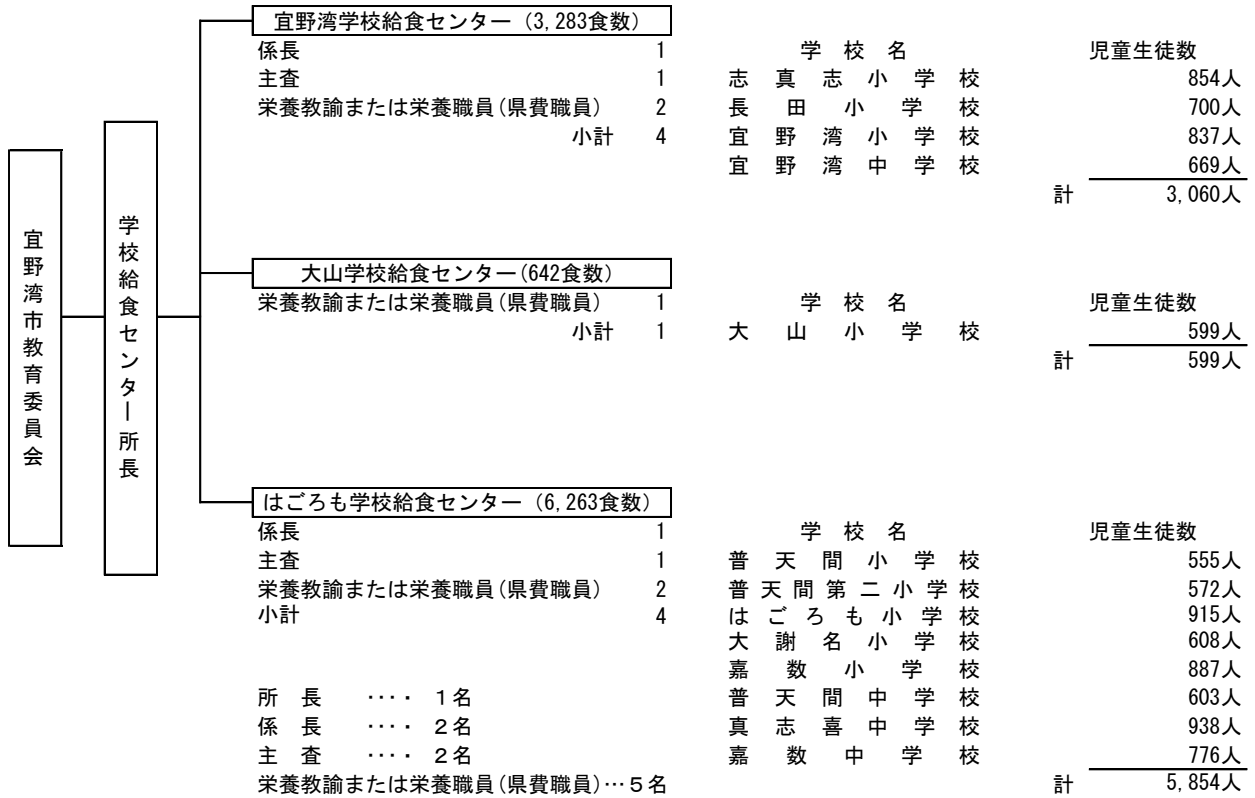
2. 重点目標

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図る。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養う。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養う。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養う。
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養う。
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深める。
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導く。

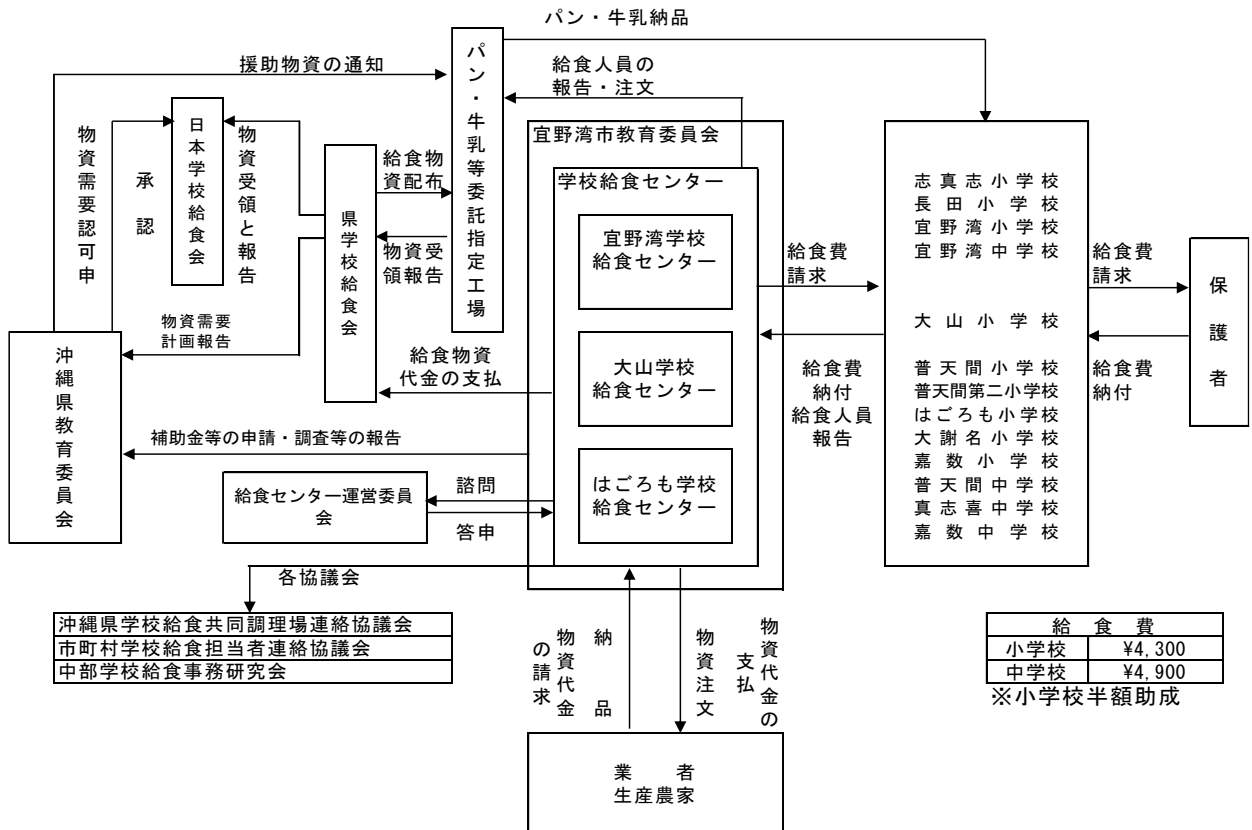
(上記は、『学校給食法』第2条に基づく)

3. 機構図

(令和4年5月1日現在)



4. 学校給食運営図



5. 食育への取組み

学校給食の実情を把握し、今後の学校給食の更なる充実発展を図ることを目的に、全国学校給食週間(1月24日～30日)にあわせ、保護者や市民へ学校給食の理解と関心を持ってもらい食育の重要性について広く周知することを目的に取り組む。

学校給食は、義務教育の9年間を通して、計画的継続的に食に関する指導を行うものである。栄養豊かな食事の提供だけでなく、給食の時間をはじめとして、各教科等の時間において「食」に関する指導の教材として活用されている。

沖縄県が学校給食用食材提供等支援事業で県産「マグロ、クルマエビ、和牛、あぐー豚」の無償提供を受け学校給食で提供した。また、県産青果では「紅芋ペースト、冬瓜、パイン」、県産お菓子では、「紅芋タルト、ちんすこう、黒糖アガラサー」の無償提供を受け学校給食で提供した。

(1) 授業で学ぶ

【食育授業】

小学校及び中学校学習指導要領に基づき、学級担任と一緒に食育の授業を行っている。児童生徒にとって望ましい食生活を身につけるため、必要な指導を行っている。



(2) 給食の時間で学ぶ

【特色ある給食】

バイキング給食、シイラの姿揚げ給食、リクエスト給食など給食の思い出づくりができるように、季節やイベントに合わせて様々な給食を提供している。沖縄伝統菓子「黒糖アガラサー」を具志堅商店の指導、協力を得て学校給食センターで作り提供した。



(3) 体験的な学習を通して学ぶ

【総合的な学習の時間】

より望ましい職業観や勤労観を得ることを目的としたキャリアスタートウィーク(職場体験学習)等は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、中止としたが、琉球大学の校外実習は受入れ、栄養士の業務及び学校給食についての学習を行った。

6. 地産地消の取組

学校給食センターでは、生産農家と連携を取り、市内及び近隣市町村で生産されている田芋や冬瓜などの農産物を学校給食で使用するための地産地消の取組を進めている。

これらの農産物は、生産者が直接、学校給食センターへ搬入することから、生産者の顔が見える「安全・安心」な食材として児童・生徒に提供される。



※地産地消…その地域で作られた農産物・水産物をその地域で消費すること。

7. 学校給食における食物アレルギーの取組

(1)基本的な考え方

- ①食品衛生法における表示義務食品7品目(えび、かに、小麦、そば、卵、乳、落花生)のみを対応する。
- ②食物アレルギー対応等の希望がある場合は、保護者に医療機関で受診すること(生活管理指導票で可)及び『食物日誌』の提出を義務付け、毎年11月30日までに学校給食食物アレルギー対応申請書の提出をお願いしている。また、診断書等の関係書類は、1月31日までの提出とする。
- ③学校給食のアレルギー対応は、医師の診断と指示において行うものである。学校及び学校給食センターは、保護者、医師と共に正しい診断に基づく適切な対応を図っている。
- ④2月には、学校、保護者、学校給食センターとのアレルギー処遇会議における個別面談で申請内容及び詳細な情報を把握する。
- ⑤食物アレルギー処遇会議において対応内容を検討し、決定内容については、学校から教育委員会に報告する。

(2)学校給食でのアレルギー対応

- ①教育委員会は、各学校の状況を的確に把握し対応するための体制を確立し、人的及び物理的環境の整備を図っていく。学校は整えた環境の中で最良の対応が実現できるよう努めている。
ア 教育委員会は衛生及び危機管理体制を整え、学校は、学校教職員全員の共通理解や研修等を通じて資質の向上を図る。
イ 学校は、食物アレルギー対応児童生徒の対応食の喫食状況等を確認する。
- ②献立内容を各家庭に事前に周知し、保護者の理解を得ると共に学級において、他の児童生徒が対応を

思いあい、いじめのきっかけにならないように十分配慮し、また、誤食の防止に努める。

- ③学校給食センターは、食物アレルギー処遇会議の決定内容について、委託業者等に通知し、食物アレルギー給食内容の確認を行い、コンタミネーション(混入)や誤食が無いように周知徹底を図る。
- ④児童生徒がアナフィラキシー症状及びアナフィラキシーショックを発症した場合、迅速な対応が重要となる学校は、緊急時の対応方法を全教職員に周知徹底する。

(3)対応方法

- ①詳細な献立表対応:食品衛生法における表示義務7品目を記入した献立表を各家庭に配布する。
- ②除去食対応:申請のあったアレルゲンを除いた給食を提供する。
- ③弁当対応:「完全弁当対応」と「一部弁当持参」とする。

(4)児童生徒への指導

食に関する問題を有する児童生徒に対しては、学校において指導体制を整備し、全教職員が共通理解のもと、保護者と連携して個別の事情に応じた対応や相談・指導を行う。児童生徒にとって望ましい食生活の形成と自己管理能力の育成を図る。

8. 学校給食の栄養量

学校給食の栄養量は、厚生労働省が示す「日本人の食事摂取基準」をもとに、児童生徒の家庭における栄養摂取量の数値を考えあわせ、学校給食の摂取基準が定められている。

児童又は生徒1人1回あたりの学校給食摂取基準

区分	基準値			
	児童の (6～7歳) 場合	児童の (8～9歳) 場合	児童の (10～11歳) 場合	児童の (12～14歳) 場合
エネルギー(kcal)	530	650	780	830
たんぱく質(%)	学校給食による摂取エネルギー全体の13%～20%			
脂質(%)	学校給食による摂取エネルギー全体の20%～30%			
ナトリウム(g) (食塩相当量)	1.5未満	2未満	2未満	2.5未満
カルシウム(mg)	290	350	360	450
マグネシウム(mg)	40	50	70	120
鉄(mg)	2.5	3	3.5	4.5
ビタミンA(μgRAE)	160	200	240	300
ビタミンB ₁ (mg)	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミンB ₂ (mg)	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミンC(mg)	20	25	30	35
食物繊維(g)	4以上	4.5以上	5以上	6.5以上

(注) 1 表に挙げるもののほか、次のものについてもそれぞれ示した摂取量について配慮

亜鉛……児童(6歳～7歳)2mg、児童(8歳～9歳)2mg、
児童(10歳～11歳)2mg、生徒(12歳～14歳)3mg

2 この摂取基準は、全国的な平均値を示したものであるから、適用に当たっては、個々の健康及び生活活動等の実態並びに地域の実情等に十分配慮し、弾力的に運用すること。

3 献立の作成に当たっては、多様な食品を適切に組み合わせるよう配慮すること。

V はごろも学習センター

1. 基本方針

宜野湾市はごろうも学習センターは、教員の研修、教育研究、幼児児童生徒の健やかな成長に関する相談・支援、教育の情報化に関する支援、教育情報機器の維持・管理に努め、本市における教育課題の解明と解決にあたる。

また、不登校や非行、深夜はいかい等の問題行動に対応するため、相談支援業務や青少年健全育成に取り組んでいく。

2. 重点施策

(1) 教育研究所

- ① 本市教育の今日的課題解決のための調査・研究や、学校のニーズに対応する研修の在り方・課題を的確に捉え、研究・実践をする。
- ② 宜野湾市内の教育課題に対し、その解決方策について共に考え研究、支援する。
- ③ 教員の実践的指導力を高めるための研修を実施し、「学び続ける教員像の確立」を支援する。
- ④ 教育の情報化を推進し、ICT 機器を活用した校務支援や教員の授業力向上に取り組む。また、GIGAスクール構想に基づき整備した児童生徒1人1台端末を活用した授業づくりの支援に取り組む。
- ⑤ 研究資料や教育情報等の収集に努め、参考文献や図書、関係資料の活用を促進する。

(2) 適応指導教室「若葉教室」

- ① 不登校児童生徒を支援し、学校適応に努める。
- ② 教育相談業務を充実させ、不登校児童生徒の「居場所づくり」に努める。
- ③ 学校、保護者との連携を密にして信頼関係を築き、児童生徒理解と支援に努める。
- ④ 関係機関との連携や臨床心理士を活用した教育相談の充実に努める。

(3) 生涯学習施設

生涯学習活動の場として、プレイルーム等を関係機関、団体との連絡・調整のもと施設利用に対応する。

(4) スクールソーシャルワーカー活用事業

センターと全小中学校に配置しているスクールソーシャルワーカー(以後 SSW)が、プラットフォームとなる学校と連携し、様々な課題を抱える児童・生徒及び保護者の支援を行い、必要な関係機関になぐとともに、その置かれた環境に働きかける。

(5) 児童生徒等相談事業

市内在住、市内公立小中学校に在籍する幼児児童生徒、18歳までの青少年で問題を抱える本人や保護者、教職員に対して相談、支援を行う。

(6) 青少年健全育成

中学校区から選出された街頭指導員による問題行動の未然防止と早期発見、早期対応に努める。

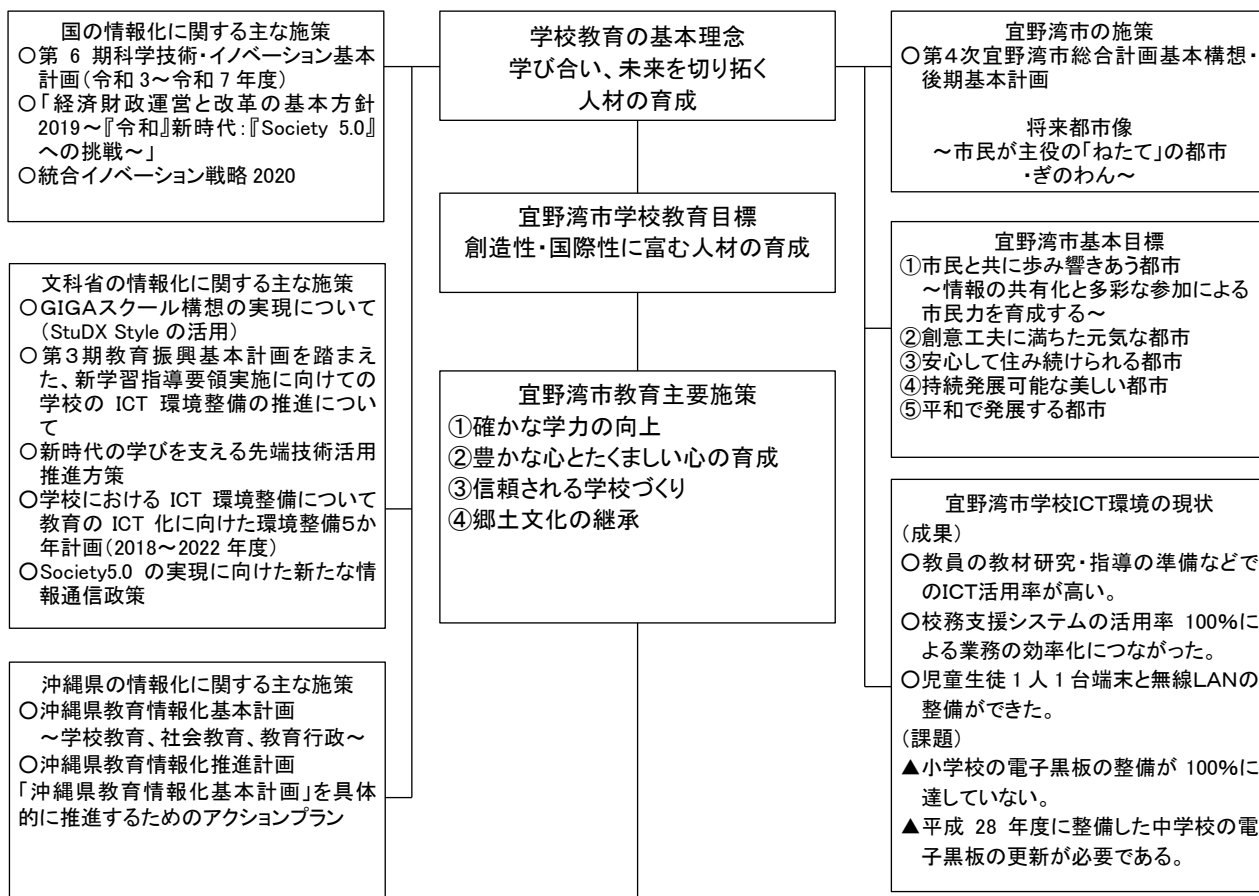
3. 本年度の取組

- (1) 長期研究教員による理論研究、実践研究の充実
- (2) 授業改善に資する情報教育研修の充実・強化
- (3) 初任者研修、中堅教諭等資質向上研修、臨時的任用教諭研修の実施
- (4) 諸検査・調査・研究の実施と活用の充実
- (5) 教育研究に関する資料の収集及び情報の発信
- (6) はごろも学習センター運営委員会、はごろも教育ネット、高等教育機関との連携の充実・強化
- (7) 校務支援システムの活用と推進
- (8) 適応指導教室「若葉教室」の活動の充実・強化
- (9) GIGAスクール構想の取組と情報モラル教育の推進
- (10) スクールソーシャルワークの充実
- (11) 教育相談体制の充実
- (12) 街頭指導業務の継続実施

4. 令和4年度 研修係・管理係 年間事業計画

事業内容		年間スケジュール	
研修 関係	初任者研修	7月25日、26日	
	中堅教諭等資質向上研修	7月28日、29日	
	臨任研	臨任経験24か月未満訪問指導(5月～11月)、 示範授業参観(10月5日)	
	職員研修関係	市教職員研修会(7月27日)	
	長期研究研修	入所式(10月3日)、テーマ検討会(10月31日)、 中間検討会(11月24日)、検証保育・授業 (12・1月)、成果報告会(3月2日)	
	学力 調査 関係	全国学力学習状況調査	小6, 中3 調査実施(4月19日)
		標準学力検査	実施説明会(4月12日) 小3、小5、中1 標準学力検査実施(4月26日) 結果説明会(6月7日)
		総合質問紙調査(iチェック)	実施説明会(4月12日)、小5、中1、中2:1回 目実施(5月11日)、結果活用説明会(6月21日)、 2回目実施(10月25日)、結果活用説明会 (12月6日)
		宜野湾市学力調査	中3 調査実施(10月18～19日) 中1 調査実施(12月16日)
		沖縄県学力到達度調査	小3～6 調査実施(2月14日) 中1・2 調査実施(2月15日)
	情報教育研究会	委嘱状交付(5月18日)、研修会(9月22日、1 月17日)、検証授業(9～12月)	
	適応指導教室「若葉」関係	開級(4月18日)、開級式(5月17日)、支援係 との情報交換会(月1回)、宿泊体験年2回(9、 11月)、閉級式(3月15日)	
	若葉教室学校訪問・情報交換会	4月(各学校を訪問し、若葉教室の概要の説明と 情報交換を行う)	
	情報教育・ 校務支援 関係	校務支援システム操作研修会	担当者向け、校内研修等を随時行う
情報担当者会議の実施		5月11日、5月31日、7月5日、9月13日、 1月12日、3月27日	
情報夏季講習会の実施		7月25日～8月4日	
ICT活用アンケート実施		ICT活用の状況把握のため、アンケートを 実施する。年2回(7、2月)予定	
ICT機器環境の整備		市内全小中学校に電子黒板、書画カメラ等の 整備及びデジタル教科書導入計画	
CMS学校ホームページの支援		ホームページ作成補助、サーバー環境支援等 (随時)	
授業支援		電子黒板等の接続の補助や教育コンテンツの 提案など、教師の授業支援を行う。(随時)	
運用		導入IT機器・校内LAN障害対応	プリンター、PC等の機器や、ネットワーク 関連の障害対応を行う(随時)
		セキュリティ対策	ヘルプデスクと連携し、セキュリティ対策を 実施する。情報担当者会議で注意喚起を行う (随時)
教育情報化推進委員会		年2回開催(7月12日、2月15日)	
運営 関係	はごろも運営委員会	年2回開催(7月7日、2月21日)	
生涯 学習	施設利用管理	学校関連団体への施設利用に関する業務(随時)	
その 他	はごろも教育ネット	推進会議年2回開催(7月1日、1月24日)	

5. 令和4年度 宜野湾市教育情報化推進計画構想図



教育情報化推進の目標 知識基盤社会に主体的に対応できる人材の育成

ICT活用による授業改善の推進 主体的・対話的で深い学びの推進

情報教育の推進(ICT活用能力の育成)	校務の情報化の推進(児童生徒に向き合う時間の確保)
①情報教育の目標の3観点「情報の科学的な理解」「情報活用の実践力」「情報社会に参画する態度」の推進 ②GIGAスクール構想の実現にむけた児童生徒1人1台端末の活用 ③指導者用・学習者用デジタル教科書の効果的な活用 ④各教科等の指導におけるICTの効果的な活用	①校務の情報化を通じた業務の効率化と教育の質の向上 ②教育活動の質の改善(児童生徒に対する教育の質の向上と学校経営の改善と効率化) ③学校におけるICT学習環境の整備・活用促進並びに効果検証の実施 ④校務支援ソフトを活用した校務の効率化

宜野湾市指導行政推進の4つの柱(具体的な取組)

情報担当者研修会	教職員を対象とした研修会	教育情報化推進委員会	情報教育研究会
①「GIGA スクール構想」の1人1台端末の操作方法やネットワークの整備について ②学校ICT機器の整備について端末の故障、障害等の対応について ③情報モラル・情報セキュリティ教育について ④ホームページの作成・更新について ⑤校務支援システムの活用について	①情報夏季講習会の実施 ・1人1台端末の操作 ・1人1台端末を活用した授業づくり ・情報モラル・情報セキュリティに関する研修 ②初任者研修(ICTを利活用した授業づくり) ③臨時的任用研修(ICTを活用した授業づくり) ④プログラミング研修	①ICT学習環境整備推進 ②ICT機器活用と効果測定 ③ICTを活用した授業改善 ④校務の情報化推進 ⑤情報モラル・情報セキュリティ教育の推進	①「GIGAスクール構想」の実現に向け、児童生徒1人1台端末を活用した授業の実践研究 ②児童生徒の発達段階に応じた情報活用能力の育成や授業研究 ③GIGAスクール先進校モデル授業の情報提供 ④情報モラル・情報セキュリティ教育の推進

6. 適応指導教室「若葉教室」の概要

1. 目的

不登校児童生徒の問題の解決は、本市における学校教育上の重要な課題となっている。このような状況に対し、心理的・情緒的不安による不登校児童生徒を支援し学校適応を促進するために、適応指導教室「若葉教室」を設置する。

2. 設置場所 宜野湾市はごろも学習センター 内

3. 配置職員 特別実務研修員(担当教諭)、適応指導員(2名)

4. 開設・指導日時及び休業日

- ・ 開 級: 4月 ・開級式: 5月 ・閉級式: 3月
- ・ 指導日時: 月～金曜日の週5日間 午前9時～午後2時(水曜日は、12時15分までとする)
- ・ 休 業 日: 宜野湾市内の市立小中学校に準ずるものとする。

5. 援助指導対象

- (1) 宜野湾市内の公立小中学校に在籍し、心理的・情緒的不安等による不登校で、適応指導教室における援助指導が必要と判断され、適応指導教室に通う意欲を持っている児童生徒を対象とする。(ただし、精神疾患によるものは除く。)
- (2) 学校復帰を前提に適応指導教室に通う意思を持っており、以下に示す状態がみられる児童生徒を対象とする。
 - ①学校に行く意思はあるが行けない。
 - ②登校時になると、身体症状を呈する。(腹痛、頭痛、下痢、嘔吐、蕁麻疹、発熱等)
 - ③家に閉じこもり、ほとんど外出しない。
 - ④級友や担任が家庭訪問しても会いたがらない。
 - ⑤対人に対する緊張が強く、他と交流したくない。
 - ⑥学校復帰する意思がある。
 - ⑦入退級判定委員会で入級と判定された者。

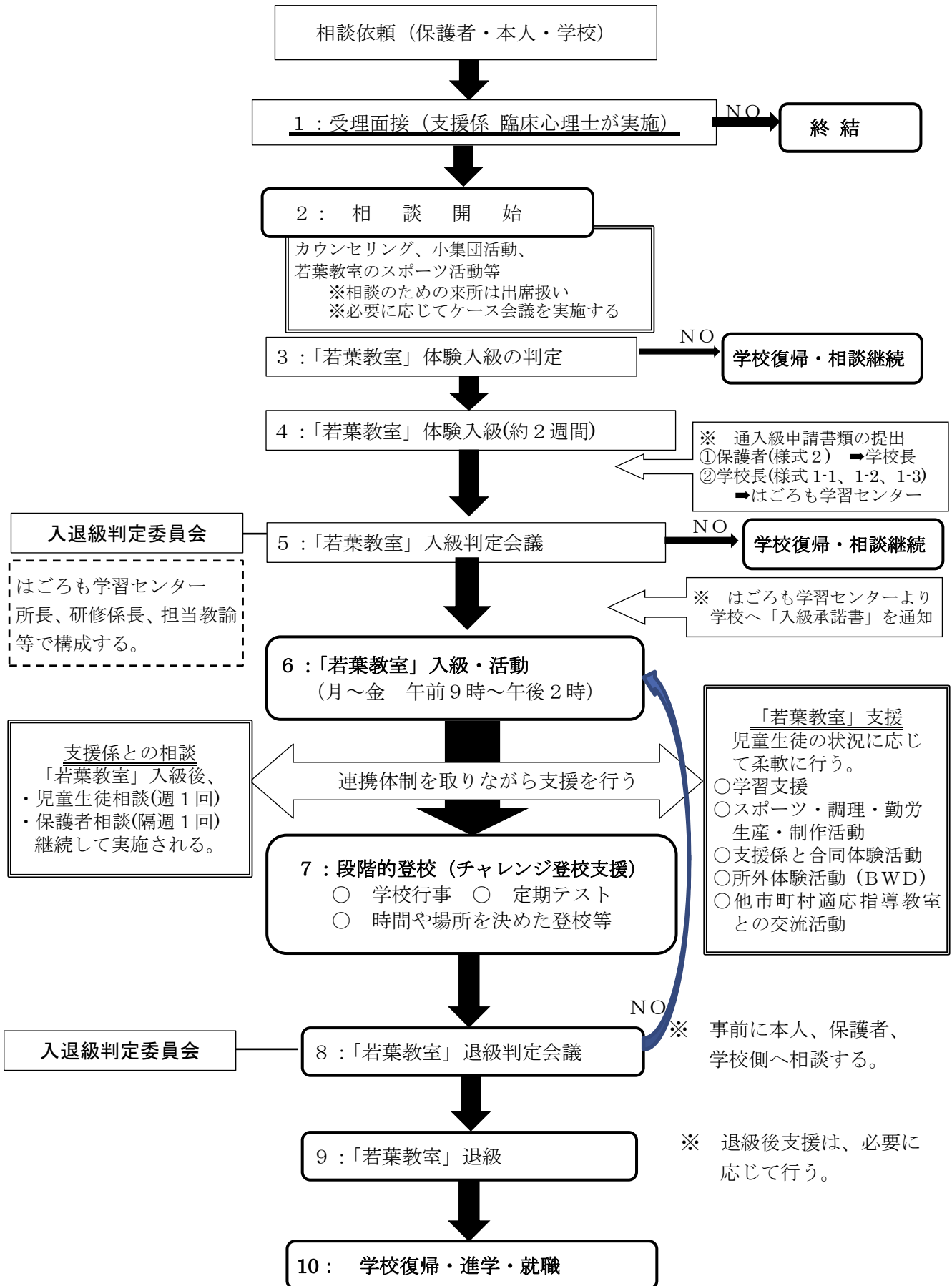
6. 入退級判定会議

宜野湾市教育委員会内で入退級判定委員会を組織し、適応指導教室への入退級判定を行う。判定委員は、はごろも学習センター所長、研修係長、適応指導教室担当教諭等で構成する。

7. 援助・指導の方針

- (1) 指導員や同年齢、異年齢の仲間と心のふれあいを深めながら、信頼関係の確立と情緒の安定を図り、通級に対する不安を和らげる。
- (2) 小集団における体験学習や遊びを通して、生活体験を広げると共に、集団生活に参加しようとする意欲の向上を図る。
- (3) 小集団活動や個人活動及び面談等を交えながら、基本的な生活習慣の見直しや対人関係におけるコミュニケーション能力の育成を図る。
- (4) 関係職員及び保護者の研修を通して、児童生徒の理解を図る。
- (5) 家庭・学校・関係機関との連携を深め、児童生徒の学校復帰を援助する。

8. 入級までの手順と学校復帰へのプロセス



7. 令和4年度 適応指導教室「若葉教室」

(1)年間活動計画

月	主行事	沖適連・県総合教育センター	若葉諸活動	月	
	<input type="checkbox"/> 儀式的学校行事 ☆若葉教室主行事 <input type="checkbox"/> はごろも学習センター行事	☆担当者連絡会 ■研修会・講演会等 <input type="checkbox"/> 生徒交流会・保護者交流会	★BWD(月1回程度) <input type="checkbox"/> 体験及び制作実習等		
4月	<input type="checkbox"/> 小中学校1学期始業式及び <input type="checkbox"/> 中学校入学式(7日(水)) <input type="checkbox"/> 小学校入学式(8日(木)) ☆若葉開級(18日(月)) <input type="checkbox"/> 学校訪問(14・18・20・22・25日)	☆担当者連絡会①(13日(水))	<input type="checkbox"/> 野菜の苗植え(20日(水)) <input type="checkbox"/> 中庭の整備・芋掘り(27日(水))	4月	
	☆若葉教室開級式(17日(火))	☆担当者連絡会②(10日(火)) ■幹事会総会(20日(金))	<input type="checkbox"/> パイ作り※試作(11日(水)) <input type="checkbox"/> パイ作り(16日(月)) ★第1回:中城公園(25日(水))		5月
		☆担当者連絡会③(7日(火)) <input type="checkbox"/> 子供の心を理解する保護者交流会①(26日(日))	<input type="checkbox"/> 古紙回収まとめ(1日(水)) <input type="checkbox"/> 古紙回収搬入・スライ作り(8日(水)) <input type="checkbox"/> 野菜を使ったピザ作り(15日(水)) ★第2回:嘉数高台(22日(水))※平和学習 <input type="checkbox"/> 制作くぎ打ちトロン(29日(水))		
	<input type="checkbox"/> はごろも運営委員会①(7日(木)) ☆若葉教室三者面談 (4日(月)・5日(火)・8日(金)) <input type="checkbox"/> 1学期終業式(20日(水))	<input type="checkbox"/> スポーツ交流会①(1日(金)) ☆担当者連絡会④(28日(木)) ■第1回担当者研修会(28日(木))	★第3回:スポーツ交流会①(1日(金)) <input type="checkbox"/> シェランブ作り(6日(水)) ★第4回:宿泊学習(宿泊13~14日)はごろも学習センター		7月
<input type="checkbox"/> 中学校2学期始業式(26日(金))	☆担当者連絡会⑤(16日(火)) ■第2回担当者研修会(16日(火))	★ミニミニ動物園(3日(水))	8月		
<input type="checkbox"/> 幼小2学期始業式(1日(木))	☆担当者連絡会⑥(2日(金)) <input type="checkbox"/> 渡嘉敷いきいき自然体験キャンプ (6日(火)~9日(金)) <input type="checkbox"/> 子供の心を理解する保護者交流会②(25日(日))	★第5回:いきいき自然体験キャンプ(6~9日) <input type="checkbox"/> 陶芸教室①(14日(水)) <input type="checkbox"/> ゼリーづくり(21日(水)) <input type="checkbox"/> 陶芸教室②(28日(水))		9月	
<input type="checkbox"/> 研究員入所式(3日(月))	☆担当者連絡会⑦(11日(火)) ■沖適連講演会(日(水))	<input type="checkbox"/> ハロウィン制作(5日(水)) <input type="checkbox"/> ハロウィン制作・畑整備(12日(水)) <input type="checkbox"/> かぼちゃ料理(19日(水)) ★第6回:JICA交流(26日(水))	10月		
	<input type="checkbox"/> スポーツ交流会②(2日(水)) ☆担当者連絡会⑧(8日(火)) ■全適連四国九州会議第28回沖縄大会 (17日(木)~18日(金))	★第7回スポーツ交流会②(2日(水)) <input type="checkbox"/> 松ぼっくり拾い(松ぼっくり公園)(9日(水)) <input type="checkbox"/> アーリーバード(16日(水)) ★美術館見学(30日(水))		11月	
☆若葉教室三者面談 (12日(月)・13日(火)・15日(木)) <input type="checkbox"/> 小中学校2学期終業式(23日(金))	☆担当者連絡会⑨(1日(木)) <input type="checkbox"/> 体験活動交流会(2日(金)) <input type="checkbox"/> 子供の心を理解する保護者交流会③(11日(日))	★第8回:体験活動交流会(2日(金)) <input type="checkbox"/> クリスマス飾り制作(7日(水)) <input type="checkbox"/> 古紙回収・搬入(14日(水)) <input type="checkbox"/> 調理実習(クリスマスケーキ)(21日(水))	12月		
<input type="checkbox"/> 小中学校3学期始業式(6日(金))	☆担当者連絡会⑩(10日(火)) <input type="checkbox"/> 活動展示報告会(18日(水))	<input type="checkbox"/> お宮参り(11日(水))※3学期初めに書初め ★第9回:活動展示報告会(18日(水)) <input type="checkbox"/> もちつき大会(25日(水))		1月	
<input type="checkbox"/> はごろも運営委員会②(21日(火))	☆担当者連絡会⑪(7日(火))	<input type="checkbox"/> 制作活動(アイロンビーズ)(1日(水)) <input type="checkbox"/> バレンタイン実習(チョコフォンデュ)(8日(水)) ★第10回子どもの国(15日(水)) <input type="checkbox"/> お楽しみ会(22日(水))	2月		
<input type="checkbox"/> 研究成果報告会(2日(木)) ◆県立高校入試(8日(水)・9日(木)) <input type="checkbox"/> 中学校卒業式(11日(土)) ☆若葉教室閉級(15日(水)) ◆県立高校合格発表(16日(木)) <input type="checkbox"/> 小学校卒業式(23日(木)) <input type="checkbox"/> 小中学校修了式(24日(金)) <input type="checkbox"/> 研究教員修了式(28日(火))	☆担当者連絡会⑫(14日(火))	<input type="checkbox"/> ひな祭り実習(巻きずし)(1日(水)) <input type="checkbox"/> 若葉教室大清掃(8日(水)) <input type="checkbox"/> フラワーアレンジメント実習(15日(水))		3月	

(2) 若葉教室児童生徒数の推移

小中	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
小学校	1	1	0	0	0	0	0	4	2	2	0	0	0
中学校	3	2	3	4	4	5	6	10	6	7	5	6	4
合計	4	3	3	4	4	5	6	14	8	9	5	6	4

※平成 29 年度以降は正式入級の児童生徒数

8. 令和4年度 支援係 年間事業計画

(1)相談支援業務

①スクールソーシャルワーカー活用事業

令和4年度 はごろも学習センター支援係 SSWグループ 年間計画

日付	内容	場所
4月1日(金)～6日(水)	学校配置SSW辞令交付式&業務説明会 第1～4回スキルアップ研修会 (8:30～15:30)	はごろも学習センター
4月7日(木)～	小中学校SSW学校配置開始	各学校
4月13日(水)～25日(月)	学校訪問(個別に日程調整) (所長・係長・Ad)	各学校
5月27日(金)	第5回スキルアップ研修(14:00～16:30) 愛着について・依存症からの回復(渡邊洋次郎氏)	はごろも学習センター
6月	第1回学校支援相談会実施月間	各学校
6月24日(金)	第6回スキルアップ研修(13:30～16:30) 対人援助スキルSST(琉球大学教授 水野氏)	はごろも学習センター
7月22日(金)	SSW連携会議(14:00～16:30)	各校区
7月25日(月)	サマーすくえあ開始	はごろも学習センター他
9月30日(金)	第7回スキルアップ研修会(13:30～16:30) ひきこもり傾向の自立支援(沖縄国際大学 知名氏)	はごろも学習センター
10月21日(金)	第8回スキルアップ研修(13:30～16:30) 傾聴・受容・共感(崎原且陽 Cp)	はごろも学習センター
11月	第2回学校支援相談会実施月間	各学校
12月21日(水)	SSW連携会議(14:00～16:30) *2学期振り返り	はごろも学習センター
1月20日(金)	第9回スキルアップ研修(14:00～16:30) 発達障害児の親の会(東北福祉大学 三品竜浩氏)	はごろも学習センター
2月24日(金)	第10回スキルアップ研修(14:00～16:30) 触法少年の支援(法務省 保護観察官 小野正生氏)	はごろも学習センター
3月24日(金)	SSW連携会議(9:00～11:30) *引継ぎ・申し送り	はごろも学習センター

令和4年度 小集団活動 SST 実施要項

1 目的

- (1) その場の状況に合わせた会話や行動など対人関係を円滑にするための技法や能力（ソーシャルスキルズ）を、親しみやすいゲーム形式や職員によるモデリングをとおして学び自己理解を深める。
- (2) 小集団活動をとおしてお互いの認識や行動を観察しあい、他者理解を育てる。

2 対象児童生徒

- (1) 相談支援中の児童生徒のうち、小学生から中学生まで
- (2) 集団の中でコミュニケーションスキルを高めたい者
- (3) 職員の指示を理解し、従うことのできる者
- (4) 若葉教室に通級している者

3 内容と活動の流れ（コロナウイルスの感染状況により日程や内容が変更になる可能性有り）

(1) 時間 月 1～2 回程度 金曜日 13：00～14：30

(2) 活動内容

言語コミュニケーション、非言語コミュニケーション、上手な気持ちの伝え方、アンガーマネジメント、感情理解等、児童生徒の状況を考慮し実施

(3) 活動の流れ

- ① 導入（出席確認・活動内容説明・グループワーク）
- ② アイスブレイク
- ③ 活動（教示・職員によるモデリング・ペアワーク・心理教育）
- ④ 振り返り（感想記入）

(4) スタッフ：支援係 臨床心理士、青少年教育相談指導員
若葉教室 若葉教室担任、適応指導員

(5) 場所：プレイルーム及び、若葉教室

(6) その他：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用、手指消毒、こまめな換気などの徹底

令和4年度 小集団活動（ピッコログループ）実施要項

1. 目的

- (1) 他児童・生徒との交流を通して会話のやり取りや一緒に過ごす楽しさを体験し、対人スキル向上や集団適応力を高める
- (2) 季節に合わせた作品作りの過程を楽しみ、完成させる喜びや達成感を味わう

2. 対象児童生徒

- (1) 相談支援中の児童生徒のうち、小集団活動の参加が可能な者
- (2) 個別相談の関わりが安定しており、小集団での経験が必要だと判断された者
- (3) 職員の指示に従い、安全に作業ができる者

3. 内容と活動の流れ

- (1) 日時：毎週水曜日 午前10時～11時30分
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2グループに分け、隔週で実施
- (2) 期間：令和4年5月11日（水）～令和5年2月22日（水）予定
- (3) 活動の流れ
 - ①担当者の事前ミーティング
 - ②出席確認、検温・体調確認
 - ③導入（活動内容説明、緊張をほぐすためのミニゲーム）
 - ④活動
 - ⑤振り返りの時間（感想記入・発表）、次回の活動案内
 - ⑥担当者の事後検討会議
- (4) 担当：臨床心理士、青少年教育相談指導員
- (5) 学校との連携：児童生徒の在籍校には翌月に参加日、学期毎に活動の報告を行う
- (6) その他：コロナ感染症拡大防止のため、マスク着用、手指消毒の促しを行い、作業道具の使い回しは避ける。

4 年間計画（案）

月	活動内容
5	個人作品作り（名刺・うちわ作りなど）
6	個人作品（ガラス絵具アートなど）、小集団作品作り（季節の壁画）
7	所外活動（トロピカルビーチ）
9	個人作品（万華鏡・ステンドグラスなど）
10	体験活動（福祉体験調整中）個人作品（ハロウィン製作など）、小集団作品（季節の壁画）
11	個人作品（スライム・スノードームなど）、マインドフルネス体験
12	個人作品（松ぼっくりツリー・年賀状作りなど）
1	個人作品（書き初め・ランプシェード作りなど）
2	個人作品（粘土お菓子作り）、1年間の振り返り

令和4年度 街頭指導 年間計画表

平日(21:00~23:00) 金・土(21:30~23:30)

※冬場(12月~2月)の金・土は(21:00~23:00)・3月の金・土は(21:30~23:30)

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日	日	曜日
1	金	1	水	1	水	1	金	1	月	1	木	1	土	1	火	1	木	1	日	1	水	1	水
2	土	2	木	2	木	2	土	2	火	2	金	2	日	2	水	2	金	2	月	2	木	2	木
3	日	3	金	3	金	3	日	3	水	3	土	3	月	3	木	3	土	3	火	3	金	3	金
4	月	4	土	4	土	4	月	4	木	4	日	4	火	4	金	4	日	4	水	4	土	4	土
5	火	5	日	5	日	5	火	5	金	5	月	5	水	5	土	5	月	5	木	5	日	5	日
6	水	6	月	6	月	6	水	6	土	6	火	6	木	6	日	6	火	6	金	6	日	6	日
7	木	7	火	7	火	7	木	7	日	7	水	7	金	7	月	7	水	7	土	7	土	7	火
8	金	8	水	8	水	8	金	8	月	8	木	8	土	8	火	8	木	8	日	8	水	8	水
9	土	9	木	9	木	9	土	9	火	9	金	9	日	9	水	9	金	9	月	9	木	9	木
10	日	10	火	10	火	10	日	10	水	10	土	10	月	10	木	10	土	10	火	10	金	10	金
11	月	11	水	11	水	11	月	11	木	11	日	11	火	11	金	11	日	11	水	11	土	11	土
12	火	12	木	12	木	12	火	12	金	12	月	12	水	12	土	12	月	12	木	12	日	12	日
13	水	13	金	13	金	13	水	13	土	13	火	13	木	13	日	13	火	13	金	13	月	13	月
14	木	14	土	14	土	14	木	14	日	14	水	14	金	14	月	14	水	14	土	14	火	14	火
15	金	15	日	15	日	15	金	15	月	15	木	15	土	15	火	15	木	15	日	15	水	15	水
16	土	16	月	16	月	16	土	16	火	16	金	16	日	16	水	16	金	16	月	16	木	16	木
17	日	17	火	17	火	17	日	17	水	17	土	17	月	17	木	17	土	17	火	17	金	17	金
18	月	18	水	18	水	18	月	18	木	18	日	18	火	18	金	18	日	18	水	18	土	18	土
19	火	19	木	19	木	19	火	19	金	19	月	19	水	19	土	19	月	19	木	19	日	19	日
20	水	20	金	20	金	20	水	20	土	20	火	20	木	20	日	20	火	20	金	20	月	20	月
21	木	21	土	21	土	21	木	21	日	21	水	21	金	21	月	21	水	21	土	21	火	21	火
22	金	22	日	22	日	22	金	22	月	22	木	22	土	22	火	22	木	22	日	22	水	22	水
23	土	23	月	23	月	23	土	23	火	23	金	23	日	23	水	23	金	23	月	23	木	23	木
24	日	24	火	24	火	24	日	24	水	24	土	24	月	24	木	24	土	24	火	24	金	24	金
25	月	25	水	25	水	25	月	25	木	25	日	25	火	25	金	25	日	25	水	25	土	25	土
26	火	26	木	26	木	26	火	26	金	26	月	26	水	26	土	26	月	26	木	26	日	26	日
27	水	27	金	27	金	27	水	27	土	27	火	27	木	27	日	27	火	27	金	27	月	27	月
28	木	28	土	28	土	28	木	28	日	28	水	28	金	28	月	28	水	28	土	28	火	28	火
29	金	29	日	29	日	29	金	29	月	29	木	29	土	29	火	29	木	29	日	29	水	29	水
30	土	30	月	30	月	30	土	30	火	30	金	30	日	30	水	30	金	30	月	30	日	30	日
31	日	31	火	31	火	31	日	31	水	31	土	31	月	31	木	31	土	31	火	31	金	31	金
合計	12	合計	12	合計	10	合計	13	合計	11	合計	11	合計	12	合計	12	合計	11	合計	11	合計	10	合計	12

※ 毎月第3金曜日は少年を守る日

年間合計 137

9. 令和3年度 支援係 年間事業実績

(1) 支援状況推移

①-1 学校配置 SSW の支援状況

項目 \ 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度
学校配置状況	市内公立全小中学校		
支援児童生徒実数 (人)	739	754	【※支援経過参照】 489
支援活動延件数 (件)	19,051	20,011	13,471

【※支援経過】

分類	支援数(人)	支援経過					
		解決	好転	継続	見守り	中断	終結
小学校	378	67	135	41	69	3	63
中学校	111	16	58	11	4	0	22

【不登校関連課題の支援人数と支援結果】

分類	不登校支援数(人)	支援経過			
		学級復帰	学校復帰	未然防止	変化なし
小学校	95	47	15	17	16
中学校	59	7	23	13	16

①-2 センターSSW の主な支援状況

(件)

相談	会議	調整	社会資源情報提供	情報共有	心理的サポート	家庭訪問	居場所支援	研修(スキルアップ研修等)	SV(SSWへの指導助言)
439	93	724	98	1743	98	182	245	66	80

②児童生徒等相談事業(教育相談室の支援状況)

(件)

区 分		(1)小学生	(2)中学生	(3)高校生	※3 (4)その他	(5)計
来所相談		78	94	9	8	【※支援経過参照】 189
電話相談		133	147	11	18	309
訪問相談		32	38	1	0	71
巡回相談		55	23	0	2	80
SNS等オンライン利用相談		0	0	0	0	0
計		298	302	21	28	649
内 数	いじめに関する相談	15	12	0	0	27
	不登校に関する相談	64	116	11	17	208
	いじめを除く友人関係に関する相談	43	63	4	13	123
	教職員との関係をめぐる相談	20	23	1	2	46
	学業・進路に関する相談	101	91	7	17	216
	家庭に関する相談	51	53	5	2	111

※1. 文部科学省 R3 年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査票より

※2. 複数の内容に関する教育相談を合わせて行った場合は、それぞれの内数欄に計上している

※3. 「(4)その他」は、中学卒業生と幼稚園生

【来所相談者の支援経過】

(件)

相談内容等		年度		
		R 元年度	R 2 年度	R 3 年度
相談者数		153	176	※189
内 訳	学校復帰	21	3	7
	進学・就職	11	14	24
	主訴解決(課題の改善)	5	29	20
	転校・単発等	17	13	29
	継続支援(次年度へ)	95	113	97
	中断(相談者からの申出による)	4	4	12

(3)街頭指導員活動状況

令和3年度 夜間街頭指導員による指導実績(延べ人数)

■ 巡回曜日・時間 平日→21:00～23:00 金・土→21:30～23:30(4月～11月・3月) 21:00～23:00(12月～2月)

(R03年4月～R04年3月)

巡回指導場所	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計
	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	小・中学	高・既卒	
まつのおか児童公園(七)																									
あすなる児童公園(タコ)	4												2	5	17		6							1	35
きさらぎ児童公園(ノウ)		1												3	7						2				13
新城児童公園																									
ひがし児童公園																									
ちゆんな公園	2													7	4		7						4	24	
野嵩ユニオン																									
のだけ第一公園		4														4	10								18
ふてん児童公園(ハイナブル)																									
その他																							8	※1 8	
ラウンドワン																									
コンベンション																									
あだん児童公園		6															9	3		2					20
わかたけ児童公園(カメ)																									
シーサー児童公園																					2				2
宜野湾海浜公園																									
ましき児童公園(ロケット)																									
夕日児童公園																							5		5
かたばる公園				5										12			9						6		26
ゆうな公園																	13								19
伊佐第二児童公園																	2								2
その他													3		4		6						10	※2 23	
嘉数高台公園																									
まえはら児童公園																									
佐真下公園																									
ぐんぼる公園														3	5										8
比屋良川公園					3									4											7
上大謝名さくら公園																	6								6
がねこ児童公園														2									4		6
ひやらばる公園														8							4		4		16
その他																									
まつぼっくり公園																3	10		4				6	4	27
愛知高層団地																							8		8
赤道児童公園																									
うえはら児童公園																									
しまし公園																									
いこいの市民パーク																									
その他																									
R3年度合計	6	11	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	5	44	0	44	9	72	0	14	0	0	20	40	273
R2年度合計	0	0	0	7	4	30	4	29	0	0	4	18	0	22	11	19	1	12	3	4	0	0	2	61	231
R元年度合計	0	17	4	7	6	29	3	33	4	67	6	36	6	67	4	33	24	29	2	47	2	43	19	7	495
R3年度月別実施回数	9	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	12	11	11	2	2	2	12	12	12	12	12	69	
予定回数	10	12	11	13	11	10	13	12	11	10	13	12	11	11	6	6	6	6	6	6	6	6	6	132	

五月二十二日から九月三十日まで
 コロナ感染症対策緊急事態宣言発出のため中止

一月八日から二月十九日まで
 コロナ感染症罹患患者数増大のため中止

【その他の内訳】
 ※1 ふてんまりうぼう
 ※2 10月宇地泊路上、11月ガジュマル公園、12月・3月真志喜中学校前

※令和3年度もコロナ感染症対策に伴い活動に制限があった。

VI 社会教育

1. 基本方針

近年、国際化や高度情報化、少子高齢社会に加え、産業構造の変化、環境問題に加え震災からの復興など、私たちを取りまく社会状況は大きく変化している。このような社会情勢において、市民一人一人が生涯にわたり、より充実した生活や生きがいづくりのため、自己の学びをとおして知識や技能を高め、柔軟な思考力や自己の課題解決力を身につけることが必要である。

そのためにも市民がともに学び合い、身に付けた知識や技能がそれぞれの社会や地域で活かされ、地域力が高まり響きあう環境づくりを目指す。

2. 重点施策

- (1)生涯にわたり市民がともに学びあう「地域の教育力」向上のため、社会教育委員や社会教育関係団体と連携し、生涯学習並びに社会教育の振興に努める。
- (2)学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む環境づくりを目指し、従来の地域住民が学校支援ボランティアとして、学校運営や学習支援などに関わっていく体制づくりに努めつつ、学校とのパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」を目指す。子どもの成長を軸に、地域と学校が意見を出し合い、学びあう中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることにより、自立した地域社会の基盤の構築・活性化に努める。
- (3)学校・家庭・地域が連携のもと、子どもたちが社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりのため、放課後子ども教室推進事業を推進する。放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図る。
- (4)社会教育活動を目的とする団体(市婦人連合会、市青年連合会、市子ども会育成者連絡協議会、市PTA連合会)を補助金交付、研修実施、指導助言等をとおして支援し、その公益活動を助長すると共に、市行政の円滑なる運営を図る。

3. 令和3年度主な事業実績

(1) 地域学校協働活動推進事業

○事業目的

地域と学校が連携・協働し、意見を出し合い、学びあう中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることにより、自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図る「学校を核とした地域づくり」を進めることを目的とする。

※平成30年度に「学校支援地域本部事業」から「地域学校協働活動推進事業」へ事業名変更。

○事業概要

小中学校より推薦のあった地域住民を地域コーディネーターとして委嘱し配置した。地域コーディネーターが、小中学校からの要望に応じて、関係機関(自治会、民生委員、近隣大学等、その他関連機関)と連携のもと、学校支援ボランティアを学校へ繋げている。

○令和3年度活動実績

活動件数(件)	339件	※主な活動	
		○ミシン操作補助	○新1年生給食配膳補助
		○調理実習補助	○エイサー指導及び教材作成
学校に繋げたボランティア延べ人数(人)	670人	○着衣泳指導	○キャリア教育
		○マナー講話	○学習支援など

【主な活動風景】



1年生給食配膳支援(普天間小)



綱引きポスターコンクール(大山小)



レンコン教室(はごろも小)



マナー講話(真志喜中)

(2) 放課後子ども教室推進事業

○事業目的

学校・家庭・地域が連携のもと、子どもたちが社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図る。

○事業概要

放課後子ども教室コーディネーターが中心となって、学校の空きスペースを拠点とした居場所づくりの企画運営を行った。教育活動推進員、教育活動サポーターと連携協力し、子どもたちに様々な体験や学習の機会を提供した。

○令和3年度活動実績

学校区	活動内容	活動回数	参加児童 延べ人数
普天間小学校 放課後子ども教室	製作活動、体験活動、宿題サポート等	21	348
嘉数小学校 放課後子ども教室	科学実験、製作活動、宿題サポート等	7	58
志真志小学校 放課後子ども教室	製作活動、室内遊び、宿題サポート等	10	340
合 計		38	746

【主な活動風景】



糸かけ教室(普天間小)



はさみの使い方(嘉数小)



宿題タイム(志真志小)

(3) 社会教育関係団体の育成

社会教育を推進し、活気ある地域づくりのリーダー育成を図るため、以下社会教育関係団体を支援した。

- ①各小中学校単位PTA ②宜野湾市PTA連合会 ③宜野湾市婦人連合会
- ④宜野湾市青年連合会 ⑤宜野湾市子ども会育成者連絡協議会

(4) 成人式

新たな門出を迎える新成人の祝福・激励を目的に、市青年連合会との連携協力のもと成人式典を実施した。

- 日程 : 令和4年5月1日(日) ※新型コロナの急激な感染拡大により、令和4年1月から延期
- 会場 : 宜野湾市民会館 大ホール
- 新成人参加者 : 545名 (対象者 1,154名)
- 式典の主な内容 : 式辞、祝辞、新成人あいさつ、スライドショー

(5) 社会教育委員

社会教育委員は社会教育に関して教育委員会に助言をするため、社会教育法に規定された都道府県及び市町村に置かれる非常勤特別職である。令和3年度は2回の会議を行った。

	日時	主な内容
第1回	令和3年8月17日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ① 委嘱状交付 ② 令和3年度事業計画について ③ 令和3年度沖縄県及び中頭地区の事業計画 ※新型コロナ感染拡大防止のため書面決議
第2回	令和4年2月24日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和4年度社会教育関係団体への補助金について ② 学校・家庭・地域の連携協力推進に係る事業について ③ 成人式について ④ 令和4年度中頭地区社会教育委員連絡協議会について

4. 令和4年度社会教育係事業計画

○政策事業

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
地域学校協働活動推進事業	通年	地域と学校が連携・協働し、意見を出し合い、学びあう中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることにより、「学校を核とした地域づくり」を進めることを目的とする。
放課後子ども教室推進事業	通年	放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図る。

○社会教育関係団体の育成

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
社会教育関係団体合同研修	調整中	社会教育関係団体の役員を対象とし、リーダー育成を図る。

○生涯学習・社会教育関連事業

事業名称	実施予定日	事業のねらいまたは内容
(仮)二十歳のつどい (旧成人式)	令和5年1月9日	式典開催やアトラクションをとおして、二十歳の節目を迎える若者を祝福し激励する
社会教育委員会議	年3回	社会教育や生涯学習の調査研究、提言等

○社会教育関係団体への支援 補助金・負担金の交付や、事業の後援や市報等での周知協力等

○子どもの読書活動について 第二次宜野湾市子どもの読書活動推進計画の推進

VII 文化振興



※令和3年度 生涯学習課 文化スポーツ振興係のスポーツの事業（令和3年度実績）を含みます。
※令和4年度よりスポーツに関する事務（学校における体育に関するものを除く）は市長部局へ移管しました。

1. 基本方針（文化）

市民一人ひとりが多様な文化に触れ、親しみ、主体的に活動が展開できるような環境づくりや諸文化事業を推進し、「文化の自立」を目指す。

文化協会との連携、各種文化団体への活動支援、文化事業の実施、市民会館の管理・運営などを通して文化の振興に取り組む。

2. 令和3年度 文化事業の実施

<p><u>(1) ミュージックフェスタ開催事業</u> ミュージシャンに発表の場を提供し、音楽文化を発信するとともに、若者の創造性豊かなエネルギーをまちづくりの一助とすることを目的とする。令和3年度は、コロナ禍に伴いライブイベントからスタジオ個別収録へ事業内容を変更し、その模様を YouTube で配信した。</p>		
収録日	令和3年10月16日・17日	
収録場所	スタジオG（宜野湾市宇字地泊751番地7）	
実施回数	27回	
出演数	12組	
映像配信	宜野湾市 YouTube 公式アカウント (https://www.youtube.com/watch?v=CwVu1YzIUUI)	

<p><u>(2) 宜野湾市文化祭</u> <u>（展示部門・舞台部門）</u> 市文化協会の文化活動の成果を広く市民に公開し、芸術文化の鑑賞の機運を醸成し、豊かで潤いのある文化的な生活と市民文化の高揚を図ることを目的に開催する。</p>			
開催日	令和3年10月30日・31日		
開催場所	宜野湾市民会館		
実施回数	41回		
内容	<p>（舞台） 琉球舞踊、古典音楽、JAZZ、詩吟、ハワイアンフラ等</p> <p>（展示） 絵画、写真、書道、生花、陶芸、彫刻、手工芸等</p>		
舞台出演者数	274人		
展示出展数	151点		
入場者数	舞台部門：1,225人 展示部門：333人 計：1,558人		

3. 令和3年度文化事業共催・後援等

実施期間	行事名	共催・後援者	区分
令和3年5月9日 場所:吉の浦会館	第41回母の日コンサート	中城ジュニアオーケストラ	後援
令和3年7月27日 ～令和3年8月1日 場所:沖縄コンベンションセンター劇場	第61回沖縄県吹奏楽コンクール	沖縄県吹奏楽連盟	後援
令和3年8月8日 場所:沖縄市民会館大ホール	創立40周年記念コンサート	中城ジュニアオーケストラ	後援
令和3年9月10日 場所:沖縄コンベンションセンター展示場	第40回沖縄県マーチングフェスティバル・小学生バンドフェスティバル	沖縄県吹奏楽連盟	後援

4. 令和3年度 宜野湾市民会館管理運営状況

市民会館は市民文化の殿堂として位置づけ、文化発信の拠点づくりを目指すとともに、市民が利用しやすい管理、運営を図っていく。

○宜野湾市民会館の施設概要

竣工	昭和57年12月25日	
開館	昭和58年1月14日	
延床面積	5999.064 m ²	
問い合わせ	098-893-4433 8:30～17:00	
休館日	火曜日、及び 12月29日～1月3日	
大ホール客席	1,196席 (うち車椅子席12席)	 
楽屋	30 m ² (約18畳) 最大30名程度	
リハーサル室	54 m ² (約25畳) 最大30名程度	 
主催者控室	20 m ² (約12畳) 最大15名程度	
和室会議室	51 m ² (約25畳) 最大25名程度	

		使 用 料							
		午 前 9時 ～12時	午 後 13時 ～17時	夜 間 18時 ～22時	昼 間 9時 ～17時	昼夜間 13時 ～22時	全 日 9時 ～22時		
種別大ホール (楽屋等の付属施設を含む)	入場料を徴収しない場合	平 日	14,880	29,760	36,000	42,240	62,520	72,600	
		土・日曜 祝 祭 日	19,320	38,400	46,440	54,480	80,640	93,480	
	入場料を徴収する場合 (会費制を含む)	300円未満	平 日	19,320	38,400	46,440	54,480	80,640	93,480
			土・日曜 祝 祭 日	24,960	50,280	60,120	71,400	104,760	121,440
		300円以上 500円未満	平 日	22,320	44,640	53,880	63,960	93,480	108,360
			土・日曜 祝 祭 日	28,560	57,720	69,360	81,840	120,840	139,920
500円以上	平 日	29,760	59,520	72,000	84,840	124,440	144,960		
	土・日曜 祝 祭 日	38,400	76,800	92,880	109,800	161,040	187,200		
会議室	和室(室内付属設備品含む。)		360	720	1,200	1,200	1,800	2,400	
準備及び練習のために使用する時			当該基本料の5割						
ロビー(ホワイエ)のみ使用する時			当該基本料の5割						

○基本使用料

※附属設備使用料は実績払いです。

※基本使用料の減免ができる場合及び減免額は、次のとおりです。

- (1) 本市が主催する行事に使用する時 全額免除
- (2) 本市が共催する行事に使用する時 5割減額
- (3) 法律に基づく社会福祉団体が、その事業目的のために使用する時 5割減額
- (4) 学校教育法に規定する学校が教育目的のために使用する時 5割減額
ただし、市立小学校、中学校及び幼稚園が使用する時 7割減額
- (5) 社会教育法第10条に規定する市内に所在する社会教育関係団体が、社会教育に関する事業を主たる目的として使用する時 5割減額
- (6) 国、地方公共団体その他公共団体が使用する時 5割減額
- (7) 教育長が特別の理由があると認めた場合 5割減額又は全額免除

○利用申請の方法

1	仮予約（使用日が属する月の6カ月前から）	申請書の提出は、入場料や照明、音響、舞台業者入の有無、リハーサルや本番時間（開場・開演・終演）などの詳細が決定してから提出して下さい。申請書提出後に変更が御座いますと、催物情報の発信や変更申請書の提出、使用料の追加や還付が発生し、再度来館していただくこととなります。ご注意下さい。
2	申請書受取り	
3	申請書提出（1か月前まで）	
4	打合せ（2週間前まで）	
5	基本使用料納付	
6	イベント当日（本番）	
7	附属設備・冷房使用料の納付	

○大ホール内容別利用状況

内容		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
音楽会	洋楽														0
	邦楽					2			2						4
演芸									5						5
舞踊	洋舞														0
	邦舞					2	1								3
演劇															0
映画															0
式典															0
講演会				1											1
各種大会															0
その他						2	4		3						9
件数計			0	1	0	6	5	0	10	0					22
開館日数			25	25	8	17	25	0	26	0					126
利用日数			0	1	0	6	4	0	11	0					22
利用率%			0%	4%	0%	35%	16%	0%	42%	0%					17%
利用人数			0	200	0	1,170	1,170	0	2,130	0	0	0	0	0	4,670

改修工事に伴う閉館

- * 開館日数＝総日数－休館日
- * 利用日数には、準備、リハーサルを含む。
- * 11月から3月は、舞台機構改修工事のため閉館。

○年度別利用状況

大ホール	年度	内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	平均
	開館日数		308	308	308	42	126	218.4
利用日数		120	112	98	3	22	71.0	
利用率		38.96%	36.36%	31.82%	7.1%	17%	26.35%	
利用人数		54,400	57,640	41,825	318	4,670	31,771	

会議室（和室）	年度	内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	平均
	開館日数		308	308	308	42	126	218.4
利用日数		83	50	38	1	11	36.6	
利用率		26.95%	16.23%	12.34%	2.38%	8.73%	13%	

- * 開館日数＝総日数－休館日
- ※ 令和2年度より休館日に、保守点検及び工事やコロナ等による休館を含む。
- * 利用日数には、準備、リハーサルを含む。

○改修工事

工事名①：宜野湾市民会館舞台機構改修工事
 主な内容：舞台機構設備の更新など

○舞台上の幕やスクリーン等の改修の様子



工事名②：宜野湾市民会館車いす専用駐車場等整備工事
 主な内容：福祉のまちづくり条例に合致した車いす利用者駐車場の整備等

○市民会館横に車いす専用駐車場（4台）整備



5. 令和4年度事業計画（予定）

No.	主催事業	開催日	開催場所
1	美ら島おきなわ文化祭2022 全日本健康マージャン交流大会	令和4年10月29日・30日	宜野湾市立体育館
2	美ら島おきなわ文化祭2022 じのーん地域伝統芸能まつり	令和4年10月30日	宜野湾市立体育館 前広場
3	第42回 宜野湾市文化祭	令和4年11月12日・13日	宜野湾市民会館
4	ミュージックフェスタ開催事業	令和4年12月4日	宜野湾市民会館

※「美ら島おきなわ文化祭2022 将棋フェスティバル in 宜野湾」は市長部局（観光スポーツ課）主催。

2-1. 令和3年度 基本方針（スポーツ）

長寿社会の進展に伴い、市民の健康に対する意識が高揚し、余暇時間の増加もあいまって、スポーツ施設の整備やスポーツ・レクリエーションに対する関心が高まっている。

市民がそれぞれの体力や年齢などに応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツ・レクリエーションに親しめるように各種教室の開催や環境整備に努めてまいります。

競技スポーツの普及・向上につきましては、市スポーツ協会や市スポーツ少年団とも連携して、競技スポーツを推進します。

宜野湾市教育振興基本計画等に基づき、市民・関係団体への理解と協力を求め、生涯スポーツ社会の実現へ努めてまいります。

2-2. 令和3年度 重点施策

(1) 市民体育スポーツ振興を図るため、指導体制を充実し、市民スポーツの普及を推進する。

・ 宜野湾市スポーツ推進審議会

スポーツに関する学識経験のある者及び関係行政機関の職員の中から任命され、任期は2年、定数は15名以内となっている。

・ 宜野湾市スポーツ推進委員

事業の実施に係る連絡調整、住民に対するスポーツの実技指導その他スポーツに関する指導及び助言を行い、コーディネーターとしての役割を担う。任期は2年、定数は25名以内となっている。

(2) 多くの市民が気軽に体育スポーツを楽しむ場として、公立小中学校の体育館、運動場、武道場、プール等を学校教育に支障のない範囲において、広く市民に開放する「学校体育施設開放事業」を実施するとともに諸条件の整備を図る。

(3) 市スポーツ協会・市スポーツ少年団を中心とした各種団体の育成強化、スポーツ少年団県外派遣の補助、スポーツ技術の向上とスポーツ人口の拡大に努める。

2-3. 令和3年度 学校体育施設開放事業

学校体育施設開放事業は、昭和54年6月26日付文部事務次官から各都道府県教育委員会あて通知「学校体育施設開放事業の推進について」によって、その方針が打ち出され、昭和54年10月27日に「宜野湾市学校体育施設の開放に関する規則」が制定され、本市の開放事業がスタートした。

市民スポーツの振興を図るため、後に宜野湾市立体育館、野球場、陸上競技場等、社会体育施設が整備されてきたが、スポーツ活動を望む市民により一層応えるために、学校教育に支障のない範囲で学校体育施設（体育館・運動場・武道場・プール）を開放している。

今後も市民の健康・体力づくり、スポーツ・レクリエーションの活動の場として身近で気軽に利用できる学校体育施設の開放事業を進めていく。

令和3年度宜野湾市立学校体育施設開放事業（実績）

小学校		体育館		運動場		プール		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
1	普天間小学校								
2	普天間第二小学校	39	838					39	838
3	大山小学校	46	590					46	590
4	はごろも小学校	44	457					44	457
5	大謝名小学校								
6	志真志小学校	40	516					40	516
7	嘉数小学校	49	540	16	175			65	715
8	長田小学校	38	426					38	426
9	宜野湾小学校	32	359					32	359
小学校 計		288	3,726	16	175			304	3,901
中学校		体育館・武道場		運動場				計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
1	普天間中学校	66	1,148					66	1,148
2	真志喜中学校	46	1,109	28	534			74	1,643
3	嘉数中学校	48	943	15	209			63	1,152
4	宜野湾中学校	40	602	11	179			51	781
中学校 計		200	3,802	54	922			254	4,724
合計		488	7,528	70	1,097			558	8,625

令和3年度学校体育施設開放事業団体登録数

団体区分	施設名	種 目	団体登録数	登録人数
一般団体	体育館 武道場	バレーボール	15 団体	189 人
		バスケットボール	28 団体	407 人
		バドミントン	17 団体	202 人
		バウンドテニス	3 団体	30 人
		ソフトバレーボール	3 団体	32 人
		フットサル	8 団体	107 人
		インディアカ	1 団体	10 人
		ハンドボール	1 団体	18 人
		格闘技	1 団体	17 人
		小 計	77 団体	1,012 人
	グラウンド	ソフトボール	3 団体	40 人
		サッカー	9 団体	165 人
		小 計	12 団体	208 人
合 計		89 団体	1,220 人	

令和3年度 宜野湾市立学校体育施設開放事業（各施設一覧）

学校名	体育館	武道場	運動場
普天間小学校	月・火・水・木・金 20時～22時	月・火・水・木・金 20時～22時	月・火・水・木・金 20時～22時
普天間第二小学校			
大山小学校			
はごろも小学校			
大謝名小学校			
嘉数小学校	月・火・水・木・金 20時～22時		月・火・水・木・金 20時～22時
志真志小学校			
長田小学校			
宜野湾小学校	月・火・木・金 20時～22時		月・火・水・木・金 20時～22時
普天間中学校	月・火・水・木・金 20時～22時		
真志喜中学校	月・火・水・木・金 20時～22時		
嘉数中学校			
宜野湾中学校			

※各学校の備品・施設の整備状況等により、利用できない競技種目があります。

（屋外運動場での野球等）

※団体利用調整会議を毎年開催。（2月から3月ごろ）

2-4. 令和3年度事業実績

区分	No	教室名 もしくは 事業名	日程	日数	参加者 (大人)	参加者 (20歳未満)	スポーツ推進委員 派遣人数
主催 事業	1	ステップダンス講座	12/12	1日間	9名		2名
	小計			1日間	9名		2名
派遣 事業	1	真栄原区 審議委員会 スポーツ研修 (ニチレクボール)	11/13	1日間	15名		2名
	小計			1日間	15名		2名
合計				2日間	24名		4名

【ステップダンス講座】



2-5. 令和3年度スポーツ少年団県外派遣実績

No.	種目	チーム名等	派遣大会名	派遣月	対象人数	開催地
1	ボクシング	琉球ボクシングジム	第8回アンダージュニアボクシング王座決定戦九州選考会	R 3. 6	4名	宮崎県
2	空手	凜道場	第7回九州少年少女空手道選手権大会	R 3. 6	2名	宮崎県
3	ボクシング	琉球ボクシングジム	第8回全日本U J ボクシング王座決定戦西日本代表選考会	R 3. 7	1名	高知県
4	サッカー	casa okinawa (U-15)	KYFA 堺整形外科杯 2021 第36回九州クラブユース(U-15)サッカー選手権大会(兼36回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会九州地区予選兼2021JCY インターシティカップ(U-15)WEST九州地区予選)	R 3. 7	10名	宮崎県
5	サッカー	FC 琉球U-15	KYFA 堺整形外科杯 2021 第36回九州クラブユース(U-15)サッカー選手権大会(兼36回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会九州地区予選兼2021JCY インターシティカップ(U-15)WEST九州地区予選)	R 3. 7	5名	宮崎県
6	硬式野球	大矢ヤング	アルインコカップ争奪敬愛まちづくり財団旗第29回ヤングリーグ選手権大会	R 3. 7	8名	兵庫県
7	水球	沖縄フリッパーズ	第44回2021年度全国JOCジュニアオリンピック夏季大会水球競技九州地区予選会	R 3. 7	1名	佐賀県
8	軟式野球	選抜(女子)チーム	NPB ガールズトーナメント2021全日本女子学童軟式野球大会	R 3. 7	3名	愛媛県
9	バドミントン	宜野湾バドミントンジュニア	第33回全九州小学生バドミントン選手権大会兼第30回全国小学生バドミントン選手権大会九州ブロック予選会	R 3. 10	3名	鹿児島県
10	サッカー	FC 琉球U-15	KYFA 第33回九州U-15サッカー選手権大会兼高円宮杯 JFA 第33回全日本U-15サッカー選手権大会九州予選	R 3. 10	4名	鹿児島県
11	サッカー	casa okinawa (U-15)	KYFA 第33回九州U-15サッカー選手権大会兼高円宮杯 JFA 第33回全日本U-15サッカー選手権大会九州予選	R 3. 10	10名	鹿児島県
12	硬式野球	大矢ヤング	2021 グランドチャンピオン大会	R 3. 11	9名	福岡県
13	サッカー	ヴィクサーレ沖縄FC	第9回九州地区U-12サッカーフェスティバル in 宮崎	R 3. 12	1名	宮崎県
14	バドミントン	宜野湾バドミントンジュニア	日本小学生バドミントン連盟創立30周年記念第30回全国小学生バドミントン選手権大会	R 3. 12	1名	福島県
15	サッカー	FC 琉球U-12	第7回九州ジュニアフットサル大会	R 3. 12	6名	福岡県
16	剣道	宜野湾地区スポーツ少年団 剣道部	全国道場少年剣道大会	R 4. 1	2名	大阪府
17	バスケット	普天間小学校女子ミバスケットボール	第53回全国ミニバスケットボール大会	R 4. 3	15名	東京都

VIII 中央公民館

1. 基本方針

中央公民館は、宜野湾市教育振興基本計画の基本理念「学び合い、未来を切り拓く人材の育成」を柱に、市民が豊かな学びと人間性を培えるよう、生涯各期に応じた教養や趣味等、市民のニーズに応じた多様な学習とその活用の機会の提供に努め、地域へつなぐ仕組みづくりに取り組む。

2. 運営方針

中央公民館は、社会教育法第 20 条(公民館の運営委方針)の目的達成のため、次のとおり公民館の運営方針を定める。

- (1) 地域の人々が「集い・学び・憩い・そして創造」の場として、子どもから高齢者までのあらゆる市民のニーズに応えるべく、各種の講座や研修、展示会等の学習機会を提供し、コミュニティーづくりに努める。
- (2) 様々な体験学習等を通して、青少年の健全育成を促進する。
- (3) 講座や研修会等に提供する資料や図書等を整え、広く市民の活用を図る。
- (4) 地域の人々にとって最も身近な施設である市内の自治公民館を、生涯学習関連施設として位置付けることへの条件整備をし、時代に即した幅広い活動を展開する。

3. 取組事項

基本施策

- (1) 多様な学びを支える環境づくりの推進。
- (2) 学習成果を地域活動につなぐ仕組みづくり。
- (3) 家庭教育支援の充実。

取り組み事項

- (1) 中央公民館講座の充実に取り組む。
- (2) 情報発信の充実に努める。
- (3) 学習成果を地域につなぐ仕組みづくりを推進する。
- (4) 家庭教育支援の環境づくりに努める。

4. 令和3年度主な事業実績

(1) 中央公民館主催講座(成人対象講座)

No.	講座名	開催日	曜日	開催時間	実施講座回数	定員	申込人数	受講者数	開催場所
1	大人のクレイクラフト	4/3~4/17	土	14:00~16:00	3回	10名	13名	11名	研修室(2)
2	クッキング講座 おうちで味わう台湾気分	5/12	水	11:00~14:00	1回	12名	36名	12名	調理室
3	認知症サポーター養成講座	9/13・10/18・ 11/15・2/21	月	15:00~16:30	4回	10名× 6回	56名	40名	リモート・ 研修室(1)
4	心に消えない お守りを 絵本タッチ講座	7/19	月	10:00~12:00	1回	7組	6組	5組	児童室
5	子育て応援 あなたの為のほめ愛アップ講座	9/13	月	10:00~12:00	1回	20名	12名	9名	リモート・ 研修室(1)
6	羊毛フェルトで作る クリスマスリース	10/9~11/13	土	10:00~12:00	5回	10名	8名	8名	研修室(1)
7	ふるさと再発見③ 首里城の創建者・初代琉球王察度	11/8~11/29	月	10:00~12:00	4回	10名	16名	15名	展示室・ 博物館
8	目からウロコ！簡単税金講座	10/25~11/8	月	10:00~12:00	3回	10名	10名	10名	研修室(2)
9	働き盛りの疲れにくいカラダづくり	11/6~11/27	土	10:00~12:00	4回	10名	12名	11名	集会場・ 多目的 会議室
10	スマホでLINE	12/10~12/20	金・月	10:00~12:00	4回	10名	27名	10名	研修室(1)
11	蜜ろうラップづくり ミツバチ教室 SDGsとは？	12/8・12/15	月	10:00~12:00	2回	10名	7名	7名	展示室
12	じの〜ん初！初心者のための 健康マージャン教室	2/24~3/17	土	19:00~21:00	4回	20名	30名	17名	市民会館 ロビー
13	食品添加物実験と 無添加クッキング	3/5・12	土	13:00~16:00	2回	15名	33名	9名	調理室
14	あなたの為の整理整頓術	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止							
15	自分らしく生きていくための 終活講座	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止							
16	大人にも知って欲しい 思春期の性のお話	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止							
17	ママのためのスマホ写真教室	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止							
18	カラダが喜ぶバレンタインスイーツ	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止							

(2) 中央公民館主催講座(親子対象講座)

No.	講座名	開催日時	対象	実施講座回数	受講生定員	申込人数	受講者数	開催場所
1	親子ランプシェード作り	8/1(日) 10:00~12:00	小1~小3と 保護者	1回	15組	102組	15組	集会場
2	食育講座 おやつのとりに方について学ぼう	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止						

(3) 中央公民館主催講座(キッズ・ジュニア対象講座)

No.	講座名	開催日時	対象	実施講座回数	受講生定員	申込人数	受講者数	開催場所
1	みんなが知れば必ず変わる！ ミツバチ教室～SDGsとは～？	7/24(土) 10:00～12:00	小学4～6年生	1回	15名	16名	13名	展示室
2	キャッシュレスでおでかけ体験	7/25(日)10:00～12:00	全学年	1回	20組	41名	16組	集会場
3	宿題お助け隊(絵画)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止						
4	宿題お助け隊(書道)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止						
5	折り紙建築～首里城～	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止						
6	認知症キッズサポーター講座 ① 低学年 ②高学年	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止						
7	プロジェクションマッピング	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止						

(4) 社会教育学級

自治会が開催する社会教育に関する各種学級

① 女性学級(対象:地域の女性団体)

No.	開催自治会名	講座名	開催日	受講者数
1	上大謝名自治会	ニュースポーツ教室	11/9(火)	15名
		着付教室	11/30(火)	14名
		生け花教室	12/28(火)	18名
2	愛知区自治会	クラフト教室	11/17(水)	10名
		ハーブのある暮らし	12/15(水)	15名
3	大謝名区自治会	大謝名歴史文化遺産巡り	11/7(日)	6名
		貼り絵教室	11/20(土)	9名
		ヘルシーなおもてなし料理	12/11(土)	10名

② 高齢者学級(対象:地域の概ね 65 歳以上の方)

No.	開催自治会名	講座名	開催日	受講者数
1	野嵩 3 区自治会	小物作り教室	12/16(木)	14 名
		民舞教室	12/23(木)	15 名
		生け花教室	12/30(木)	9 名
2	野嵩 2 区自治会	琉舞教室	3/9(水)	14 名
		大正琴教室	3/10(木)	13 名
		琉舞教室	3/16(水)	11 名

③ 青年学級(対象:地域の青年会)

No.	開催自治会等	講座名	開催日	受講者数
	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			

④ 家庭教育学級(対象:幼稚園児小中学生の子どもをもつ保護者)

No.	開催自治会等	講座名	開催日	受講者数
	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			

(5) 自治公民館講座

自治会が開催する生涯学習関連講座

No.	開催自治会名	講座名	開催日	受講者数
1	伊佐区自治会	苗づくり	7/12(月)	21 名
		寄せ植え①	11/26(金)	43 名
		寄せ植え②	11/29(月)	43 名
		健康体操①	12/16(木)	19 名
		健康体操②	12/23(木)	20 名
2	野嵩 3 区自治会	料理教室	11/29(月)	12 名
		ガーデニング教室	11/30(火)	18 名
		沖縄スイーツ作り	12/6(月)	15 名
		家庭菜園教室	12/7(火)	12 名

3	上大謝名自治会	絵手紙教室	12/17(金)	15名
		スマホ教室 ①	12/18(土)	19名
		スマホ教室 ②	12/23(木)	9名
		教育講演会	2/23(水)	23名
4	野嵩2区自治会	寄せ植え教室①	3/9(水)	15名
		寄せ植え教室②	3/11(金)	16名
		小物づくり	3/14(月)	15名
		漬物作り	3/15(火)	15名

(6) 自治公民館等研修、自治会長・書記会連携講座

No.	対象	講座名	開催日時	対象	回数	参加数	開催場所
1		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止					

(7) 企画事業

No.	企画名	開催日時	対象	開催場所
1	慰霊の日パネル展	6/21(月)～9/3(金)	市民	2階展示室前
2	地域連携企画・第1弾 宜野湾市立中央公民館作品展 サークル作品展	11/5(金)～ 11/19(金)	市民	コザ信用金庫 宜野湾支店
3	地域連携企画・第2弾 宜野湾市立中央公民館作品展 サークル作品展	12/13(月)～ 12/27(月)	市民	コザ信用金庫 普天間支店
4	中央公民館登録サークル紹介 パネル展	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

地域連携企画・第1弾
宜野湾市立中央公民館作品展サークル作品展
コザ信用金庫 宜野湾支店



地域連携企画・第2弾
宜野湾市立中央公民館作品展サークル作品展
コザ信用金庫 普天間支店



(8) 連携事業

No.	講座名	開催日時	対象	回数	開催場所
1	よみきかせ ころうざぎ 読み聞かせ会 ※新型コロナウイルス発生により、中止した月あり (読み聞かせ会が中止となった月は、代替措置として工作 体験用の工作グッズを図書室にて配布)	第3土曜日 10:00～12:00	未就学児と その親族	2回	図書室
2	生涯学習課 文化振興係 健康マージャン講座	2/24～3/17 各土曜日	市民	4回	市民会館ロビー
3	介護長寿課 認知症サポーター養成講座	9/13～2/21 各月曜日	市民	4回	研修室(1)
4	男女共同参画支援センターふくふく 大人にも知ってほしい思春期の性の話	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
5	琉球大学工学部 折り紙建築～首里城～	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
6	健康増進課 親子食育講座	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			

●サークル活動の振興

宜野湾市立中央公民館では、社会教育法第20条の趣旨に則り、社会教育の一環として定期的かつ継続的に学習を行う団体(サークル)に対し、活動の振興を図っております。

中央公民館に定期利用団体として登録すると、次の適用を受けることができます。

- ・優先して施設利用ができます。
※但し、市や市公共団体体育成補助金交付規程に該当する団体、県または市全域を対象とした公益性及び教育性の高い催事の利用がある場合は、この限りではありません。
- ・使用料の減免が受けられます。
- ・公民館が発行するサークル一覧表名簿に登録することができます。
- ・社会教育に関する情報の提供を受けることができます。
- ・その他、活動に関する相談及び助言等の援助を受けることができます。

●ボランティア活動の推進

宜野湾市立中央公民館では、宜野湾市立中央公民館を定期利用する団体(サークル)に対し、日頃の活動の成果を地域に還元する『ボランティア活動の推進』にご協力いただいております。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため自粛し1団体(ムンジユルの会)の活動1回(高齢者施設デイ等への訪問)でした。

令和3年度 サークル一覧

No.	曜日	サークル名	内容	活動時間	活動部屋
1	月曜日	自彊術体操サークル	自彊術体操	10:00～12:00	集会場
2		琉舞ハニンス	琉球舞踊	13:00～15:00	集会場
3		宜野湾民踊サークル月踊会	沖縄民踊	15:00～17:00	集会場
4		水彩画教室 インディゴ	水彩画	13:00～15:00	研修室(2)
5		IT羽衣	パソコン	19:00～21:00	研修室(1)
6		ぎのわん the Blenders	ジャズバンド	19:00～21:00	視聴覚室
7		ハワイアンフラサークル ホアロハ	フラダンス	19:00～21:00	集会場
8	水曜日	ぎのわんレディースFDC	フォークダンス	10:00～12:00	集会場
9		書道サークル みやらび	毛筆	10:00～12:00	研修室(2)
10		新日本婦人の会 コーラスこぼと	コーラス	第2～4 10:00～12:00	視聴覚室
11		着付けサークル あやめ会	着付け	10:00～12:00	児童室
12		レイモキハナフラサークル	フラダンス	13:00～15:00	集会場
13		水彩画サークル「ほおずき」	水彩画	13:00～15:00	研修室(2)
14		ぎのわん歌謡愛好会	カラオケ	13:00～15:00	視聴覚室
15		水彩画サークル「そら」	水彩画	15:00～17:00	研修室(2)
16		パソコンサークル はばたけ	パソコン	19:00～21:00	研修室(1)
17		童謡サークル ゆりかごの会	童謡	第2・4 19:00～21:00	視聴覚室
18		社交ダンスサークル むつみ	社交ダンス	19:00～21:00	集会場
19	天行健宜野湾太極拳サークル	太極拳	19:00～21:00	展示室	
20	木曜日	実年友の会	フォークダンス	10:00～12:00	集会場
21		ヨーガサークル	ヨーガ	10:00～12:00	視聴覚室
22		和裁サークル	和裁	10:00～12:00	研修室(2)
23		墨絵サークル「きつ茶こ」	墨絵	10:00～12:00	研修室(2)
24		親子英語リトミック Hop Rabbit	英語リトミック	10:30～12:00	児童室
25		ムンジュルの会	琉舞	13:00～15:00	集会場
26		歌う・ハピネス	カラオケ	13:00～15:00	視聴覚室
27		宜野湾市太極拳協会	太極拳	19:00～21:00	集会場
28		オカリナサークル ふれんず	オカリナ	19:00～21:00	研修室(2)

29	金 曜 日	宜野湾市沖ヨガサークル	ヨ ガ	10:00~12:00	集 会 場
30		つくし花会	華 道	10:00~12:00	研修室(2)
31		ラキ . フラサークル	フラダンス	13:00~15:00	集 会 場
32		琉球かれん仁和の会	琉球かれん	13:00~15:00	研修室(2)
33		あいち吟声会	詩 吟	13:00~15:00	視聴覚室
34		混元太極太和会	太極拳	15:00~17:00	集 会 場
35		女性コーラス「エコー森の川」	コーラス	17:00~19:00	集 会 場
36		ギターサークル 六弦大	クラシックギター	19:00~21:00	視聴覚室
37		中国武術サークル	中国武術	19:00~21:00	集 会 場
38	土 曜 日	普天間川柳の会	川 柳	第 4 10:00~12:00	研修室(1)
39		紅型サークル「彩」	紅型染め	第 1・3 10:00~12:00	研修室(2)
40		羽衣ウクレレサークル	ウクレレ	10:00~12:00	視聴覚室
41		宜野湾市うちなあぐち会	うちなあぐち	第 1・3 13:00~15:00	研修室(2)
42		民謡サークル「ひやみかち」	琉球民謡三線	13:00~15:00	視聴覚室
43		宜野湾市子供将棋サークル	将 棋	第 1~3 13:00~17:00	集 会 場
44		天龍宮人	癒し系楽器	第 1・3 15:00~17:00	視聴覚室
45		ぎのわん市少年少女合唱団	合 唱	17:00~19:00	集 会 場
46	日 曜 日	秋津書道サークル	書 道	第 1・2・4 10:00~12:00	研修室(2)
47		しきなみ短歌サークル	短 歌	第 3 10:00~12:00	研修室(2)
48		宜野湾フォーカス	写 真	偶数月第 1 13:00~15:00	研修室(2)
49		泉ヴォイストレーニング	音 楽	第 1・3 15:00~17:00	視聴覚室
50		HT. ZUMBA サークル	ズンバ	17:00~19:00	集 会 場
51		木	健康ハーモニカサークル	ハーモニカ	15:00~17:00

(9) 令和3年度中央公民館利用状況
【施設別利用状況】

	集会場		研修室(1)		研修室(2)		調理実習室		児童室		視聴覚室		展示室		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4月	27	726	5	30	27	293	0	0	3	31	14	141	0	0	76	1,221
5月	3	146	1	4	11	92	1	13	8	32	0	0	0	0	24	287
6月	11	600	15	45	1	8	0	0	0	0	0	0	2	26	29	679
7月	6	239	0	0	3	40	0	0	2	15	0	0	3	72	14	366
8月	8	315	14	80	2	20	0	0	0	0	1	3	5	64	30	482
9月	8	2,551	24	115	10	96	0	0	0	0	0	0	2	25	44	2,787
10月	51	933	23	157	38	308	5	62	9	69	37	351	12	400	175	2,280
11月	55	818	24	149	35	280	0	0	8	34	37	344	14	267	173	1,892
12月	56	844	19	153	39	307	1	16	4	25	43	385	16	235	178	1,965
1月	7	63	19	84	4	29	0	0	0	0	0	0	5	106	35	282
2月	0	0	3	28	2	30	0	0	0	0	2	26	8	142	15	226
3月	2	160	9	64	32	247	0	0	5	32	27	216	48	473	123	1,192
合計	234	7,395	156	909	178	1,750	7	91	39	238	161	1,466	115	1,810	916	13,659

- ・令和3年5月～令和3年9月末まで新型コロナウイルス感染拡大防止のためサークル活動は休止
- ・令和4年2月1日～令和4年3月30日の間、集会場舞台改修工事のため集会場使用不可

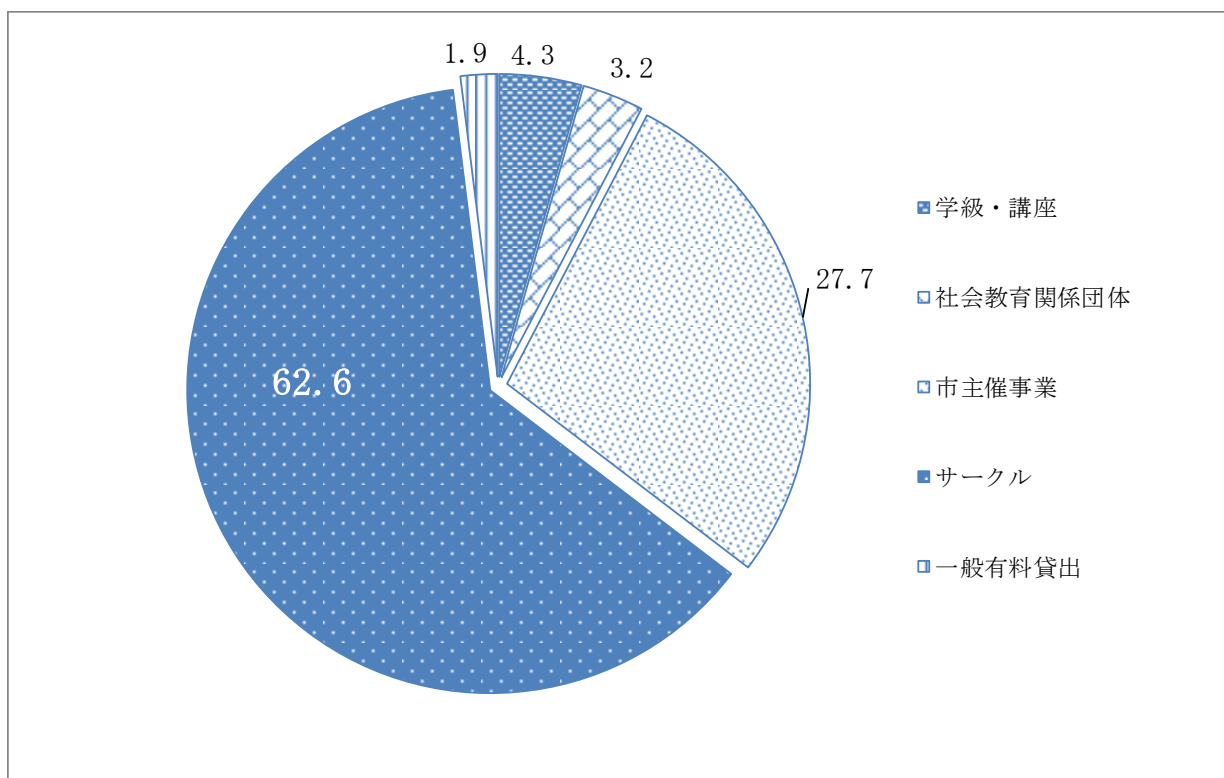
【目的利用状況】

	学級・講座		社会教育団体		市主催事業		サークル		一般有料貸出		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4月	3	23	3	170	18	410	46	460	6	158	76	1,221
5月	2	17	2	130	18	118	0	0	2	22	24	287
6月	0	0	3	126	26	553	0	0	0	0	29	679
7月	3	58	0	0	10	298	0	0	1	10	14	366
8月	1	30	5	80	24	372	0	0	0	0	30	482
9月	1	6	1	5	42	2,776	0	0	0	0	44	2,787
10月	6	43	6	125	44	1,071	119	1,041	0	0	175	2,280
11月	18	152	5	108	22	444	126	1,132	2	56	173	1,892
12月	6	56	3	182	15	343	150	1,352	4	32	178	1,965
1月	0	0	0	0	21	172	14	110	0	0	35	282
2月	0	0	0	0	8	154	7	72	0	0	15	226
3月	0	0	2	47	6	219	112	904	3	22	123	1,192
合計	40	385	30	973	254	6,930	574	5,071	18	300	916	13,659

【過去5年間の利用人数】

年 度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
利用人数	47,698	45,673	40,453	9,835	13,659

【単位：％】



(10) 令和3年度中央公民館図書室利用状況

① 図書室の紹介

宜野湾市立中央公民館図書室は、生涯学習の場として、約40名収容可能な学習室を設け、図書の貸し出しを行っています。

現蔵書数は約9,000冊あり、一般図書や絵本・紙芝居・雑誌のほか、県内新聞2紙も取扱い一年間保存しています。

また、行事の案内や新着図書案内等を掲載した『図書室だより』も毎月発行し、市内学習施設や保育園等に配布しています。

② 図書の館外貸出し

対象	冊数	期間
個人	3冊	14日以内
団体	50冊以内	30日以内

③ 図書室の開室時間等

開室曜日	月・水・木・金・土・日
開室時間	9:00 ~ 17:00
休室日	火曜日・公休日・慰霊の日・年末年始・第3金曜日(図書整理日)

④ 令和3年度中央公民館図書室利用状況

【月別利用状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入室者数	244	125	0	57	0	0	186	171	164	100	119	175	1,341
貸出人数	88	52	0	28	0	0	84	55	58	67	67	86	585
貸出冊数	219	127	0	86	0	0	202	125	149	163	168	192	1,431
新規登録者	3	3	0	0	0	0	7	4	7	6	4	4	38

【対象者別利用状況】

	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	団体	計
入室者数	85	115	49	106	986		1,341
貸出人数	39	46	3	0	497	0	585
貸出冊数	111	122	9	0	1189	0	1,431
新規登録者	3	6	0	1	28	0	38

【年度別利用状況】

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
入室者数	6,118	5,939	6,480	6,254	2,469	1,341
貸出冊数	3,174	3,171	3,606	3,844	2,156	1,431
新規登録者	119	148	202	169	68	38

5. 令和4年度事業計画

No.	成人講座	日程	定員	開催場所
1	実演! 食品添加物実験と無添加クッキング	4/9・23(各土)2回 13:00～16:00	15名	調理室
2	スマホでライン	5/18・20・25・27(各水・金)4回講座 10:00～12:00	10名	研修室(1)
3	お手玉講座 ～ぬくもりを手から心へ～	5/23・30(月)2回講座 10:00～12:00	7組	和室会議室
4	認知症サポーター養成講座①	5/16(月) 15:00～16:30 ※5・10・12・1・2月で月一回開催	10名	研修室(1)
5	健康マージャン(課内連携)	5/14・21・28・6/4(各土)4回講座 14:00～16:00	20名	多目的室 集会場
6	自分らしく生きていく為の 「終活講座」	6/8・15・22・29(各水)4回講座 10:00～12:00	12名	多目的室
7	更年期を美しく健康に!	6/10・17(金)2回講座 14:00～16:00	10名	多目的室
8	大人にも知ってほしい思春期の性の話 (男女共同参画支援センター連携講座)	7/29(金)18:30～20:00	50名	集会場
9	セルフケアで心身スッキリ! ツボ・マッサージ講座	9/15・22・29(木)13:00～15:00 3回講座	15名	多目的
10	認知症サポーター養成講座②	10/17(月) 15:00～16:30 ※5・10・12・1・2月で月一回開催	10名	研修室(2)
11	しまくとぅば講座(課内連携)	10/15・22・29・11/5・12・19・26(各土) 7回講座 13:00～15:00	20名	多目的
12	認知症サポーター養成講座③	12/5(月)15:00～16:30 ※5・10・12・1・2月で月一回開催	10名	研修室(2)
13	整理整頓術講座	12/5・7・9・12・14(月・水・金)10:00～12:00 全5回講座	20名	研修室(2)
14	パソコン講座(Word)	11月～12月 全5回講座	20名	研修室(1)
15	金融リテラシー(お金の知識)を 身につけよう	11/11・18・25・12/2(金)10:00～12:00 4回講座	20名	研修室(2)
16	認知症サポーター養成講座④	1/16(月) 15:00～16:30 ※5・10・12・1・2月で月一回開催	10名	研修室(2)
17	認知症サポーター養成講座⑤	2/20(月) 15:00～16:30 5・10・12・1・2月で月一回開催	10名	研修室(2)

※

No.	親子講座	日程	定員	開催場所
1	健康増進課連携 食育講座～おやつのとりにつ いて学ぼう～	8/21(日)10:00～12:00	12組	多目的
2	親子でパステルアート	8/6(土)10:00～12:00	10組	多目的
3	親子グラスサンドアート	8/14(日)10:00～12:00	20名	多目的
4	キッズマネー講座	7/31(日)10:00～12:00	20名	集会場

No.	キッズ講座	日程	定員	開催場所
1	介護長寿課連携 認知症キッズサポーター講座	8/1(月)11:00～12:00	15名	多目的
2	夏休み宿題お助け隊【書道】	8/3(水)10:00～12:00	15名	集会場
3	夏休み宿題お助け隊【絵画】	8/24(水)13:00～15:00	20名	集会場
4	琉球大学工学部連携工作講座 折り紙建築～首里城～	8/7(日)10:00～12:00	15名	集会場

No.	ジュニア講座	日程	定員	開催場所
1	プロジェクションマッピング教室	7/29(金)18:00～20:00	15名	研修室(1)

区 市民図書館

1 基本方針

市民図書館は、市民の学びの拠点として、市民が「いつでも・どこでも・だれでも」利用できる図書館サービスを提供するために各種図書及び資料を収集・整理・保存し、図書資料の充実と読書活動の振興を担うとともに、市民や地域が学んだ成果を社会に還元できる場の提供・支援を行い、生涯を通じた市民の学びの充実と整備に取り組む。また、知識基盤社会における知識・情報の重要性を踏まえ、地域の情報拠点施設として利用者の多様な要求に応じ、急速な情報化社会への対応に寄与することを目的とし、以下の運営方針を設ける。

- (1) 市民に開かれた図書館
- (2) 利用者の要求に適切なサービスを提供する図書館
- (3) 市民の文化振興の場としての図書館
- (4) 学びの成果を社会還元する場の提供・支援する図書館
- (5) やすらぎと花と緑のある図書館

2 重点施策

- (1) 市民が利用しやすい図書館機能の充実
- (2) 市他部署及び各種団体等と連携したイベントや講座の実施
- (3) いつでも気軽に必要情報へアクセスできる環境整備の構築
- (4) 図書館職員の専門性を高める研修の推進

3 管理・運営状況

- (1) 開館日・時間
 - ・水～日曜日 午前 10 時～午後 7 時
 - ・月曜日 午前 10 時～午後 5 時
- (2) 休館日
 - ・火曜日・国民の休日(文化の日を除く)
 - ・慰霊の日(6月23日)
 - ・年末年始
 - ・図書館資料整理日(毎月第4木曜日 ただし、その日が休館日に当たるときはその直後の休館日でない日)
 - ・図書館資料特別整理期間(毎年1回 15日以内で館長が指定する日)
- (3) 貸出冊数及び期間(令和元年9月27日改正)
 - ・個人 図書 10点以内、雑誌・視聴覚資料 3点以内 15日以内
 - ・団体 図書 100点以内 30日以内

※ 閉館時の資料返却については、ブックポストを活用(ただし、CD・DVD・ビデオについては、破損の恐れがあるため、開館時のカウンター対応のみ)

ブックポストの設置場所 ・市民図書館玄関入り口横・市民会館内・市立博物館内



4 利用者実績と目標

(1) 本館

事 項		令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 目標	備考
利用者数	1階	67,997 人	45,404 人	39,550 人	69,357 人	※令和元年度値を基準に2%増
申請利用者数 (2階)	カルチャーホール	419 人	80 人	32 人	-	※利用者数・申請利用者数共に延べ人数
	展示ホール	301 人	80 人	99 人	-	〈申請利用件数〉 カルチャーホール(5件) 展示ホール(23件) 会議室(26件) 学習室(令和3年12月15日より利用再開)
	会議室	871 人	227 人	85 人	-	
	学習室	-	-	439 人	-	
	合計	1,591 人	387 人	655 人	-	
登録者数	市内 (登録率)	25,397 人 25.5%	26,909 人 26.9%	28,386 人 28.4%	28,954 人	※令和3年度を基準に2%増
	市外・その他	797 人	811 人	881 人	-	宜野湾市の人口(令和4年3月末) 99,902人
	合計	26,194 人	27,720 人	29,267 人	-	
貸出冊数	市内	241,925 冊	203,936 冊	186,781 冊	249,183 冊	※令和元年度値を基準3%増
	市外	7,556 冊	6,659 冊	4,079 冊		その他・・・相互貸借・館内視聴など
	団体	9,122 冊	8,030 冊	7,590 冊		
	その他	11,012 冊	3,280 冊	2,088 冊		
	合計	269,615 冊	221,905 冊	200,538 冊		
開館日数		255 日	221 日	194 日	270 日	
一日当たりの貸出冊数		1,057 冊	1,004 冊	1,034 冊	1,029 冊	※一日当たりの貸出冊数 ＝貸出冊数÷開館日数

※令和2年度・3年度はコロナの影響のため、一部を除き目標値は令和元年度を基準としています。

令和4年3月31日

(2) 移動図書館

事 項		令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 目標	備考	
利用者数 (延べ数)	公共施設等(11)	4,681 人	2,625 人	3,361 人	4,775 人	※令和元年度値を基準に2%増	
	公民館(7)	1,768 人	1,492 人	1,220 人	1,803 人		
	民間施設等(7)	2,203 人	2,257 人	1,792 人	2,247 人		
	その他	46 人	0 人	111 人	0 人		その他・・・ｽﾌﾟﾘｰ等により貸出場所が不明なもの
	合計	8,698 人	6,374 人	6,484 人	8,825 人		
貸出冊数	公共施設等(11)	19,593 冊	11,244 冊	13,958 冊	20,181 冊	※令和元年度値を基準3%増	
	公民館(7)	8,773 冊	8,448 冊	6,422 冊	9,036 冊		
	民間施設等(7)	11,160 冊	12,015 冊	9,224 冊	11,495 冊		
	その他	181 冊	0 冊	535 冊	186 冊		その他・・・ｽﾌﾟﾘｰ等により貸出場所が不明なもの
	合計	39,707 冊	31,707 冊	30,139 冊	40,898 冊		※BMは移動図書館の稼働日
開館日数		224 日	176 日	199 日	218 日		
一日当たりの貸出冊数		177 冊	180 冊	151 冊	188 冊	※一日当たりの貸出冊数 ＝貸出冊数÷開館日数	

※令和2年度・3年度はコロナの影響のため、目標値は令和元年度を基準としています。

令和4年3月31日



5 資料の整備状況

(1) 本館(蔵書数)

単位:冊(点)

事 項	令和元年度	令和2年度	令和3年度
図書資料(計)	288,366	287,408	288,977
一般図書	179,420	181,311	182,087
児童図書	74,786	71,764	72,441
郷土図書	33,443	33,616	33,732
絵画	717	717	717
視聴覚資料(計)	12,930	13,188	13,445
ビデオ	818	818	817
CD	8,618	8,719	8,812
カセット	152	152	152
LD	250	250	250
DVD	2,444	2,539	2,636
録音図書	634	696	764
視聴覚資料(その他)	14	14	14
雑誌	5,992	5,561	5,548
合計	307,288	306,157	307,970

令和4年3月31日

(2) 移動図書館(蔵書数)

単位:冊(点)

事 項	令和元年度	令和2年度	令和3年度
図書資料(計)	41,240	39,905	36,532
一般図書	19,052	19,171	18,706
児童図書	20,557	19,031	16,047
郷土図書	1,631	1,703	1,779
視聴覚資料(計)	1,818	1,846	1,886
CD	1,684	1,712	1,752
録音図書	134	134	134
雑誌	438	460	428
合計	43,496	42,211	38,846

令和4年3月31日



6 移動図書館活動状況

(1) 令和4年度 ちゅらゆめ号ステーションマップ



- 1 長田区公民館
- 2 宜野湾小学校
- 3 愛知県公民館
- 4 福寿園
- 5 海邦銀行普天間支店
- 6 野嵩霊園駐車場
- 7 普天間カトリック教会
- 8 普天間小学校
- 9 サンフティーマ(普天間りうぼう)
- 10 普天間第二小学校
- 11 新城区公民館
- 12 ユニオン新城店
- 13 PAIおきなわ
(自立生活センター・イルカ)
- 14 大山小学校
- 15 大山区公民館
- 16 はごろも小学校
- 17 真志喜区公民館
- 18 宜野湾市立グラウンド
- 19 さんだん花ガーデン
- 20 大謝名小学校
- 21 上大謝名公民館
- 22 嘉数区公民館
- 23 嘉数小学校
- 24 志真志小学校
- 25 長田小学校
- 26 宜野湾市役所

(2) 令和3年度 ステーションごとの活動状況

ステーション名	巡回数	利用者数	貸出冊数			
			図書	雑誌	視聴覚	計
1 長田区公民館	16	71	289	12	15	316
2 宜野湾小学校	4	126	470	4	0	474
3 愛知県公民館	17	101	269	22	44	335
4 福寿園(金)	19	113	251	41	85	377
5 海邦銀行普天間支店	20	220	1,049	116	74	1,239
6 野嵩霊園駐車場	19	445	1,625	356	143	2,124
7 普天間カトリック教会	21	236	1,016	115	71	1,202
8 普天間小学校	8	197	757	0	5	762
9 サンフティーマ(普天間りうぼう)	18	268	918	170	51	1,139
10 普天間第二小学校	8	273	1,129	0	0	1,129
11 新城区公民館	19	235	1,244	101	27	1,372
12 ユニオン新城店	21	222	1,098	159	20	1,277
13 PAIおきなわ	20	323	1,507	208	54	1,769
14 大山小学校(土)	21	339	1,640	155	16	1,811
大山小学校(木)	8	357	1,474	0	0	1,474
117 大山区公民館	18	275	1,470	117	16	1,603
16 はごろも小学校	0	0	0	0	0	0
17 真志喜区公民館	16	220	1,125	68	22	1,215
18 宜野湾市立グラウンド	16	221	746	180	34	960
19 さんだん花ガーデン	19	410	2,024	150	47	2,221
20 大謝名小学校	0	0	0	0	0	0
21 上大謝名公民館	17	111	432	112	60	604
22 嘉数区公民館	18	207	917	52	8	977
23 嘉数小学校	10	588	2,122	8	0	2,130
24 志真志小学校	7	451	1,755	14	0	1,769
25 長田小学校	7	238	896	1	0	897
26 宜野湾市役所	16	126	378	25	25	428
その他		111	495	21	19	535
総合計	383	6,484	27,096	2,207	836	30,139

令和4年3月31日

(3) 巡回計画表

移動図書館

ちゅらゆめ号巡回日です!

2022年4月~2023年3月

コース	曜日	ステーション	時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
A	水	宜野湾小学校	13:10~14:00													
		愛知区公民館	14:20~15:00	★13 ★27	11 25	8 22	6 ★20	★3 ★17 ★31	14	12 26	9	7 ★21	★4 18	1 15	1 ★15 ★29	
		長田区公民館	15:20~16:00													
		宜野湾市役所	17:20~18:00													
B	木	普天間第二小学校	13:10~14:00													
		普天間小学校	14:20~15:20		19	2 16 30			8 22	20	17	1	12 26	9	9	
C	金	上大謝名公民館	10:30~11:10													
		大謝名小学校	13:10~13:50	★8 ★22	20	3 17	1 ★15 ★29	★12 ★26	9	21	4 18	2 ★16	13 27	10 24	10 ★24	
		嘉数小学校	14:40~15:40													
D	土	大山小学校(土)	10:00~10:40													
		ユニオン新城店	14:00~14:40	2 16 30	14 28	11 25	9 23	6 20	3 17	15 29	12 26	10 24	7 21	4 18	4 18	
		海邦銀行普天間支店	15:10~15:50													
E	日	野嵩霊園駐車場	10:00~11:00													
		サンフティーマ(普天間りょうぼう)	14:00~14:40	10 24	8 22	5 19	3 17 31	14 28	11 25	23	6 20	4 18	15 29	12 26	12 26	
		新城郷友会	15:10~15:50													
F	水	真志喜区公民館	14:00~14:40	6 20	18	1 15 29	13 27	10 24	7 21	19	2 16 30	14 28	11 25	8 22	8	
		宜野湾市立グラウンド	15:10~15:50													
G	木	大山小学校(木)	13:10~14:00													
		志真志小学校	14:40~15:40		12 26	9	7		15	13 27	10 24	8	5 19	2 16	2	
H	金	福寿園	10:30~11:10													
		はごろも小学校	13:10~13:50	★1 ★15	13 27	10 24	8 ★22	★5 ★19	2 16	14 28	11 25	9 ★23	6 20	3 17	3 ★17 ★31	
		長田小学校	14:50~15:40													
I	土	大山区公民館	10:00~10:40													
		さんだん花ガーデン	14:00~14:40	9 23	7 21	4 18	2 16 30	13 27	10 24	22	5 19	3 17	14 28	25	11 25	
		嘉数区公民館	15:20~16:00													
J	日	PAIおきなわ内駐車場 (自立生活センター・イルカ)	14:00~14:40	3 17	1 15 29	12 26	10 24	7 21	4 18	16 30	13 27	11 25	8 22	5 19	5 19	
		普天間カトリック教会	15:30~16:10													

(注意事項)

※台風・大雨など悪天候の日、地震・津波などの災害時や車両に故障が生じた場合等はお休みすることがあります。

※9月26日(月)~10月9日(日)は蔵書点検のため休館です。10月12日(水)から巡回再開します。

※小学校の巡回においては、児童及び保護者の方のみの利用となります。

※Dコースの大山小学校(土)は、一般の方もご利用できます。

※★の日の小学校への巡回は、学校が長期のお休み・行事等のためありません。

※新型コロナウイルスの感染状況次第では、巡回を見合わせる場合があります。あらかじめご了承ください。

7. 事業計画と活動実績

(1) 令和4年度計画

	展示企画 (児童)	展示企画(一般・その他)		カルチャーホール イベント・講演会など	その他イベント 展示室・玄関ホールなど	移動図書館企画
4月	春の本関連	JICA・SDGs パネル展 (市民協働推進課連携)	本屋大賞特集			春の本 こどもの日 母の日
	こどもの日	りっかりっか図書館				
5月	母の日			復帰50周年パネル展		雑誌リサイクル (玄関ホール)
	虫の本					
6月	父の日		慰霊の日特集			夏の本 父の日 七夕
	七夕					
7月	夏の本	七夕特集	読書感想文・感想画 課題指定図書特集	しまくとぅば講演会	児童書リサイクル (玄関ホール)	課題指定図書 宿題特集
				数学教室		
8月	夏休みの宿題	市政60周年パネル展 (博物館連携)		夏休み親子工作教室	学習支援室 (会議室・展示室)	
		芥川・直木賞作品展示 (上半期)				
9月	敬老の日 お月見	認知症関連特集 (介護長寿課連携)		大人のための読み聞かせ	郷土書リサイクル (玄関ホール)	秋の本 敬老の日 ハロウィン
	資料特別整理期間 9/26~10/9					
10月	秋の本 ハロウィン	SDGs特集		おもしろ絵本展		秋の本 七五三
11月	恐竜の本					
12月	年末年始 (クリスマス・ お正月) 千支の本	クリスマス関連・展示		クリスマスおはなし会		冬の本 年末お正月
1月	節分	お正月福袋				
		バレンタイン特集	芥川・直木賞作品展示 (下半期)	読み聞かせボランティア 養成講座	児童書リサイクル (玄関ホール)	節分 バレンタイン
2月	冬の本	3.11・防災特集				
3月	卒業入学 春の本	新生活特集	一般・郷土書リサイクル (玄関ホール)			

令和4年4月1日

(2) 子育て支援ブックスタート

赤ちゃんと保護者に絵本を開く楽しい時間を体験してもらい対象の絵本の中からお気に入りの絵本を提供する取り組み(以下「ブックスタート」という。)で、絵本を介して、赤ちゃんと保護者のコミュニケーションや絆を深めることを目的とする。

また、市民団体、関係部署と連携して読み聞かせの方法、絵本の選び方や子育てに役立つ情報を提供することで、安心して子育てができる環境づくりに寄与すると共に、本に親しむ環境を提供することで、赤ちゃんとその保護者の生涯学習の素地を創出する機会とする。

① 令和3年度実施状況

回目	実施日	対象者数	受診者数	参加者	スタッフ数
151	4月18日	119	93	93	2
152	5月15日	77	70	69	2
153	7月17日	82	56	56	2
154	7月18日	117	79	79	2
155	9月18日	81	52	52	2
156	9月19日	76	82	82	2
157	10月17日	141	122	122	2
158	11月20日	104	100	100	2
159	12月18日	79	77	77	2
160	2月20日	118	100	97	2
161	3月5日	79	64	64	2
162	3月19日	84	84	84	2
合計		1157	979	975	24

※新型コロナウイルス感染症対策のための乳児検診日の変更

- ・6/27 中止→7/18 実施
- ・8/15 中止→9/19 実施
- ・1/30 中止→3/5 実施
- ・ブックスタートボランティア登録人数 16名
- ・ブックスタート参加率 約 99.6%(ブックスタート参加者/受診人数)

② 令和3年度配布状況

書名	出版社名	配布冊数
くだもの	福音館書店	125冊
よくきたね	福音館書店	125冊
ぴょーん	ポプラ社	190冊
がたんごとんがたんごとん	福音館書店	113冊
おつきさまこんばんは	福音館書店	112冊
まねっこおやこ	ブロンズ新社	202冊
ぽんぽんポコポコ	金の星社	72冊
ぎゅうぎゅうぎゅう	講談社	36冊
8種	計	975冊

令和4年度
配布絵本



(3) 令和3年度イベント・企画等実施状況

【イベント】

- ① 宜野湾市民図書館開館 30 周年記念(11 月 3 日～11 月 29 日)
1 階: 図書館のあゆみパネル展・與那覇朝大・原画展
2 階: おもしろ絵本展・ブックリサイクルフェア

【企画展・展示等】

- ① 本屋大賞特集(4 月 15 日～4 月 28 日)
- ② りっかりっか図書館(4 月 23 日～5 月 16 日)
- ③ 慰霊の日特集(6 月 21 日～7 月 5 日)
- ④ 読書感想文画に挑戦しよう!(7 月 12 日～7 月 25 日)
- ⑤ 165 回芥川賞・直木賞特集(7 月 15 日～7 月 25 日)
- ⑥ 防災特集(10 月 1 日～11 月 1 日)※市民防災室連携
- ⑦ 瀬戸内寂聴追悼特集(11 月 12 日～11 月 26 日)
- ⑧ バレンタイン特集(令和 4 年 1 月 19 日～2 月 14 日)
- ⑨ 察度王生誕 700 年記念パネル展(令和 4 年 2 月 10 日～2 月 28 日)※文化課連携
- ⑩ SDGs 特集(令和 4 年 2 月 16 日～4 月 18 日)

【講演会・講座】※コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

【本館 その他特集】

端午の節句、母の日、植物・草花特集、那須正幹追悼特集、夏休みの宿題応援特集、敬老の日・お月見特集、認知症を知ろう、日本の文化・勤労感謝の日、冬の本特集、大晦日・お正月特集、ハロウィン特集、昔話特集、石原慎太郎追悼特集、166 回芥川賞・直木賞特集、西村賢太追悼特集、春の本特集、松岡享子追悼特集、西村京太郎追悼特集、春の本特集

【移動図書館 特集】

こどもの日、母の日、むし歯予防、父の日、七夕特集、夏の本・夏休みの宿題特集、秋の本特集、敬老の日特集、ハロウィン特集、おしごと特集、クリスマス、年末・年始特集、冬の本特集、節分特集、バレンタイン特集、春の本特集、入園・入学特集

(4) 施設活用状況

【他部署】

- ① 「宜野湾市都市計画マスタープラン」の市民意見の募集(パブコメ)資料設置(7 月 12 日～7 月 25 日)都市計画課
- ② 「宜野湾市みどりの基本計画」の冊子等の展示・市民意見の募集(パブコメ)(10 月 11 日～11 月 10 日)都市計画課
- ③ 「特定健診・がん検診受診推奨強化月間の案内」パネル展(10 月 13 日～10 月 31 日)健康増進課
- ④ 「第四次宜野湾市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の冊子等の展示・市民意見の募集(パブコメ)(令和 4 年 1 月 17 日～2 月 4 日)福祉総務課

X 文化事業

1. 基本方針

(1) 文化財の保護・活用

本市には豊かな自然と歴史に育まれた数多くの有形無形の文化財がある。それらの文化財は永く私たち市民の祖先が生成発展させてきた薫り高い市民環境の一つであり、地域の歴史と文化を知る大切な市民共有の財産でもある。去る沖縄戦において、多くの人命とともに数多くの自然・歴史・文化的財産を失った私達にとって、現存する文化財は計り知れない大切な遺産であり、“先人たちの知恵と工夫”を教える生きた教材でもある。しかし、沖縄戦と戦後の基地造成および都市化の影響で旧村落に関わる文化財は減少する一方であり、また、宜野湾特有の伝統的知識と技術を記憶に残す年配の方々も少なくなっており、それらの記録保存と継承・活用が危ぶまれている。

そこで、『文化財の保護・活用』については、市民の参画と協働によって、地域の歴史と文化を明らかにするとともに、市内各地域はもとより基地返還予定地の“まちづくり”に活かされることを基本方針として下記の施策に基づいた事業を推進する。

- ① 市民の参画と協働による文化財の保護・活用の推進
- ② 地域の歴史と文化を明らかにする埋蔵文化財の保護・活用の推進

(2) 市史の編集

琉球王国時代の1671年、本市の母体となる宜野湾間切が首里王府によって設置された(間切とは、現在の市町村の行政区画に相当)。当時の宜野湾は、サトウキビやイモ等を主産業とした純農村地帯で、宜野湾街道と呼ばれる松の並木道が普天満宮から浦添まで続いていた。現在の市役所に相当する間切番所は、宜野湾間切宜野湾村に置かれ、明治以降は宜野湾役場になり、戦前まで宜野湾村の行政の中心地は字宜野湾であった。琉球王国が廃止となり、琉球藩を経て沖縄県となった1879(明治12)年以降には、沖縄県庁の支庁や教育事務所などの官公署が普天間に置かれ、本島中頭地区の中心地として賑わいをみせていた。

しかし、1945(昭和20)年の沖縄戦において本市域も壊滅的な戦災を被り、当時の人口の約27%にあたる3,600人余の犠牲者を出し、多くの歴史的・文化的・社会的財産を失った。本島南部で最も激しい戦闘が行われた6月からは、普天間飛行場の建設も始まった。終戦後に人々が県内各地の収容所から帰ってみると、ふるさとの地のほとんどは米軍基地に接收されており、戦争前の家と村に帰ることを願いつつも様変わりした光景に驚きを感じずにはおれなかった。米軍基地に故郷を接收されてしまい、住民は基地の周りに住まざるをえなかった。1972(昭和47)年に沖縄が日本に復帰する10年前の1962(昭和37)年には市制が施行され、「宜野湾市」が誕生した。

『市史の編集』については、このような市民の歩みを「市史」として編集・刊行するとともに、市の行政文書や自然・歴史・文化関係資料の収集と保存を進め、それらの資料の市民活用に向けて下記の施策に基づいた事業を推進する。

- ① 宜野湾市の自然・歴史・文化を学ぶ「市史」の編集〔市史編集事業〕
- ② 宜野湾市の最新情報を知る「宜野湾関係資料」の収集と保存
- ③ 市民の自発的な地域学習を支える「市史」の普及・活用

2. 文化財の保護・活用

(1) 令和3年度事業実績

① 市民の参画と協働による文化財の保護・活用の推進

○ 文化財詳細分布調査の推進

「戦前来の旧村落に関わる文化財」や「戦中・戦後の貴重な戦跡や文献」の分布調査や「宜野湾特有の伝統的知識と技術」を記憶に残す年配の方からの聴き取り調査を推進し、その記録保存と保護・活用に努めた。

○ 文化財保存整備事業

・令和2年度～令和3年度、「野嵩クヌカー」の保存整備工事を実施した。（長年の風雨等により一部傾いている石積の修復・復元や園路広場などの整備）

・我如古に所在する「本部御殿墓」^{もとぶどうんぼか}は令和3年2月25日宜野湾市文化財史跡に指定され、令和3年度より保存整備工事を実施中。（長年の風雨等により一部傾いている石積の修復・復元や里道などの整備）

○ 無形文化財育成事業

我如古スンサーミー・大謝名の獅子舞・普天間の獅子舞の3保持団体に育成補助金を交付し、市内の代表的な伝統文化である無形民俗文化財の保存継承に努めた。（大山の綱引き・真志喜の綱引き・野嵩ちなひちもうい・野嵩まーるあしびの4保持団体は、コロナ禍のため開催中止）

○ 文化財愛護活動推進事業

市民共有の財産である文化財の保護・活用に向けて、市民の参画と協働による広域的なネットワークづくりを進めるために、「宜野湾区」をテーマに開催を予定していたイガルー・シマ文化財教室は、コロナ禍のため開催中止。

○ 文化財説明板・標識設置事業

・市指定文化財「大謝名の獅子舞」及び「大謝名メヌカー」の文化財説明板を設置した。

・宜野湾区、大謝名区・上大謝名区、野嵩区の文化財所在地や戦前の様子がわかる、歴史文化遺産マップの印刷・配布を行った。また、これらの地域に文化財案内板を設置した。

・市指定文化財「普天間の獅子舞」及び「我如古スンサーミー」の文化財説明板のデザイン作成をした。

・普天間区、新城区、伊佐区、愛知・神山地域の文化財所在地や戦前の様子がわかる、歴史文化遺産マップ及び文化財案内板のデザイン作成をした。

○ 西普天間住宅地区跡地利用推進事業（文化財調査）

・西普天間住宅地区重要文化財（歴史の道[全体]他）保存整備基本計画作成
西普天間住宅地区にある重要文化財「歴史の道」「湧水及び関連文化財」「喜友名グスク」について、跡地利用計画との整合性を図りつつ、保存整備基本計画を作成した。

・喜友名バシガー古湧水計測図化等業務委託

喜友名バシガー古湧水の実測図を作成し、現況測量を実施した。石積に生じた異常個所を図上に示し、崩落した場合に備えた。

・「あ・山」^{しるび}銘の印部土手復元展示等業務委託

西普天間住宅地区で発見された「あ・山」銘の印部土手について、印部石及び根張石を取り上げ、博物館へ復元展示を行った。印部石はレプリカを作成し、復元した印部土手へ設置した。

② 地域の歴史と文化を明らかにする埋蔵文化財の保護・活用の推進

- 埋蔵文化財の保護調整と試掘・確認調査および緊急発掘調査の実施

【埋蔵文化財の保護調整】

個人や民間事業所が計画する個人住宅建設、共同住宅建設、店舗建設、宅地分譲及び不動産鑑定評価などで提出された埋蔵文化財の有無照会は、339 件だった。

埋蔵文化財の有無照会の件数

照会内訳	件数
住宅建設	131
共同住宅建設	34
店舗	9
個人兼共同住宅・店舗建設等	7
宅地分譲	10
不動産鑑定評価	70
土地家屋調査	14
墓地造成	21
その他	43
合計	339

【基地内遺跡ほか発掘調査事業】

平成 27 年 3 月に返還された西普天間住宅地区（旧キャンプ瑞慶覧）内では、喜友名・新城の宿道（歴史の道）の範囲確認調査と、喜友名ヒージャーガー（喜友名ナナヌカー古湧泉群）の試掘調査を行った。

民間地では、嘉数トウンヤマ遺跡、嘉数同原遺跡、普天間古集落、中原同原遺跡、大山東方丘陵古墓群の各埋蔵文化財包蔵地と字宜野湾において、開発工事のための試掘を実施した。その中でも近世～グスク時代頃（150～800 年前）に形成されたと考えられる嘉数同原遺跡は新規発見の遺跡となる。

埋蔵文化財の発掘調査報告書については、本市が文化庁の国庫補助を受けて平成 28～30 年度に実施した西普天間住宅地区返還跡地における予備調査の成果を所収した「基地内埋蔵文化財調査報告書 8」と、同じく文化庁の国庫補助を受けて平成 30 年・令和元年度に実施した民間地の試掘調査の概報である「宜野湾市内遺跡発掘調査の概要」を刊行した。



歴史の道の調査（れき敷遺構）



嘉数同原遺跡の調査（遺構検出）

【埋蔵文化財緊急発掘調査事業】

西普天間住宅地区の跡地利用計画で、補助幹線道路が計画されている部分の緊急発掘調査を実施した。今回調査した遺跡は喜友名下原第一遺跡、喜友名下原第二遺跡の2遺跡である。

1) 喜友名下原第一遺跡

概要：先史時代、グスク時代（集落跡）、近世～近代（生産遺跡）の複合遺跡。

成果：グスク時代相当の建物の柱の跡や性格不明の溝などが確認され、グスク土器や中国産輸入陶磁器などが出土している。隣接して北側にはミーガーやバシガーなどの湧泉があり、湧泉に近い位置に集落を形成していたことが判明した。

2) 喜友名下原第二遺跡

概要：先史時代、グスク時代（集落跡）、近世～近代（生産遺跡）の複合遺跡。

成果：石積みや石列で形成された土留め、排水のための溝などが検出された。調査区域一帯は戦前まで耕作地として使用されており、これに関連する遺構と思われる。調査区の北側は段々状の地形を呈しており、耕作地を広げるために人為的に土地造成が行われていることが判明した。



喜友名下原第一遺跡 作業状況



柱の跡検出状況（喜友名下原第一遺跡）



喜友名下原第二遺跡 作業状況



溝跡の検出状況（喜友名下原第二遺跡）

(2) 令和4年度事業計画

① 市民の参画と協働による文化財の保護・活用の推進

○ 文化財詳細分布調査の推進

「戦前来の旧村落に関わる文化財（民家、湧泉、拝所等）」や「戦中・戦後の貴重な戦跡や文献」の詳細分布調査や、「宜野湾特有の伝統的知識と技術（生業、年中行事、地名等）」を記憶に残す故老からの聴き取り調査などを推進し、その記録保存と保護・活用に努める。

○ 市指定および登録文化財の新規指定・登録の推進

国や県指定以外で、市にとって重要な文化財について、その保護・活用のために必要な措置を講じ、もって市民の文化的向上に資するとともに、市の文化の進歩に貢献するために、市内に所在する文化財を市指定および市登録文化財に新規指定・登録を行う。

○ 文化財保存整備事業

市内に所在する指定文化財は、数百年前に建造・形成されたものであり、近年の開発や長年の風雨等により一部傾いている石積などが確認でき、今後の保存と公開活用・安全管理が懸念されている。今年度は令和3年度からの繰り越しとなっている市指定史跡「本部御殿墓」の保存整備工事を行う。

○ 無形文化財育成事業

市内の代表的な伝統文化である無形民俗文化財の保存継承に向けて、我如古スンサーミー・大山の綱引き・真志喜の綱引き・野嵩ちなひちもうい・大謝名の獅子舞・普天間の獅子舞の6保持団体に育成補助金を交付する予定である。

○ 文化財愛護活動推進事業

市民共有の財産である文化財の保護・活用に向けて、市民の参画と協働による広域的なネットワークづくりを進める。今年度は令和2～3年度にコロナ禍で開催できなかった「宜野湾区」をテーマに宜野湾区自治会において、地域住民や市内外の方々も参加する第20回イガルー・シマ文化財教室を開催する予定である。

○ 文化財説明板・標識設置事業

市指定無形民俗文化財「普天間の獅子舞」及び「我如古スンサーミー」の文化財説明板を設置予定である。

普天間区、新城区、伊佐区、愛知・神山地域の文化財所在地や戦前の様子がわかる、歴史文化遺産マップの印刷・配布及び地域文化財案内板を設置予定である。

○ 西普天間住宅地区跡地利用推進事業（文化財調査）

円滑な跡地利用の促進に向けて、「令和3年度 西普天間住宅地区重要文化財（歴史の道[全体]他）保存整備基本計画」を踏まえた「基本設計」を作成する。また、歴史の道について3D計測、および動画等を作成し「基本設計」に反映させる。

② 地域の歴史と文化を明らかにする埋蔵文化財の保護・活用の推進

○ 埋蔵文化財の保護調整と試掘・確認調査および緊急発掘調査の実施

【埋蔵文化財の保護調整】

個人や民間事業所が計画する住宅建設、不動産鑑定評価等において提出される埋蔵文化財の有無照会は、速やかに関係機関と調整を行う。また行政機関や在沖米軍などが計画する開発工事も、同様な取り扱いをする。

【基地内遺跡ほか発掘調査事業】

市内に所在する埋蔵文化財の詳細な分布状況を把握するとともに、埋蔵文化財が所在する場所における個人住宅建設や行政機関や在沖米軍などの開発工事においては、事前に埋蔵文化財の試掘・確認調査と緊急発掘調査を実施する。

【埋蔵文化財緊急発掘調査事業】

西普天間住宅地区等の開発工事に伴い、文化財保護法第 99 条の規定に基づく埋蔵文化財緊急発掘調査を実施する。

(3) 国・県・市指定文化財と埋蔵文化財

国・県・市では文化財保護法や条例・規則などを定めて、地域に残された文化財のうち国・県・市にとって重要な文化財を所有者等の同意と学識経験者の検討を踏まえて指定・登録し、その保護・活用に努めている。市内で指定・登録された文化財は、国指定文化財が2件、県指定文化財が3件、令和2年度に本部御殿墓が新規指定され市指定文化財が21件、市登録文化財が2件の合計28件となっている。

埋蔵文化財は土地に埋蔵されている有形の文化財を指し、埋蔵文化財を包蔵する土地が埋蔵文化財包蔵地（遺跡）である。埋蔵文化財は他の種別の文化財と異なり、その性格・内容などが不明なために、すべての埋蔵文化財包蔵地が文化財保護法の対象となる。現在市内には345箇所の埋蔵文化財包蔵地が確認されている。

従って、国・県・市の関係法令などにより、市域の文化財に保護・活用の規制が加えられたものは、上記の指定・登録文化財28件と埋蔵文化財包蔵地345箇所を加えた372件が相当する。

国指定文化財

指 定 名 称	所 在 等	内 容
ちゆんなーがー ①喜友名泉 (有形文化財[建造物]) 平成4年8月10日指定	喜友名：県道81号沿いの斜面緑地にある喜友名区の村泉（ムラガー）。	・沖縄県を代表する石造湧泉である。イナグ（女）ガーとも呼ぶカーグワーは日々の飲料水や洗濯に使われ、イキガ（男）ガーとも呼ぶウフガーはワカミジ（若水）・ウブミジ（産水）を汲み牛馬に水浴びをさせる場所であった。
おおやまかいづか ②大山貝塚 (史跡) 昭和47年5月15日指定	大 山：国道58号沿い株式会社ジミーの裏手の美底森と呼ぶ山林にある縄文時代後期相当の遺跡。	・1958（昭和33）年に賀川光夫氏と多和田真淳氏により、沖縄県で初めて考古学的手法で発掘調査された遺跡である。約3000年前の地層から多量に出土した深鉢形土器は大山式土器と呼ばれ、沖縄の指標土器となっている。

県指定文化財

指 定 名 称	所 在 等	内 容
おろくぼか ①小祿墓 (有形文化財[建造物]) 昭和33年1月17日指定	嘉 数：戦跡として知られる嘉数高台の北側、比屋良川沿いの断崖にある古墓。	・断崖の中腹を掘り込んで、正面を石積みで塞いだ古式の墓である。葬儀の際には、正面中央の石積みを取り外し、棺を入れた御轎（ウチュウ：肩でかつぐ輿）ごと入れる。
おろくばかないいしずし ②小祿墓内石厨子 (有形文化財[彫刻]) 昭和33年1月17日指定	嘉 数：小祿墓に納められている。中国産の石材（閃緑岩）製の大型蔵骨器。	・蔵骨器の正面中央には、『弘治七年おろく大やくもい六月吉日』の銘文がある。弘治七（1494）年は沖縄最古級の平仮名文字である。全体に浮き彫りが施され、蓋には屋根瓦に火炎宝珠と龍、身には花活けを持った二人の童子や蓮弁などがあしらわれる。

指 定 名 称	所 在 等	内 容
ぎのわんしもりかわ ③宜野湾市森の川 (名 勝) 昭和 42 年 4 月 11 日指定 平成 12 年 5 月 19 日追加指定	真志喜：森川公園内に所在する真志喜区の村泉（ムラガー）。村の聖地であるウガンヌカタも指定地内に所在。察度王の生誕にまつわる羽衣伝説で知られる。	・湧き出した水が地面を削ってできた溪谷泉で、1725（雍正 3）年に向氏伊江家（首里士族）により石造で整備された。1957（昭和 32）年にはここを水源とする簡易水道が造られ、姿が変わってしまったが、その後の上水道整備と琉球政府による名勝指定により修復工事が行なわれ、現在の姿となった。

市指定文化財

指 定 名 称	所 在 等	内 容
おろくばかせきちようこうろ ①小禄墓石彫香炉 (有形文化財[彫刻]) 平成 3 年 8 月 1 日指定	嘉 数：小禄墓の墓庭にある。中国産の石材（閃緑岩）で造られた香炉。	・香炉の四面に火炎宝珠（又は太陽）や麒麟・花生け、四隅に獅子が浮き彫りされている。1806（嘉慶 11）年に馮姓の士族より寄進された。
おろくばかせきちようじし ②小禄墓石彫獅子 (有形文化財[彫刻]) 平成 3 年 8 月 1 日指定	嘉 数：小禄墓の墓庭にある。一対の凝灰岩製の石彫獅子。	・未指定の凝灰岩製の香炉の両脇に置かれた墓守の石彫獅子である。獅子は、立ち上がった形であるが、磨滅が著しく、元の姿がわかりづらい。
ましきさきまけもんじよ ③真志喜佐喜真家文書 (有形文化財[古文書]) 平成 3 年 8 月 1 日指定	真志喜：琉球王国時代の「真志喜のろ（謝名のろ）」の生家である奥間家（屋号）に伝わる古文書。	・琉球王国時代に、宜野湾西海岸一帯の村々の祭祀を司った地方女神官である謝名のろ職の継承や職名変更の経緯が記された文書で、当時の村人の祖霊観等も記される。
めいじとちだいちようふぞくちず ④明治土地台帳附属地図 (有形文化財[歴史資料]) 平成 3 年 8 月 1 日指定	野 嵩：市役所保管の村図（大字図）10 葉と宇地泊区自治会保管の字図（小字図）3 葉。	・明治政府による土地改正に伴う土地台帳の附属地図として明治 30 年代に作成された。当時の土地利用や、区画の様子が詳しくわかる歴史資料である。
きゆな いしじしぐん ⑤喜友名の石獅子群 (有形民俗文化財) 平成元年 3 月 31 日指定 平成 25 年 3 月 27 日追加指定	喜友名：喜友名区の旧集落の周りを取り囲む石獅子群。指定された石獅子は 7 体。	・村獅子としては沖縄最多の 7 体の石獅子で、他にヒージャーグーファーやウフブタと呼ばれる石体があり、石獅子とあわせて邪悪なものから村を守る。
がにく ⑥我如古ヒージャーガー (有形民俗文化財) 昭和 51 年 4 月 2 日指定	我如古：我如古区公民館の後方を流れる志真志川沿いの崖下にある区の村泉（ムラガー）。	・我如古の人々が共同で使う湧き水の中で最も古い湧泉と言われ、重要な聖地でもある。岩盤を削って平石をはめ込んだ 15 段の石段、湧泉を取り囲む積み石など、1892（明治 25）年頃の石造建築である。

指 定 名 称	所 在 等	内 容
ふてんま ししまい ⑦ 普天間の獅子舞 (無形民俗文化財) 平成元年3月31日指定	普天間：普天間拝所にて旧暦7月13・15日、8月15日に開催。	・琉球国王尚元（1528～1572）から村興しの神として普天間に贈られた説や普天間の「赤馬」と野嵩の「獅子」を取り替えたとも伝わる。演技に数々の特徴があり、細かい芸や演劇的な所作により構成される。
おおじやな ししまい ⑧ 大謝名の獅子舞 (無形民俗文化財) 平成元年3月31日指定	大謝名：戦前は旧暦7月15日と8月15・16日の三回開催され、現在は大謝名公民館にて旧暦8月15日のみに開催。	・踊りが素朴かつ勇壮であり、四方へ吠えるという獅子本来の魔除けの性質を示すなど威厳さが保たれている。1976（昭和51）年に33年ぶりに復活した。
がにく ⑨ 我如古スンサーミー (無形民俗文化財) 平成7年12月27日指定	我如古：戦前は我如古平松の下で旧暦3月3日に行われていたが、現在は我如古区公民館でその旧暦3月3日以後の週末に開催。	・サングウチャー行事の1つとして受け継がれたスンサーミー、スーラキ節、今帰仁節の3曲の唄と、それに対応する踊りが指定されている。スンサーミーだけは、四つ竹を打ちながら踊る。
のだけいしだみみち ⑩ 野嵩石畳道 (史 跡) 平成元年3月31日指定	野 嵩：普天間二区から中城村登又区に抜ける県道29号線の左手斜面の石畳道。	・琉球王国時代の旧中城間切と旧勝連・具志川間切に至る公道（宿道）である。護佐丸・阿麻和利の乱に由来してスディバナビラ（袖離坂）とも呼ばれる。
のだけ ⑪ 野嵩クシヌカー (史 跡) 平成元年3月31日指定	野 嵩：普天間（南）交差点を中城村向けに約300m進み、野嵩一丁目のバス停近くに所在。	・野嵩区の村泉（ムラガー）で、市内でも高い所（標高81m）にある湧泉の一つである。湧泉の壁面を布積みと相方積みで階段状に仕上げる。共同生活用水としてだけでなく、戦中・戦後の収容所時代には軍作業の洗濯場として使われた。
いさ パル ⑫ 伊佐「たけたう原」 めいのしるびどて 銘の印部土手 (史 跡) 平成3年8月1日指定	喜友名：パイプライン伊佐向けの山手側、普天間飛行場近くの佐渡山音楽教室より道沿いに約100m山手側をのぼり、西側の山林内にある。	・琉球王国が独自で実施した元文検地（約250年前）の土地測量の際に設置された図根点である。根張石で土どめされた土手に原名と記号が彫られた印部石が建つ。
いさはま しんどうさあてんはしひ ⑬ 伊佐浜「新造佐阿天橋碑」 (史 跡) 平成元年3月31日指定	伊 佐：特別養護老人ホーム愛誠園の東側に延びる旧護岸のそばに立つ、「伊佐浜の碑文」と呼ばれる石碑。	・琉球王国時代の「中頭方西海道」の公道整備の際に、北谷町北前区にあった佐阿天橋の新造を記念して1820（嘉慶25）年に建立された。
おおやまうたきひ ⑭ 大山御嶽碑 (史 跡) 平成元年3月31日指定	大 山：国道58号線沿いの株式会社ジミー後方の伊波家（屋号）の聖地であるウガングワーに立つ石碑。	・大山区の旧家のひとつ伊波門中の由来と拝みについて記され、1761（乾隆26）年に当時の宜野湾間切の上級役人層等によって建立された。
にしもりひき ⑮ 西森碑記 (史 跡) 平成3年8月1日指定	真志喜：県指定文化財である「宜野湾市森の川」のウガングカタにある石門の裏手に立つ石碑。	・琉球王国の尚清王ゆかりの伊江家が、先祖の徳をしのび、石門と湧泉の石積み工事の完成を記念して、1725（雍正3）年に建立した。

指 定 名 称	所 在 等	内 容
<small>おおやま どうけついせき</small> ⑩ 大山マヤーガマ洞穴遺跡 (史 跡) 平成 11 年 2 月 23 日指定	大 山：普天間飛行場の大山ゲート近く、大山区の醴泉之塔の北隣に所在。	・洞穴内では、縄文・グスク・琉球王国時代に相当する生活道具や遺骨・蔵骨器が出土した。市域の墓造りの移り変わりや葬り方を知る重要な遺跡である。
<small>おおじゃな</small> ⑪ 大謝名メヌカー (史 跡) 平成 3 年 8 月 1 日指定	大謝名：大謝名区の村泉（ムラガー）で、港田原（ナトゥダバル）と呼ばれ、かつては入江だった。大謝名小学校の正門近くにある。	・地下水の湧き出る洞穴に三本の樋（水口）を架け、開口部分を布積みと相方積みで頑丈に塞いだ湧泉である。周囲は三段の野面積みで土砂崩れを防ぐ。生活用水や人生の節目に使う神聖な水を汲む場所であった。
<small>ふてんまぐうどうけつ</small> ⑫ 普天満宮洞穴 (名 勝) 平成 3 年 8 月 1 日指定	普天間：旧琉球八社の一つ、普天満宮の境内にある洞穴で、洞穴内には拝所の奥宮が所在。	・全長 280m を測る洞穴で、つらら石や石柱などの鍾乳石が発達している。入口付近には数万年前のシカの化石や縄文時代相当の遺物などが出土する。
<small>おおじゃな たんすいこうそう</small> ⑬ 大謝名メヌカー淡水紅藻 (天然記念物) 平成 3 年 8 月 1 日指定	大謝名：上記の大謝名メヌカーの樋（水口）と湧き水の落ちる底石に生育する。	・2種の淡水紅藻（オオイシソウ、タニコケモドキ）が生育。本市の豊かな湧泉と河川を特徴づける植物で、本市の地勢の成り立ちを教える生きた化石でもある。いずれもレッドデータブックに掲載されている。
⑭ ウデナガサワダムシ (天然記念物) 昭和 51 年 5 月 29 日指定	市全域：上記の「宜野湾市森の川」後方のマヤーアブと野嵩一区にあったターバルガマと呼ばれる洞穴に生息。	・洞穴の環境に適応した体長 5 ～ 6 mm 程の小さな虫で、クモやサソリの仲間である。限られた場所だけに生育し、移動する力が極端に弱いので、地域の地史を語る貴重な生き物。
<small>もとぶどうんばか</small> ⑮ 本部御殿墓 (史跡) 令和 3 年 2 月 25 日指定	我如古：宜野湾市と西原町との境近く、沖縄病院の道向かい、しいの実保育園南側の丘陵に所在する。	・第二尚氏王統第十代尚質王の六男・尚弘信、本部王子朝平を元祖とする亀甲墓で、市内の古式亀甲墓と類似する。元祖朝平が洗骨された 1694（康熙 33）年以降に造墓されたと推察される。

市登録文化財

登録名称	所在等	内容
<p>かみやま あいち ① 神山・愛知ヌールガ</p> <p>—</p> <p>(有形民俗文化財) 平成 25 年 3 月 28 日登録</p>	<p>愛 知：普天間飛行場の近く、宜野湾小学校脇の道を通り、あいのもり保育園の裏手側斜面に所在。</p>	<p>・宜野湾ノロに関わる湧泉という伝承があり、当初は宜野湾のカリカル（嘉手苺・屋号）が管理していたようである。戦前までは神山集落の旧家が崇拝し、戦後は字神山郷友会がハチウビー（初御水）の祭祀で拝んでいる。愛知では、ウブガー（産泉）として敬っている。</p>
<p>ぎのわん ねんちゆうさいし ② 宜野湾の年中祭祀</p> <p>(無形民俗文化財) 平成 26 年 8 月 15 日登録</p>	<p>宜野湾：「土帝君例祭」は宜野湾公民館裏の土帝君で旧暦 2 月 2 日、「カーサレー拝み」は普天間飛行場内のウブガーで旧暦 6 月 25 日、「シマクサラシ」は宜野湾区内で旧暦 8 月 10 日。いずれも宜野湾区自治会と字宜野湾郷友会が合同で行う。</p>	<p>・戦前まで字宜野湾で行っていた年中祭祀のうち現在まで受け継がれている祭祀。</p> <p>「土帝君の例祭」では豊作と集落の安寧を祈願し、「カーサレー拝み」ではウブガー（産泉）の清掃を行い、「シマクサラシ」では集落内に入ってくる悪い伝染病を防ぐことを祈願する。</p>



市指定史跡 本部御殿墓(令和 3 年 2 月 25 日指定)



【国指定文化財】(有形文化財[建造物])

喜友名泉① カーグラー

布積みと相方積みの併用で精巧に噛み合う石積み
が施され、3ヶ所の湧水口には石樋が架かります。安
置する香炉の銘文から、明治 22 年に新造もしくは修
造されたようです。



【国指定文化財】(有形文化財[建造物])

喜友名泉② ウフガー

布積みを基調とした堅牢な造りで、巨石造りです。
東壁に2ヶ所、南壁に1ヶ所の湧水口があります。北
側の壁には紐くり石があり、牛馬の手綱を結んだよ
うです。



【国指定文化財】(史跡)大山貝塚

戦前建てられた祠に向かって左側のくぼ地で、県
内初の「層位学」に基づく発掘調査が行われ、その
際に出土した深鉢型土器は大山式土器と名付けら
れ沖縄の指標土器に位置づけられています。



【県指定文化財】(有形文化財[建造物])

小禄墓

比屋良川沿いの断崖に横穴状に掘り込んだ、数
百年にさかのぼる古い墓群の一つで、小禄墓
は、幅 8.5m、高さ 2.4mを測ります。



【県指定文化財】(有形文化財[彫刻])

小禄墓内石厨子

蔵骨器正面中央の銘文にある「おろく大やくも
い」の「おろく」は、集落名を、「大やくもい」は、琉
球王国時代の高級官人の肩書をあらわしてい
ます。



【県指定文化財】(名勝)

宜野湾市森の川

1725(雍正 3)年、有力士族伊江家が溪谷泉を
石造で整備した湧泉で、布積みと相方積みが併
用されています。

(1) 市史編集の基本的な考え方

市史の編集は、1979(昭和 54)年に市史編集委員会が再スタートして以来、市史 18 冊、市報(村)縮刷版4冊、報告書9冊(CD・DVD映像報告 2 枚含む)の計 31 冊を刊行、製作してきた。これらの刊行にあたっては、次の市史編集の考え方と方法に基づいている。

① 編集の考え方

- みなさんの市史
- 市民が作る市史
- 広い視野に立つ市史
- 資料の収集の上に立つ市史
- 市民生活を記録する市史
- 近現代を重視した市史

② 編集の方法

市史は、大別して本編と解説編(普及版)および別冊により構成され、さらに本編は通史編・資料編・追録編に分かれている。編集に際しては、学識経験者と学校教育および社会教育の関係者等から構成される「市史編集委員会」によって調査・審議を行っている。

- 本編は、市の自然・歴史・文化等を、市民の「市史」という観点から編集する。
- ・通史編は、刊行された資料編の成果に基づき、平易な記述によってまとめる。
- ・資料編は、市の歴史・文化・社会を詳しく知るための多様な資料を網羅する。
- ・追録編は、当該資料編の刊行後に、新しい資料や知見があった際に刊行する。
- ・別冊は、本編に付随する刊行物で、本編を補完するためにまとめる。
- 解説編は、刊行された通史編と資料編の「市民への普及・活用」を目的として、写真や地図またはイラスト等を多用して、読みやすくまとめる。

(2) 令和4年度事業計画

* 市史編集業務は、市立博物館学芸係内で進めている。

1. 宜野湾市の自然・歴史・文化を学ぶ「市史」の編集
<p>① 市史編集事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『宜野湾市史』教育編の刊行に係る聞き取り調査および資料収集・分析等。
2. 宜野湾市の最新情報を知る「宜野湾関係資料」の収集と保存
<p>①市行政文書の収集と保存</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存年限が経過して廃棄された市行政文書の中で、歴史資料として保存する必要がある文書を歴史公文書として引取り、その整理・登録・保存を行う。 ・整理を終えてデータ化した歴史公文書の内、公開に適する公文書を市 HP にて公開する。 ・博物館所蔵の写真類のデジタル化を行い、整理が終わった資料から公開する。 <p>② その他の宜野湾関係資料の収集と保存</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宜野湾関係の写真・古地図・古文書等を収集する。

3. 市民の自発的な地域学習を支える「市史」の普及・活用

- ・博物館広報誌「はくぶつかんネット」内において、市史だより「がちまやあ」で市史の普及を図る(年3回)。
- ・市報ぎのわん「茶ぐわーゆんたく」の連載(年6回)を行う。

(3) 令和3年度事業実績

1. 宜野湾市の自然・歴史・文化を学ぶ「市史」の編集

① 市史編集事業

- ・『宜野湾市史』教育編の刊行に係る既存資料や関係図書の収集・整理等。

2. 宜野湾市の最新情報を知る「宜野湾関係資料」の収集と保存

① 市行政文書の収集と保存

- ・歴史公文書等整理・活用事業において、戦後初期行政文書の整理を行った。
- ・保存年限が経過して廃棄が決定された市行政文書のうち、歴史資料として保存の必要がある文書を引き取り、その整理・登録・保存を行った。
- ・歴史公文書のデータ化と、汚損や破損の著しい公文書の修復を行った。
- ・博物館所蔵の36万余枚の写真類の内、49,039枚のデジタル化及びデータベース化を行った。
- ・整理を終えてデータ化した歴史公文書の内、公開に適する公文書8冊を博物館HPにて公開した。

3. 市民の自発的な地域学習を支える「市史」の普及・活用

- ・博物館広報誌「はくぶつかんネット」に市史だより「がちまやあ」を収録し、配布(年3回)。
- ・市報ぎのわん「茶ぐわーゆんたく」の連載(年6回)。

(4) 刊行本一覧

① 『宜野湾市史』巻別・編別一覧

巻 別	編 別 題 目	収 録 内 容	発行年	備考
第 1 巻	通 史 編	宜野湾の歴史・文化・自然などを知る格好の入門書。	H6.3	
第 2 巻	資 料 編 1 新聞集成 I	明治 31 年から大正 7 年までに発刊された新聞から主要記事を選択して収録。	S55.11	
第 3 巻	資 料 編 2 市民の戦争体験記録	戦争を体験した宜野湾市民は、戦争をどうみつめ、どう考えたかを綴った生の証言集。	S57.11	
第 4 巻	資 料 編 3 宜野湾関係資料	多くの古文書の中から宜野湾市に関する主要内容を選択して収録。	S60.3	
第 5 巻	資 料 編 4 民 俗	近代ジノーンチュの生活様式を分野別に分けて、描き出した生活記録。	S60.3	
第 6 巻	資 料 編 5 新聞集成 II	大正 8 年から昭和 20 年 10 月までに発刊された新聞から主要記事を選択して収録。	S62.2	
第 7 巻 上	資 料 編 6 新聞集成 III 上	昭和 20 年 7 月から昭和 33 年までに発刊された新聞から主要記事を選択して収録。	S63.3	
第 7 巻 下	資 料 編 6 新聞集成 III 下	昭和 34 年から日本復帰の昭和 47 年までに発刊された新聞から主要記事を選択して収録。	S63.12	
第 8 巻	資 料 編 7 戦後資料編 I 戦後初期の宜野湾 (資料編)	宜野湾の戦後初期について、行政文書と市民の体験記でまとめた。	H20.3	
第 8 巻 解説編	宜野湾 戦後のはじまり (資料編 7 戦後資料編 I・解説編)	本市の戦後の様子をわかりやすくまとめた、歴史と現在が学べるビジュアル本。(初版 H21・2 版 H28)	H21.3 H28.6	
第 8 巻	資 料 編 7 戦後資料編 II 伊佐浜の土地闘争 (資料編)	1955(昭和 30)年の伊佐浜の土地闘争について関連史料や証言を記録としてまとめた資料集。	H31.3	
第 8 巻 解説編	伊佐浜の土地闘争 (資料編 7 戦後資料編 II・解説編)	1955(昭和 30)年、伊佐浜で起きた米軍による土地接收を紹介したビジュアル版。	R3.3	
第 9 巻	資 料 編 8 自 然(資料編)	民間地はもとより基地内も含む地質・地形・動植物等の自然総合調査資料。	H12.3	
第 9 巻 追録編	自然とヒト (資料編 8 自然・追録編)	自然とヒトとのつながりをテーマに、動植物の方言、宜野湾並松、農事試験場についてまとめた。	H15.3	
第 9 巻 解説編	ぎのわん自然ガイド (資料編 8 自然・解説編)	本市の自然とふれあい、観察できるように、わかりやすくまとめた自然ガイドブック。(初版 H13・2 版 H15)	H13.3 H15.6	在庫切れ

別冊	写真集「ぎのわん」	戦前・戦後の写真を収録した目で見える宜野湾の歴史。	H3.10	
別冊	戦後初期の宜野湾 — 桃原亀郎日記 —	戦後2代目の村長、桃原亀郎が記した日記。戦後初期の宜野湾を窺うことができる資料。	H9.3	
別冊	ぎのわん市の戦跡	平和学習の教材として各字の戦災状況の概要・慰霊塔・戦没者数・避難壕等をまとめた小冊子。(初版 H10・2 版 H15)	H10.3 H15.6	残部 僅少

② 宜野湾市(村)報縮刷版

題 目	収 録 内 容	発行年	備考
第1集	1957年8月～1967年12月(創刊号～第95号)	S58.1	
第2集	1968年1月～1978年3月(第96号～第197号)	S58.1	
第3集	1978年6月～1983年4月(第198号～第253号)	H4.9	
第4集	1983年5月～1988年12月(第254号～第321号)		

③ 市内民俗芸能調査報告書とCD・DVDなど

題 目	収 録 内 容	発行年	備考
ぎのわんの針突	1981年度と1993年度に調査した市内のハジチ習俗について記録。	H7.3	非売
ぎのわんの西海岸 — 土地利用・地名・海(イノー)・自然 —	宜野湾の西海岸に隣接する5地区の地名を中心に土地利用の変遷や自然状況をまとめた。	H8.3	非売
野嵩マールアシビ 組踊 宜野湾敵討	野嵩の村遊びや大正13年頃まで演じられていたとされる組踊「宜野湾敵討」を記録。	H8.3	非売
村芝居 — ぎのわんのムラアシビ —	普天間・新城・野嵩を主に市内各字の村遊びについてまとめた。伝統文化の継承を図るために上演台本も収録。	H13.3	
読んで知る* ぎのわんの綱引き	市内の綱引き行事について戦前・現代の綱引きと綱引き歌、その総括と解説をまとめた。	H17.12	在庫切れ
音にきく* 映像に見る ぎのわんの綱引き	市内の綱引き行事で歌われた綱引き歌のCDと現在の綱引き行事をDVDに納めた。	H17.2	
ぎのわんの地名 — 内陸部編 —	宜野湾村(市)の内陸部17カ字の戦前の集落や暮らしの様子など人々の生活に根ざした地名を記録。	H24.3	在庫切れ
ぎのわんの サングワチャー	市内のサングワチャー(三月)行事について、戦前・戦後の様子についてまとめた。また宜野湾と我如古で行われる行事をDVDに納めた。	H29.3	
佐喜真興英 — 生誕百年記念事業報告書 —	郷土の偉人佐喜真興英の生誕百年を記念して実施した事業を報告書としてまとめた。	H6.3	非売

※ 上記に紹介した刊行本は、市立博物館と文化課において販売している。

XI 市立博物館

1. 基本方針

博物館法の趣旨に基づき、「地域に根ざし、地域に学び、地域に奉仕する」ことを理念に社会教育機関としての使命を果たすため、1999(平成11)年6月に開館した。

博物館事業については、歴史、民俗、考古、自然に関する資料を収集・保管し、教育的配慮のもとに市民の利用を積極的に推進するとともに、市民の皆様から寄贈していただいた貴重な資料の公開事業として各種の「企画展」や「講演会・野外見学会」などを開催している。また、学校との連携を推進して児童生徒の地域学習の場を提供し、博物館を起点に地域と学校とを結ぶ架け橋となる博物館運営を進めている。

2. 重点目標

博物館では、本市の歴史・文化・自然的な特色を活かした企画展を開催する。また、生涯学習時代に対応するために地域と連携し、教育的需用に応える地域学習の場として博物館市民講座を開講する。あわせて学校との連携を推進し、児童・生徒の地域学習の場として、博物館での体験学習や展示資料を利用した授業の実施などの充実を図り、地域に愛着と誇りを持つ児童・生徒の育成に努める。

そして「地域に根ざし、地域に学び、地域に奉仕する」ことを目的として時代のニーズに合った「学校現場と地域団体の文化活動の拠点」となる市民参加型の博物館を目指す。

3. 施設の内容

○敷地面積:4,710㎡

○建築面積:1,390㎡

○延床面積:1,999㎡[一階:1,281㎡、二階:311㎡、地下:394㎡、その他:13㎡]

名称		主な利用内容	面積
展示部門	常設展示室	宜野湾市の歴史などの“あらし”をいつでも学べる場所。	400㎡
	企画展示室	市の特色を知る期間限定の企画展や講演会等を行う場所。	130㎡
	展示準備室	企画展や講演会などの準備を行う場所。	23㎡
収蔵部門	大収蔵庫	歴史・民俗・考古などに関する博物館資料を保管する場所。	192㎡
	特別収蔵庫	紙類や布類などの博物館資料を保管する場所。	48㎡
	収蔵庫前室	収蔵庫と特別収蔵庫への虫菌などの侵入を防止する場所。	15㎡
	くん蒸室	博物館資料の殺虫・殺菌の作業を行う場所。	18㎡
	地下倉庫	石製品や陶製品などの博物館資料を保管する場所。	394㎡
	1階倉庫	博物館の行政文書や書類などを保管する場所。	12㎡
	2階資料・倉庫	地図や写真などの博物館資料を保管する場所。	33㎡
	荷解・梱包室	博物館資料の出し入れ時の荷解や梱包などを行う場所。	51㎡
調査研究部門	図書室	沖縄や本市の歴史・文化に関する郷土関係図書の閲覧ができる。	99㎡
	研究室	博物館職員が調査研究や会議等を行う場所。 令和4年5月より一般貸出を開始。	77㎡
	修理工作室	博物館資料の修理、展示物等の製作などを行う場所。	49㎡
管理部門	事務室	博物館職員が日常業務を行う場所。	74㎡
	展示ロビー	綱引きで使用される旗頭、ヨシノボリなどを展示している。	88㎡
	エントランスホール	来館者の休憩スペース、お知らせ等を掲示している。	36㎡
	守衛室	平成28年度から機械警備に変わり、清掃員の休憩室として使用する。	7㎡

4. 開館日・休館日

開館日と開館時間:平日、土・日曜日の午前9時～午後5時(入館受付は午後4時30分迄)

休館日:火曜日、祝祭日(慰霊の日、文化の日を除く)、年末年始(12月29日～1月3日)

※その他、くん蒸による臨時休館日あり。

5. 観覧料

○平成20年4月1日から、“市民の方々に親しみのある地域学習の場”と、“市の文化的情報を県内外に広く発信”するために、観覧料が無料である。

6. 博物館の収蔵資料

○博物館資料収蔵品総数:11,059点(考古資料の大半は未集計)(令和4年3月31日現在登録数)

○図書資料総数:22,873冊 (平成27年3月31日現在登録数)



常設展示室：エントランス



常設展示室



展示ロビー



企画展示室



図書室



大収蔵庫



常設展示室リーフレット。市立博物館の常設展示室は、平成 29 年 4 月 22 日にリニューアルオープンした。宜野湾の自然・考古・歴史に関する最新情報を追加し、体験コーナーも充実している。

7. 令和4年度年間事業計画

目的		事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
展示公開	展示会	企画展	R3地域との共同企画展		歴史の日写真パネル展	市制60th・本土復帰50th記念企画展Ⅰ		小・中学校連携展	市制60th・本土復帰50th記念企画展Ⅱ			地域との共同企画展			
			ぎのわんの字展 ～ウチカイ美らさ 神山～	沖繩戦の中の 宜野湾 6/15～7/10	山田真山展 -アトリエに残された真山の足跡-	ぎのわんの 文化財図画 作品展	宜野湾60thミニパネル展	歴史公文書に みる宜野湾の 戦後史	ぎのわんの字展 ～安仁屋編～	比嘉美津子 絵画展					
		[期間(予定)]	3/9～5/29		6/22～7/9		7/27～9/25		10/1～10/16		10/26～12/18		1/7～1/22	2/1～3/19	3/25～4/9
教育普及 ①	一般市民対象	博物館市民講座① (講演)				山田真山 -その人物と 作品- 小林純子	山田真山との 思い出 糸数政次	沖繩の植物と 人の暮らし 佐々木健志	村から市へ -60～70年代の 宜野湾- 新垣義夫	「鑑」で 豆皿づくり 金細玉まつ	近世琉球のく 読み書きと宜野湾 を考える 輝広志	歴史公文書 について 藤波深	基地に消えたムラ -安仁屋-(予定) 宇安仁屋郷友会	絵画展 ギャラリートーク 比嘉美津子	
		[期日(予定)]				7/31	8/14	10/9	10/30	11/13	12/11	1/15	3/5	4/3	
	博物館市民講座② (野外巡見)			普天間の街・ コザの街 平敷兼哉ほか	ぶらっと、 博物館めぐり (南風原文化センター) 町職員・ボランティア	森川公園の 生き物観察 千木良芳範					軽便鉄道の旅 嘉手納線 波平エリ子	(仮)ぎのわん 文化財めぐり① 長濱健起	(仮)ぎのわん 文化財めぐり② 平敷兼哉		
	[期日(予定)]			6/26	7/10	7/24					12/25	1/29	2/26		
児童生徒対象	わらべ一体験じゅく			開校式:見学・ 昔の道具体験 博物館職員	喜友名の シーサーめぐり 博物館職員	漆喰シーサーを つくろう! 比嘉和行	ウシのお世話を してみよう! 嘉屋武盛信・宮城邦治	田イモの 植付けに挑戦! 宮城徳彦	沖繩の石と化石の 不思議に迫ろう 宇佐美賢	漆の技法体験 宮島さおり	田イモの 収穫に挑戦! 石川達義	ゆし豆腐づくり 開校式 博物館職員			
	[期日(予定)]			6/18(館内)	7/16(野外)	8/13(館内)	9/24(野外)	10/15(野外)	11/19(館内)	12/17(館内)	1/21(野外)	2/18(館内)			
		子ども博物館教室、 友の会展示解説会など		友の会 展示説明会①	友の会 展示説明会②	子ども博物館 教室			友の会 展示説明会③		友の会 展示説明会④	友の会 展示説明会⑤			
		[期日(予定)]		6/25	7/30	8/5、8/17、8/22			10/29		1/28	2/4			
教育普及 ②	学校 地域等依頼	社会科見学	* 出前講座案内の告知(校長会・案内配布)												
		総合学習等	社会科見学:市内小・中学校の団体見学等 出前講座の実施 総合学習、地域学習、グループ学習、修学旅行等												
		職場体験学習	市内中学校/インターンシップ(高校・大学) → 新型コロナ及び業務状況を判断して受入れを検討												
		学芸員実習受入	8/8～8/22 展示公開・教育普及の活動が集中する時期に行う												
		図書室運営	図書室の配架整理が未着手のため不十分な状態であるが、利用は可能												
収集 保管	博物館資料収集	(1)受入れ…随時(宜野湾関連を中心に) * 収蔵用資料・体験教材用													
	博物館資料整理	(1)登録・保管…①学芸員実習時、②R5年2月以降													
広報 活動	博物館ネット刊行			ネット刊行				ネット刊行					ネット刊行		
	[期日]			6/中				10/中					3/中		
	市報ぎのわん「はくぶつかんの部屋」[年3回]	7月号													
	博物館周知活動	4/始:学校等への年間事業計画送付													
	[期日]	4/始(特に「文化財図画作品展」)													
調査 研究	資料調査	学芸担当は個々でテーマを設定して調査研究を進める。													
	普天間飛行場周辺まちづくり支援事業	沖繩平和祈念像原型関連資料整理(①埃、カビ除去、洗浄、②資料登録方法の検討、③修復計画の検討)													
博物館協議会	委員案議案提出	定例教育委員会	第1回(委嘱状交付)					第2回					第3回		
沖繩県博物館協会関連(副会長館)		総会・研修会								秋の研修会					
	友の会活動	総会(仮:4/16)	①会員向け企画展解説会・②博物館事業サポート(田イモの植付け・収穫)												
市史 編集	市史別冊 「ぎのわん教育のあゆみ(仮称)」	①関係者からの聞き取り調査及び資料収集、②編集、仮本作成、③原稿料、印刷製本費計上(R5年度刊行)													
	教育編専門委員会	第1回													
	公文書整理・公開	①公文書整理・入力作業(年間)、②公開用HPの制作・公開・運用													
	廃棄文書確認	廃棄確認(本庁)													
	写真デジタル化業務委託	写真の選択	業者選定・委託契約												
	写真資料整理・公開	契約・受渡し・納品・検品確認(7～1月)													
市報ぎのわん「茶くわいゆんたく」		5月号		7月号			9月号		11月号		1月号		3月号		
市史編集委員会									委員案議案提出	定例教育委員会、第1回			第2回(委嘱状交付)		

8. 令和3年度の活動実績

(1) 自主運営活動 ～展示会・講座・教室等の開催～

【展示公開】

	企画展名	期 間	備 考
1	春の企画展 新収蔵品展 -H30~R02 受入資料-	4/21~5/22	会期:25日、来館者数:301名
2	慰霊の日写真パネル展 沖縄戦の中の宜野湾	7/12~7/25	会期:10日、来館者数:231名
3	東京オリンピック開催記念企画展 すごいゾ! 熱いゾ!! 宜野湾スポーツありんくりん	10/1~10/17	会期:15日、来館者数:341名
4	察度生誕 700年記念パネル展 琉球王国繁栄への道のり	10/1~12/5	会期:58日、来館者数:1,258名
5	琉球大学附属図書館・琉球大学博物館(風樹館)企画展 琉球大学資料にみる宜野湾	10/23~11/21	会期:26日、来館者数:601名
6	小中学校連携展 第29回ぎのわんの文化財図画作品展	12/4~12/26	会期:20日、応募点数:177点 来館者数:452名
7	地域との共同企画展 ぎのわんの字展 ウチカイ美らさ神山	3/9~5/29	会期:68日、来館者数:1,294名
企画展への総来館者数			4,478名

【博物館市民講座】

- 目的:市内外を問わず受講者に宜野湾市の自然や歴史、文化に親しむ地域学習の場を提供する。
(定員:室内講座25名、野外講座10~15名 ※コロナ対策により定員削減)

	講 座 名	開 催 日	講師名及び参加人数
1	ぶらっと、博物館めぐり ~ひめゆり平和祈念資料館~	7/25(野外)	仲田 晃子(ひめゆり平和祈念資料館 学芸係長) 受講者:24名
2	沖縄のホテルとホテルあそび	10/10(野外)	佐々木 健志(琉球大学博物館「風樹館」 助教) 受講者:27名
3	沖縄の戦争遺跡を知ること で分かること ~文化財調査で見えてきたもの~	10/17(講演)	山本 正昭(沖縄県立博物館・美術館 主任学芸員) 受講者:20名
4	西普天間に残るインジャーの地理観 察	10/24(野外)	上原 富二男(沖縄大学 名誉教授) 受講者:14名
5	琉大合同企画展関連① 沖縄のマリアア史からの教訓 ~コロナ禍に伝えたいこと~	10/31(講演)	斉藤 美加(琉球大学 助教) 受講者:18名
6	琉大合同企画展関連② 沖縄における災厄をめぐる民俗	11/7(講演)	赤嶺 政信(琉球大学 名誉教授) 受講者:24名
7	琉球の測量術と印部石のナゾ	11/14(講演)	安里 進(沖縄県立芸術大学 名誉教授) 受講者:25名
8	野球を通して学んだこと	11/28(講演)	島袋 洋奨(興南高等学校野球部 副部長) 受講者:32名 会場が真志喜公民館のため定員増
9	察度生誕 700年記念講座① 伝承で解き明かす察度王の真実	12/5(講演)	伊敷 賢(沖縄歴史伝承研究所 代表) 受講者:23名
10	察度生誕 700年記念講座② 羽衣伝説・察度の足跡を辿る ~首里・那覇~	12/12(野外)	宜野湾市文化財ガイドの会「察度の会」 受講者:22名 大型バスのため定員増
11	琉球藍の話	2/13(講演)	大湾 ゆかり(沖縄県立博物館・美術館 主任学芸員) 受講者:21名
12	歴史の道~中頭方西海道と宜野湾 並松街道~	2/27(野外)	平敷 兼哉(宜野湾市立博物館 館長) 受講者:13名
13	基地内に残る文化財	3/6(講演)	仲村 健(宜野湾市文化課 文化財整備係長) 受講者:25名
14	御殿墓めぐり	3/13(野外)	伊藤 圭(宜野湾市立博物館 学芸係長) 受講者:11名
15	石器が語る沖縄の歴史	3/27(講演)	大堀 皓平(沖縄県教育庁文化財課 主任専門員) 受講者:15名
総受講者数			314名

【わらば～体験じゅく】

○ 目的: 市内在住小学校 5、6 年生 25 名を対象に、普段はあまり関わる事の少ない市内の自然や文化などを 1 年間通して学ぶことを目的とする。また、他校や異学年との交流を図ることで協調性や友情を育むとともに、講師の博物館職員や地域の先輩方との交流も図る。

	講座名	開催日	講師名及び参加人数
1	開校式、博物館探検と昔の道具体験	7/17(館内)	博物館職員 参加人数:22 名
2	漆喰シーサーをつくろう!	10/2(館内)	比嘉 和行(わにや耕房代表) 参加人数:20 名
3	沖縄の石と化石の不思議に迫ろう!	10/23 (野外・館内)	宇佐美 賢(沖縄県立博物館・美術館主任学芸員) 参加人数:24 名
4	ウシのお世話をしてみよう!	—	宮城 邦治(沖縄国際大学名誉教授)、 喜屋武 盛信(闘牛飼育者) 牛舎の都合により中止
5	喜友名のシーサーめぐり	11/27(野外)	博物館職員 参加人数:20 名
6	漆の技法体験	12/18(館内)	宮島 さおり(NPO 法人 ARTLINK) 参加人数:21 名
7	田イモの収穫に挑戦!	—	石川 達義(田イモ農家) 田イモの不作により中止
8	木の実を使って笛をつくろう!	1/29(館内)	宮城 邦治(沖縄国際大学名誉教授) 参加人数:17 名
9	田イモの植付けに挑戦!	2/19(野外)	宮城 徳彦(田イモ農家) 参加人数:18 名
10	葉脈スタンプカードづくり、閉校式	3/19(館内)	博物館職員 参加人数:21 名
総受講者数			163 名

【こども博物館教室】

○ 目的: 児童・生徒の学習の場としての博物館活動の充実を図り、また夏休みの自由研究のサポートを目的に、夏休み学習支援教室の「こども博物館教室」の開催を予定したが、コロナの影響のため中止。

【博物館友の会】

○ 概要: 市立博物館活動の事業に積極的に参加、協力し、併せて会員相互の教養を高め、親睦を図ることを目的に平成 23 年に結成。会員数 115 名(令和4年2月現在)。

	事業内容	備考
1	総会	令和2年度の会計報告・活動報告、令和3年度の事業計画・予算執行計画など。コロナの影響により開催を中止し、運営委員による書面確認を行った。
2	会員向け企画展の展示解説会(年5回)	博物館職員による企画展の解説。 コロナの影響を受けて全5回を中止。
3	サークル活動	・友の会会員で年間テーマを決めて調べ学習を行う。 ・博物館事業の支援活動(田イモの植付け<令和4年2月>)

(2)社会科見学・総合学習・出前講座・学芸員実習・職場体験学習(インターンシップ)

【社会科見学・総合学習】

(単位・人)

見学日時	学校名	学年	児童・生徒数 (引率含む)
令和3年 10月22日(金)	津覇小学校	3	48
11月19日(金)	西原東小学校	3	108
11月22日(月)	宜野湾小学校	3	137
11月22日(月)	長田小学校	3	112
11月26日(金)	普天間小学校	3	93
12月23日(木)	西原小学校	3	103
令和4年 1月21日(金)	はごろも小学校	3	163
2月2日(水)	西原南小学校	3	70
合計		—	834

【出前講座】

(単位・人)

出前日時	学校名	学年	児童・生徒数 (引率者含む)
令和3年 6月2日(水)	中部商業高校	全	750
6月25日(金)	嘉数小学校①	3	140
6月28日(月)	普天間中学校①	全	602
7月9日(金)	普天間中学校②	支援学級	16
9月15日(水)	宜野湾小学校①	6	129
10月7日(木)	宜野湾小学校②	6	128
10月29日(金)	宜野湾小学校③	4	148
11月1日(月)	大謝名小学校①	4	103
11月5日(金)	普天間中学校③	支援学級	16
12月3日(金)	嘉数小学校②	3	140
12月6日(月)	はごろも小学校	3	156
12月10日(金)	普天間中学校④	支援学級	16
令和4年 1月26日(水)	大謝名小学校②	3	108
1月27日(木)	大山小学校	3	96
1月31日(月)	普天間第二小学校①	3	98
2月9日(水)	大謝名小学校③	3	108
2月14日(月)	普天間第二小学校②	3	98
3月4日(金)	普天間中学校⑤	支援学級	16
合計		—	2,868

【学芸員実習】

(単位・人)

学習・実習期間	学校名(学年)	実習生数
8月12日(水)～8月23日(月) 11日間	琉球大学(4年生)、沖縄国際大学 (4年生、科目等履修生)	4(男:2・女:2)

【インターンシップ・教職 10 年経験者研修】

- コロナの影響により中止。

(3) 令和3年度の入館者数

令和4年3月31日(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
常設展示室	大人	328	158	0	164	0	0	410	311	320	159	200	281	2,331
	学生	23	24	0	21	0	0	60	38	116	7	2	3	294
	児童	51	28	0	42	0	0	111	468	197	51	46	64	1,058
	幼児	49	10	0	5	0	0	57	22	34	28	47	51	303
	小計	451	220	0	232	0	0	638	839	667	245	295	399	3,986
展示室 企画	126	175	/	231	/	/	984	1,165	503	/	/	345	3,529	
出前講座等 講演会・	/	/	1,492	62	/	129	419	240	378	319	258	88	3,385	
図書室	0	1	/	0	/	/	25	16	4	10	13	4	73	
総計	577	396	1,492	525	0	129	2,066	2,260	1,552	574	566	836	10,973	

- 補足:地域団体支援:学童クラブや自治会、デイサービス等の団体見学の内訳は、27団体、629名。
5月23日～7月11日及び7月26日～9月30日は、新型コロナウイルス蔓延防止措置による臨時休館であった。

9. 宜野湾市立博物館の運営に関する基本的方針

(平成 24 年 4 月 4 日教育委員会議決)

1. 趣旨・目的	<p>【趣旨】 宜野湾市立博物館の運営について、これまでの博物館の基本的な考え方や事業・活動などを踏まえ、開館後の新たな時代の要請に応える役割と機能を再構築した「博物館づくり」を目指して、今後計画する博物館事業・活動の「基本的方針」を策定する。</p> <p>【目的】 ① <u>市民のアイデンティティ創出の場となる博物館</u> 宜野湾市の自然・歴史・文化に対する知識と理解を深め、もって市民文化の向上発展に寄与し、「市民のアイデンティティ創出の場」となる博物館を目的とする。</p>
	<p>② <u>市の歴史・文化遺産を保存し、継承していく博物館</u> 宜野湾市の歴史や文化を伝える歴史・文化遺産を市民の地域学習に供し、これら「市の歴史・文化遺産を保存し、継承」していく博物館を目的とする。</p>
一 基本理念	<p>2. <u>基本的な考え方</u> (基本的な性格と機能)</p> <p>◎<u>宜野湾市の歴史と文化を学ぶ市民学習の場!</u> →市民の文化活動の拠点づくり! 宜野湾市の考古、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学などに関する資料を収集・保管、展示・公開して、教育的配慮のもとに市民の利用に供するとともに、これに関連する調査・研究及び教育・普及活動を行う。</p>
	<p>3. <u>基本目標</u></p> <p>① <u>市民に親しみとやさしさのある地域学習の場!</u> →市民の文化交流の空間(施設)づくり! 生涯学習時代に対応するために、市立博物館の施設が地域と密接に関連し、市民に積極的に利用され、地域社会の共同施設として捉え、多様に増大してきた教育的需要に応じて、地域コミュニティ施設または生涯学習の拠点となるとともに、地域に開かれた「市民に親しみのある地域学習の場」となる博物館を目標にする。また、子供、高齢者、身障者が「安心して利用できるやさしい博物館」を目標とする。</p>
	<p>② <u>児童・生徒に分りやすい地域学習の場!</u> →学校との連携づくり! 学校教育との関連においては、児童・生徒が地域に対する愛着と誇りを育むために、「児童・生徒に分りやすい地域学習の場」となる博物館を目標とする。</p>
	<p>③ <u>森川公園と一体になった博物館!</u> →博物館の環境づくり! 森川公園の水と緑の環境をいかした、宜野湾市のシンボル性の高い博物館を目標とする。</p> <p>④ <u>宜野湾市の自然・歴史・文化の情報発信の場!</u> →市民参画、リピーターづくり! 高度情報化及び国際化時代に対応するために、県内、国内のみならず、海外からの来館者のニーズに応えられる、「宜野湾市の自然・歴史・文化の最新の情報発信の場」となる博物館づくりを目標とする。</p>
二 基本方針	<p>1. <u>基本方針</u></p> <p>◎<u>先人の生活の知恵と工夫を知る市民参画の場!</u> ○ 調査・研究、収集・保管、展示・公開などの博物館活動を通して、宜野湾市の持つ地域的特色の中で育まれてきた自然、歴史、文化に対する知識と理解を深める。また、講演会、学習会などの博物館のさまざまな教育・普及活動を通して、市民とともに地域の歴史・文化遺産を探求し、知の楽しみを市民と博物館の双方で分かち合える、活動性の高い博物館づくりに努める。</p>
	<p>① <u>市民の自発的な地域学習と文化交流の場!</u> 市民が気軽に参加でき、子供、高齢者、身障者共々に交流しあえる、地域学習と文化交流の拠点となる博物館づくりに努める。</p> <p>② <u>児童・生徒が見て、触れて、体感できる博物館づくり!</u> 児童・生徒が見て、触れて、体感できる展示資料や楽しみながら学べる場を設け、学校のカリキュラムと連動した教育・普及活動を充実させる。さらに、学校での移動博物館や出前教室などの課外活動を積極的に推進する。</p>

		<p>③ <u>森川公園の水と緑の環境をいかした博物館づくり!</u> 森川公園の環境をいかした博物館づくりに努めるとともに、羽衣伝説の地「森の川」や、公園内の豊かな自然地形・動植物などを活用した自然観察会や民具づくりなど、地域に根ざした体験学習などの教育・普及活動の充実に努める。</p>
		<p>④ <u>市民ニーズの変化や学芸員の調査・研究などの進展に応じて、成長する博物館づくり!</u> 市民ニーズの変化や学芸員の調査・研究などの進展に応じて、博物館活動が成長していく博物館づくりに努める。</p>
<p>二 基本方針</p>	<p>2. 基本方針の体系図</p>	<p style="text-align: center;">＝体系図＝</p> <p>①市民の地域学習と文化交流の場</p> <p>②児童・生徒が分かりやすい地域学習の場</p> <p>③森川公園の水と緑の環境、羽衣伝説の活用</p> <p>④最新の宜野湾市の自然・歴史・文化情報の発信</p> <p style="text-align: center;">宜野湾市立博物館</p> <p style="text-align: center;">《先人の生活の知恵と工夫を知る 市民参画による文化活動の場》</p> <p style="text-align: center;">【新しい博物館づくりの実施】</p> <p style="text-align: right;">調査・研究 収集・保管 展示・公開 教育・普及 施設管理</p>
	<p>3. 活動方針</p>	<p>① 市立博物館開館以降の常設展示室の固定的な展示を見直し、常に新鮮さと弾力性を失うことのない展示を実現するために、「常設展示室のリニューアル」に努める。</p> <p>② 市民と児童・生徒の教育・普及活動の場、学校現場と地域団体の文化活動の拠点となる「体験学習施設」の充実に努める。</p>
<p>三 分野別活動方針</p>	<p>1. 調査・研究</p>	<p>① 博物館資料に関連し、市内に所在する自然環境、歴史・文化遺産、文献資料、伝承資料などの専門的、技術的な調査研究を推進する。</p> <p>② 資料の保管及び展示等に関連する市内外に所在する自然環境、歴史・文化遺産、文献資料、伝承資料などの専門的、技術的な調査研究を推進する。</p> <p>③ 調査研究の成果が、常設展示室の内容を深めるとともに、市の歴史・文化・自然的特色を活かした独創的で自主的な企画展の開催に繋がるように努める。</p> <p>④ 調査研究の成果を積極的に公開し、一般市民と児童・生徒の地域学習教材に活かされ、市民の「アイデンティティの創出」に繋がるように努める。</p>
	<p>2. 収集</p>	<p>① 市の土地に由来し、市民の生活に由来のある資料と、それらに関連する資料の収集に努める。収集にあたっては、市の歴史的変遷、時代的特色、地域的特色を示す資料の調査研究を推進し、収集に努める。</p>

三 分 野 別 活 動 方 針	・保管 (保存・修理)	② 収集された資料は、市民の文化創造の源としての価値を認識し「文化財」として取り扱い、必要に応じて保存処置や修理を施し、常に安全で安定した環境のもとでの恒久的な保存に努める。
		③ 収集・保管された資料は、データベースを整備し、デジタル化することによって資料の円滑で幅広い利活用を促進する。
		④ 沖縄戦と基地接収で流出した在外の歴史・文化遺産の調査を推進し、収集に努める。
	3. 展 示 公 開	① 常設展示室の固定的な展示を見直し、常に新鮮さと弾力性を失うことのない展示に努める。また、資料を五感で体感できる手法や、屋外における自然展示や敷地周辺のフィールドの恒常的な活用なども検討し、市民の地域学習と学校教育等に幅広く活用できる取り組みを推進する。
		② 市の歴史・文化・自然的特色を活かした独創的で自主的な企画展の開催に努める。そのことにより、展示内容に関心のある新たな来館者や、新鮮味を求める再度の来館者の増員に努める。
		③ 学術的に裏づけられた正確な資料と情報に基づいて展示を行う。利用者の理解を深め、利便を図るために、映像・音声・情報機器などの視聴覚機器を効果的に配備することによって、観覧者に展示の意図を分かりやすく伝える。
	4. 教 育 ・ 普 及 (学 習 支 援)	<u>学校教育の支援</u> ① 学校教育との連携により、総合学習・社会科見学・職場体験学習・出前授業などの学校教育活動に対して学習課程に対応した支援活動を行い、子どもたちの育成に役立つ博物館を目指す。
		② また、博物館活動と学校教育とが各々目指す方針の接点を整理し、相互に協働して授業メニューを作成したり、調査・研究活動を行ったり、展示室を開放した企画展を開催するなど、学校との連携活動を通して「博学協働体制」の確立を目指す。
		<u>市民への教育普及</u> ① 市民が主体的に学び、自己実現を果たすことができる生涯学習の拠点となるために、学習支援の観点から、誰もが気軽に訪れ、交流する中で、楽しく学ぶことができる多様な学習機会を提供する。
		② また、図書館や公民館など、他の社会教育施設との連携を強化し、移動展示会を開催するなど、社会人や高齢者といった大人に向けた学習情報や学習機会の提供を積極的に図る。
		5. そ の 他
	② 他館連携:県内各市町村及び民間文化施設等との連携を図り、文化施設や催し、情報及び歴史・文化遺産や各地の伝統行事・祭事日程等、県内の文化に関する幅広い情報を提供・発信できる文化情報サービス機能の整備を図る。	
③ 広報活動:博物館活動の現況に関する報告、事業計画の予告、調査研究や資料収集・情報収集に関する報告などを、各種出版物、新聞紙面、インターネットなど様々な手段によって広く市民に向け周知していくことに努める。		
④ 施設管理:来観者の“快適で安全な”博物館利用を推進する。		

資料

1. 学校長名等一覧

指導部：指導課

学 校 名	校 長 名	教頭（副校長）名	所 在 地	電 話 番 号
幼 稚 園 名	園 長 名	副 園 長 名		
普 天 間 小 学 校	根路銘 国哉	米須 清博	普天間 1-10-1	892-3359
普 天 間 幼 稚 園	〃	仲松 由喜子	〃	892-2665
普天間第二小学校	大村 朝永	浜川 直樹	新城 2-8-19	892-2424
普天間第二幼稚園	〃	仲宗根 ひろみ	〃	892-4430
大 山 小 学 校	山城 亨	東風平 こずえ	大山 5-16-1	897-2174
大 山 幼 稚 園	〃	翠宮城 亜希子	〃	897-6193
大 謝 名 小 学 校	玉村 かおり	田嶋 文彦	大謝名 5-12-1	897-2100
大 謝 名 幼 稚 園	〃	國吉 陽子	〃	897-4154
嘉 数 小 学 校	名護 千賀子	與儀 好人	真栄原 1-13-1	898-2630
嘉 数 幼 稚 園	〃	鈴木 涼子	〃	898-6243
志 真 志 小 学 校	天願 直光	石原 律子	宜野湾 3-5-1	892-1502
志 真 志 幼 稚 園	〃	高原 真紀乃	〃	892-1501
宜 野 湾 小 学 校	甲斐 達二	松尾 博生	神山 1-1-1	892-3006
宜 野 湾 幼 稚 園	〃	野原 信哉	〃	892-5263
長 田 小 学 校	上原 毅	伊波 鉄也	長田 3-19-1	892-1177
長 田 幼 稚 園	〃	大広 貴子	〃	892-2411
はごろも小学校	宮城 紀士	比嘉 正彦	大山 6-23-1	942-2040
はごろも幼稚園	〃	仲本 りち	〃	942-2050
普 天 間 中 学 校	榮 葉子	宮城 力	新城 2-41-1	892-3328
真 志 喜 中 学 校	糸数 昌	又吉 史晃 （副校長）	真志喜 3-19-1	897-3651
		仲村 裕子		
嘉 数 中 学 校	玉城 健蔵	比嘉 孝徳	字我如古 423	898-2642
宜 野 湾 中 学 校	由 博文	脇田 優子	赤道 1-15-1	893-1397

2. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師一覧

指導部：学務課

学校名	医師及び薬剤師		医院住所	電話	FAX	備考
	医院名	氏名				
普天間小学校 幼稚園	愛知クリニック	多和田 健	愛知1-2-12	892-3511	892-6416	
	あら歯科医院	新垣 秀治	野嵩2-2-3	893-3000	893-3011	
	みさと虹薬局	玉城 裕菜	沖縄市美里1-28-11	988-5510	988-5511	
普天間第二小学校 幼稚園	池原外科胃腸科医院	池原 弘	新城2-40-27	893-1531	893-1532	
	あらかき歯科クリニック	新垣 善章	野嵩2-34-9	893-3883	893-3883	
	すこやか薬局野嵩店	石田 浩	野嵩1-10-11	892-4111	892-4116	
大山小学校 幼稚園	いとむクリニック	呉屋 五十六	伊佐1-10-9	898-5856	898-8808	
	なかむら歯科医院	仲村 将満	上原1-6-5	892-0990	892-9564	
		小渡 静男				
大謝名小学校 幼稚園	ねたて内科クリニック	花城 清祥	嘉数1-22-5	890-1500	890-1501	
	はごろもファミリー歯科	神下 太一	真志喜2-13-13	898-2804	943-4616	
	こくら虹薬局	饒平名 千春	那覇市古波蔵4-10-53			
嘉数小学校 幼稚園	岡こどもクリニック	岡 勇次郎	字宇地泊772-1	942-9255	942-9256	
	つばさデンタルクリニック	平良 良公	中城村南上原967	988-9188	988-9189	
	がしまる薬局	石井 真喜子	西原町小那覇1602-1			
志真志小学校 幼稚園	かりゆしクリニック	山 川 研	嘉数4-25-15	898-0555	898-3666	
	セルージュデンタルクリニック	梅 村 誠	我如古1-34-5	943-5430	943-5208	
	おもろまちメディカルセンター	糸 嶺 達	那覇市上之屋1-3-1			
宜野湾小学校 幼稚園	西平 医 院	西平 守 樹	赤道2-2-2	896-1116	896-0766	
	ラッキーテナント・ラント`歯科クリニック	福 里 剛	愛知1-5-15 2F	892-8148	892-8148	
	がねこ薬局	金城 守	我如古3-8-8	942-2888		
長田小学校 幼稚園	みやぎ小児科クリニック	宮城 仲 健	我如古447-1	898-3339	898-3360	
	長田 歯 科 医 院	垣 花 賢	長田3-35-9	894-0648	894-0649	
	がねこ薬局	金城 守	我如古3-8-8	942-2888		
はごろも小学校 幼稚園	古堅ウィメンズクリニック	古堅 善 亮	大謝名165	890-1600	943-3396	
	あつみ歯科医院	渥美 智 仁	大謝名1-15-14	987-6288	987-6288	
	びいふる薬局経塚店	中尾 滋 久	浦添市経塚373-1			
普天間中学校	しおひら内科・腎クリニック	潮平 俊 治	沖縄市山里1-1-2 303号	930-2112	930-2113	
	おさむファミリー歯科クリニック	島 袋 修	喜友名1-31-2	894-0001	894-0002	
	たいよう薬局	新川 祥 平	伊佐2-14-7	898-3311	898-3338	
真志喜中学校	まえはら内科	宇座 達 也	真栄原3-19-8	870-2807	870-2807	
	なかざと歯科医院	仲里 博 夫	字宇地泊701	898-3118	898-3172	
		沖山 尚 美				
嘉数中学校	眼科クリニック幸地	幸地 賢 治	宜野湾2-5-13	893-3711	893-6933	
	仲村 歯 科 医 院	仲村 晃	我如古4-5-6	897-1182	897-1184	
	あい薬局経塚店	玉城 武 尚	浦添市経塚633	878-1189		
宜野湾中学校	光 クリ ニ ッ ク	金城 光 世	嘉数2-2-1	898-2233	898-2287	
	わかばの森歯科医院	土屋 光 良	赤道1-1-1-201	892-0788	892-0788	
	(株) 琉 薬	山内 一 姫	浦添市牧港5-6-5			
学校名	健診協力医		医院住所	電話	FAX	備考
	医院名	氏名				
普天間第二小学校	愛誠園クリニック	平良 民 子	伊佐3-26-8	898-4141	894-5611	
大山小学校	よみたん眼科	上 原 健	読谷村大木324-1	956-0100	956-0205	
	喜屋武内科クリニック	喜屋武 郁 夫	嘉数2-1-1	890-7715	890-7720	
	まみ皮フ科クリニック	米 須 麻 美	嘉数2-2-1 2F	898-4112	988-1975	
嘉数小学校	しらはまクリニック	長田 智 子	伊佐3-9-19	898-1671	898-1672	
	のだけ整形外科	盛 島 秀 泉	野嵩2-1-6	917-1870	917-1166	
	いきいき耳鼻咽喉科クリニック	喜友名 朝 盛	長田1-1-3	893-1187	893-1197	
宜野湾小学校	自宅 会 員	照屋 国 子				
	ちゃたに内科呼吸器科	茶谷 信 行	宇地泊724-2	898-7777	898-7777	
	ぎのわんメンタルクリニック	道 下 聡	大謝名1-17-31	890-7733	890-7744	
真志喜中学校	うえはらこどもクリニック	上 原 哲	長田1-26-19	892-5151	892-5160	
	みなみクリニック	我 部 敦	中城村南上原1072	943-2321	943-2306	
嘉数中学校	いなふくクリニック	稲 福 薫	真栄原3-12-20	890-5300	897-8687	
宜野湾中学校	ふくやま整形外科	譜 久 山 充	長田1-28-1	894-1234	894-1700	

任期 令和3年6月1日から令和5年5月31日まで

	氏名	役職名等	選任区分	委嘱年度	備考
1	たまき けんぞう 玉城 健蔵	宜野湾市立嘉数中学校 校長	第1号 委員	令和3年	
2	てんがん なおみつ 天願 直光	宜野湾市立志真志小学校 校長	第1号 委員	令和3年	
3	のほら はるか 野原 春香	宜野湾市立普天間小学校 教諭 特別支援学級担任（知的）	第2号 委員	新任	
4	みやぎ やすえ 宮城 康江	宜野湾市立普天間第二小学校 教諭 特別支援学級担任（肢体不自由）	第2号 委員	新任	
5	かみだ みなこ 嘉味田 美奈子	宜野湾市立大山小学校 教諭 特別支援学級担任（知的）	第2号 委員	平成30年	
6	おおむら こずえ 大村 こず江	宜野湾市立大謝名小学校 教諭 特別支援学級担任（知的）	第2号 委員	令和2年	
7	いさ くにこ 伊佐 久仁子	宜野湾市立嘉数小学校 教諭 特別支援学級担任（情緒）	第2号 委員	令和2年	
8	なかいま いくこ 仲井間 郁子	宜野湾市立志真志小学校 教諭 言語通級指導教室担任	第2号 委員	新任	
9	とくむら まりえ 徳村 まりえ	宜野湾市立宜野湾小学校 教諭 特別支援学級担任（情緒）	第2号 委員	平成29年	
10	たまなは よしの 玉那覇 美乃	宜野湾市立長田小学校 教諭 特別支援学級担任（知的）	第2号 委員	令和3年	
11	いしかわ ゆうさく 石川 勇作	宜野湾市立はごろも小学校 教諭 特別支援学級担任（情緒）	第2号 委員	新任	
12	やまかわ よねこ 山川 米子	宜野湾市立普天間中学校 教諭 特別支援学級担任（知的）	第2号 委員	令和元年	
13	うえず かつえ 上江洲 克枝	宜野湾市立真志喜中学校 特別支援学級担任（情緒）	第2号 委員	新任	
14	なかざと まきこ 仲里 真紀子	宜野湾市立嘉数中学校 教諭 特別支援学級担任（病弱）	第2号 委員	令和3年	
15	ともよせ かよこ 友寄 香代子	宜野湾市立宜野湾中学校 特別支援学級担任（知的）	第2号 委員	新任	
16	みやぎ ちゅうけん 宮城 仲健	専門医 みやぎ小児科 クリニック医院長	第3号 委員	平成25年	
17	ふなこし よしひろ 富名腰 義裕	Kukuruきつざクリニック 医師	第3号 委員	令和2年	
18	ちねん かつじ 知念 克治	学識経験者 元普天間第二小学校 校長	第4号 委員	新任	
19	さきはら ゆうこ 崎原 裕子	沖縄県立はなさき支援学校 教諭	第5号 委員	新任	
20	たかはら まきの 高原 真紀乃	宜野湾市立志真志幼稚園 副園長	第6号 委員	令和3年	
21	うんでん あずさ 運天 梓	宜野湾市立普天間幼稚園 特別支援教育コーディネーター	第6号 委員	新任	
22	のほら しんや 野原 信哉	宜野湾市立宜野湾幼稚園 副園長	第6号 委員	令和3年	
23	しょきた りえ 諸喜田 理絵	はごろも学習センター 主任主事 市職員（臨床心理士）	第6号 委員	令和3年	
24	まつもと ちかこ 松本 千賀子	宜野湾市立うなばら保育所 所長	第7号 委員	令和2年	
25	かでかる めぐみ 嘉手苺 めぐみ	子育て支援課 主任主事 市職員（臨床心理士）	第7号 委員	令和3年	姓変更
26	とみ まさとし 富正 俊	福祉推進部障がい福祉課 自立支援担当主査 市職員	第7号 委員	新任	
27	やぎ みゆき 屋宜 美幸	健康推進部健康増進課 保健師 市職員	第7号 委員	新任	

4. 宜野湾市学校給食センター運営委員会委員

指導部：学校給食センター

委嘱又は任命期間 令和4年8月1日から令和5年7月31日まで

	氏名	役職名等	選任区分	委嘱年度
1	根路銘 国哉	宜野湾市立普天間小学校 校長	第1号委員	新任
2	玉村 かおり	宜野湾市立大謝名小学校 校長	第1号委員	新任
3	宮城 紀士	宜野湾市立はごろも小学校 校長	第1号委員	新任
4	甲斐 達二	宜野湾市立宜野湾小学校 校長	第1号委員	新任
5	榮 葉子	宜野湾市立普天間中学校 校長	第1号委員	新任
6	由 博文	宜野湾市立宜野湾中学校 校長	第1号委員	新任
7	高木 丈嗣	宜野湾市立普天間第二小学校 PTA会長	第2号委員	新任
8	大城 博史	宜野湾市立嘉数小学校 PTA会長	第2号委員	新任
9	諸見里 裕	宜野湾市立大山小学校 PTA会長	第2号委員	新任
10	中松 光	宜野湾市立志真志小学校 PTA会長	第2号委員	新任
11	下地 由香	宜野湾市立長田小学校 PTA会長	第2号委員	新任
12	石川 清志	宜野湾市立嘉数中学校 PTA会長	第2号委員	令和3年
13	桃原 知子	宜野湾市立真志喜中学校 PTA会長	第2号委員	新任
14	遊佐 朋美	宜野湾学校給食センター 栄養職員	第3号委員	新任
15	瑞慶覧 響	大山学校給食センター 栄養職員	第3号委員	新任
16	大宜見 由姫	はごろも学校給食センター 栄養職員	第3号委員	新任
17	松本 勝利	宜野湾市教育委員会 指導部次長	第4号委員	新任
18	佐久川 紀成	元学校 校長	第5号委員	平成30年
19	上原 毅	宜野湾市PTA連合会 副会長	第6号委員	新任
20	真喜志 若子	宜野湾市会計管理者	第6号委員	新任

5. 宜野湾市はごろも学習センター運営委員会委員

指導部：はごろも学習センター

委嘱又は任命期間 令和3年7月1日から令和5年6月30日まで

	氏名	役職名等	選任区分
1	桃原 忍子	宜野湾市教育委員会教育部 元次長	教育委員会が適当と認める者
2	大城 英哲	元うるま市立城前小学校 校長	学識経験者
3	新垣 真弓	宜野湾市PTA連合会 事務局長	教育委員会が適当と認める者
4	仲村 和也	宜野湾市青少年健全育成協議会 総務部長	教育委員会が適当と認める者
5	根路銘 国哉	宜野湾市立普天間小学校 校長	学識経験者
6	玉城 健蔵	宜野湾市立嘉数中学校 校長	学識経験者
7	下地 直樹	宜野湾市教育委員会指導課 指導主事	教育委員会が適当と認める者
8	金城 健	宜野湾市役所企画部デジタル推進課 システム管理係長	教育委員会が適当と認める者

6.宜野湾市立中央公民館運営審議会委員

教育部：生涯学習課

	氏名	役職名等	選任区分	任期
1	背戸 博史	琉球大学 地域連携推進機構 生涯学習推進部門 教授	学識経験者	R4.6.1～R6.5.31
2	中曾根 昌一	元宜野湾市立嘉数小学校校長	学識経験者	R4.6.1～R6.5.31
3	榮 葉子	宜野湾市校務研究会 (普天間中学校 校長)	学校教育関係者	R4.6.1～R6.5.31
4	甲斐 達二	宜野湾市校務研究会 (宜野湾小学校 校長)	学校教育関係者	R4.6.1～R6.5.31
5	宮園 峰子	宜野湾市婦人連合会 会長	社会教育関係者	R4.6.1～R6.5.31
6	花城 ますえ	宜野湾市青少年健全育成協議会 事務局長	家庭教育関係者	R4.6.1～R6.5.31
7	下地 智子	宜野湾市子ども会育成者連絡協議会 事務局長	家庭教育関係者	R4.6.1～R6.5.31
8	伊波 稔	宜野湾市自治会会長 会長	社会教育関係者	R4.6.1～R6.5.31
9	宮城 邦子	宜野湾市立中央公民館サークル連絡協議会 会長	社会教育関係者	R4.6.1～R6.5.31
10	照屋 彰	宜野湾市立中央公民館サークル連絡協議会	社会教育関係者	R4.6.1～R6.5.31

7.宜野湾市社会教育委員

教育部：生涯学習課

	氏名	役職名等	選任区分	任期
1	大城 英哲	元小学校 校長	学識経験者	R4.6.1～R6.5.31
2	久場 明子	元小学校 校長	学識経験者	R4.6.1～R6.5.31
3	新垣 真弓	地域学校協働推進事業 地域コーディネーター	家庭教育・社会教育関係者	R4.6.1～R6.5.31
4	盛長 健	ぎのわん地域づくり塾1期生	社会教育関係者	R4.6.1～R6.5.31
5	宮園 峰子	宜野湾市婦人連合会 会長	家庭教育・社会教育関係者	R4.6.1～R6.5.31
6	豊見山 智	宜野湾市PTA連合会 副会長	家庭教育関係者	R4.6.1～R6.5.31
7	大村 朝永	普天間第二小学校 校長	学校教育関係者	R4.6.1～R6.5.31
8	長嶺 将明	真栄原区自治会長	社会教育関係者	R4.6.1～R6.5.31

8.宜野湾市民図書館協議会委員

教育部：市民図書館

	氏名	役職名等	選任区分	任期
1	名城 邦孝	沖縄国際大学 准教授	学識経験者	R4.8.1～R6.7.31
2	望月 道浩	琉球大学教育学部 教授	学識経験者	R4.8.1～R6.7.31
3	山内 淳子	沖縄子どもの本研究会 副会長	家庭教育関係	R4.8.1～R6.7.31
4	末吉 孝行	市自治会会長 大山区自治会長	社会教育関係	R4.8.1～R6.7.31
5	新垣 真弓	宜野湾市 PTA 連合会 事務局長	社会教育関係者	R4.8.1～R6.7.31
6	真鳥 かおり	生涯学習課 課長	社会教育関係者	R4.8.1～R6.7.31
7	名護 千賀子	嘉数小学校 校長	学校教育関係	R4.8.1～R6.7.31
8	由 博文	宜野湾中学校 校長	学校教育関係	R4.8.1～R6.7.31
9	山口 久美子	はごろも学習センター 所長	学校教育関係	R4.8.1～R6.7.31
10	武元 美然乃	普天間第二小学校図書館司書	学校教育関係	R4.8.1～R6.7.31

9. 宜野湾市文化財保護審議会委員

教育部：文化課

委嘱期間 令和4年6月1日から令和6年5月31日まで

	氏名	役職名等	選任区分
1	赤嶺 政信	琉球大学 名誉教授	学識経験者 民俗学
2	恩河 尚	沖縄国際大学 非常勤講師	学識経験者 歴史学
3	後藤 雅彦	琉球大学 教授	学識経験者 考古学
4	崎浜 靖	沖縄国際大学 教授	学識経験者 地理学
5	高江洲 敦子	沖縄国際大学 非常勤講師	学識経験者 民俗学
6	波平 エリ子	沖縄女子短期大学 准教授	学識経験者 民俗学
7	濱口 寿夫	中城村護佐丸歴史資料図書館 館長	学識経験者 生物学
8	比嘉 悦子	民族・音楽研究家	学識経験者 民族音楽
9	宮城 弘樹	沖縄国際大学 准教授	学識経験者 考古学

10. 宜野湾市立博物館協議会委員

教育部：市立博物館

委嘱期間 令和4年6月1日から令和6年5月31日まで

	氏名	役職名等	選任区分
1	根路銘 国哉	宜野湾市立普天間小学校 校長	学校教育関係者
2	糸数 昌	宜野湾市立真志喜中学校 校長	学校教育関係者
3	前田 真之	宜野湾市立博物館友の会 会長	社会教育関係者
4	中村 順子	宜野湾市婦人連合会 副会長	家庭教育関係者
5	名城 清	真志喜区自治会 会長	社会教育関係者
6	波平 エリ子	沖縄女子短期大学 准教授	学識経験者(民俗学)
7	後藤 雅彦	琉球大学 教授	学識経験者(考古学)
8	宇佐美 賢	沖縄県立博物館・美術館 主任学芸員	学識経験者(地学)
9	麻生 伸一	琉球大学 教授	学識経験者(歴史学)
10	佐々木 健志	琉球大学博物館(風樹館) 助教	学識経験者(生物学)

11. 宜野湾市史編集委員会委員

教育部：市立博物館

委嘱期間 令和3年1月1日から令和4年12月31日まで

	氏名	役職名等	選任区分
1	江上 幹幸	元沖縄国際大学 教授	学識経験者(考古・人類学)
2	崎浜 靖	沖縄国際大学 教授	学識経験者(地理学)
3	藤波 潔	沖縄国際大学 教授	学識経験者(戦後史)
4	辻 雄二	琉球大学 教授	学識経験者(教育史関係)
5	波平 エリ子	沖縄女子短期大学 准教授	学識経験者(民俗学)
6	松川 章	元浦添市教育委員会文化財課 課長	学識経験者(郷土史・文化財)
7	秋山 道宏	沖縄国際大学 准教授	学識経験者(沖縄戦・戦後史)
8	納富 香織	沖縄県教育庁文化財課 史料編集班 指導主事	学識経験者(現代史)
9	高江洲 敦子	沖縄国際大学 非常勤講師	学識経験者(民俗学)

委嘱期間 令和4年9月1日から令和6年8月31日まで

	氏名	役職名称	選任区分
1	富名腰 義裕	アドベンチストメディカルセンター 小児科医	医師(個人)
2	島田 考人	島田綜合法律事務所 弁護士	弁護士(個人)
3	田場 あゆみ	琉球大学教育学部教育実践講座 講師	臨床心理士(個人)
4	白尾 裕志	琉球大学大学院教育学研究科 教育実践講座(教職大学院) 教授	臨床心理士(個人)
5	上原 毅	長田小学校 校長 校務研代表	その他教育委員会が 必要と認める者

1. 大綱策定の趣旨

市長と教育委員会が連携強化を図り、教育施策を一体的に推進するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3の規定に基づき、宜野湾市の教育、文化の振興に関する総合的な施策の目標や施策の根本となる方針を定めます。また、国際社会全体の開発目標であるSDGsの目標達成に向けた取り組みを推進します。

2. 大綱の対象期間

本大綱の対象期間は、令和3年度から令和7年度までとします。

3. 宜野湾市教育の基本理念・基本方向

基本理念

学び合い、未来を切り拓く人材の育成

基本方向

(1) 生きる力を育む“ひとづくり”

社会で自立して生きていくための「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の3つをバランスよく身に付けるとともに、広く世界に目を向け、夢や希望に向かって行動することのできる生きる力の育成を目指します。

(2) 学校に関わる人たちが活動をとおしてつながる“学校づくり”

保護者や地域の大人たちが、子どもたちの成長に関わりながら自らの学びや生きがいがいづくりにつなげていきます。また、教職員が教育の専門家として成長できるよう支援し、学校に関わる人たちが交流や活動をとおして、連携・協力し地域に開かれた魅力ある学校づくりを目指します。

(3) 地域が学びをとおしてつながる“まちづくり”

市民一人一人が豊かな学びと人間性を培えるよう学習環境を整え、その成果を地域に還元できるよう、多様な社会参加の場を提供するコーディネート機能の充実を図り、すべての世代がつながりと学びを深め、地域を育み、未来へつながるまちづくりを目指します。

4. 基本方針

宜野湾市では、夢や希望がもてる活気あるまち、そこに住み続けたいと感じることのできるまちにしていくには、宜野湾市を支える子どもたちへの教育こそが未来への礎を築くことであると考えます。

本大綱では、市全体で学び合う風土をつくりあげ未来を担う子どもたちを育成するため、平成3年度から令和7年度までに取り組むべき教育の根本的な方針を示します。

I 未来を担う子どもたちを強くたくましく育成する

(1) 確かな学力と社会で自立して生きていく力、全ての子どもが将来への夢や希望をもって歩いていく姿勢を育みます。

- 社会的自立の素地となる基礎学力の定着と、学んだ知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育みます。
- 学ぶことの意義と喜びを感じ主体的に学習に取り組む態度を養います。
- 自らの将来について夢や希望をもち、自立的で自分らしい生き方を実現できるようキャリア教育を推進します。

(2) 他者を思いやる心、豊かな感性、すべての命を尊重して行動する力など、豊かな人間性や高い道徳性を育みます。

- 人とのつながりを大切にするとともに、他人の考え方や価値観を尊重する心、思いやりやいたわりの心、すべての命を尊重する心を育みます。
- 体験活動や読書活動をとおして、豊かな感性を育みます。

(3) 生涯にわたってたくましく生きるための健やかな体を育成します。

- 子どもたちが、体力向上や健康づくりに自ら意欲的に取り組む態度を養い、健やかで、たくましく生きる力を育みます。
- 健康教育、食育の充実により、現代的な健康課題等に対応するとともに、家庭と地域が連携して基本的な生活習慣の確立を図ります。

(4) 伝統と文化を尊重し、それらを育んできた郷土に誇りと愛着をもつとともに、国際感覚と多様性を受け入れる力を育みます。

- 宜野湾市の歴史や文化に対する理解を深めながら広く世界に目を向け、諸外国の歴史や文化を理解し、多様性を認める柔軟さを育みます。
- 語学力を身に付け、外国の人と積極的にコミュニケーションを図ったり、自らの考えを発信したり、バランスのとれた国際感覚を養っていきます。

II 子どもたちを市民総ぐるみで育成する環境をつくる

(1) 子どもたちの豊かな学びを支える教育環境づくりを推進します。

- 人材育成の基盤である義務教育について教育の機会均等と水準確保を図るため、少人数学級を推進します。
- 特別な支援を必要とする子どもへの発達段階に応じた教育、学習が遅れがちな子どもへの学習支援など、よりきめ細かな指導・支援体制を整えます。
- 情報化、国際化など社会状況の変化に応じた効果的な教育活動が行えるよう教育環境を整えます。
- 教育の専門機関である近隣大学との連携・協力体制の充実を図り、学習支援やグローバル人材の育成、教職員の研究活動の支援などをおして宜野湾市の特色ある教育を推進していきます。
- 教職員が子どもとしっかり向き合う時間を確保できる教育環境を整えるとともに、実践的指導力向上に向けた研修、研究活動の充実を図ります。また、自ら学び続ける教職員を支援します。
- 学校施設は子どもたちの学習、生活の場であるとともに、災害発生時には地域住民の避難場所ともなることから、学校施設の耐震化、老朽化対策を推進し、安全・安心な教育環境を確保していきます。

(2) 地域ぐるみで子どもの成長を支える環境づくりを推進します。

- 学校や自治会を地域コミュニティの拠点として位置付け、保護者や地域の人々、さらにNPO・企業・大学なども含めた多様なバックグラウンドを有する人たちとの協働を促進し、学校教育だけでは培うことが難しい“社会を生き抜く力”や地域の担い手を育成する教育環境づくりを推進します。
- 課題を抱えた子どもたちを支援するためスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置充実を図ります。
- 子どもの貧困対策など多様な支援が必要な子どもたちに対して、福祉関係機関、地域コミュニティ組織など関係する機関が連携・協力して、それぞれの子どもや家庭に寄り添った切れ目のない支援を構築していきます。
- 家庭教育の担い手である親の学ぶ機会の提供や子育て支援、ワーク・ライフ・バランスを図る取組等への協力などにより、子どもから大人までの生活習慣づくりを推進し、教育の原点である家庭教育への支援体制強化に向けた取組を促進します。

5. 基本目標

～教育施策を着実に推進していきます～

基本方針を踏まえ、関係部署が連携を図りながら教育施策に取り組んでいきます。具体的な取組は「第二次宜野湾市教育振興基本計画」に示した7つの基本目標に基づき推進していきます。

基本目標1. 確かな学力の向上

基礎・基本の定着と問題解決的な学習を推進し主体的に学習する態度を育みます。また、自立して将来の夢に向かって取り組めるようキャリア教育の充実とグローバル社会に対応できる人材の育成を目指した取組を推進します。

基本目標2. 豊かな心・健やかな体の育成

子どもたちの豊かな情操、規範意識、自他の命、人格の尊重など社会性や道徳性を育むとともに、体力向上や食育などの充実を図り、心身ともに健全な子どもを育成する取組を推進します。

基本目標3. 地域と連携した教育活動の充実

学校と地域が相互に連携・協働し、学校づくり、地域づくりに取り組むとともに、地域人材の活用を図りながら地域ぐるみで子どもを育成する取組を推進します。

基本目標4. 教職員の指導力の向上

教職員が教育に関する専門的知識や実践的指導力を高めるための研修や研究活動の充実を図ります。また、ICTを活かした授業力の向上や自主的に学び続ける教職員を支援する取組を推進します。

基本目標5. 教育環境の充実

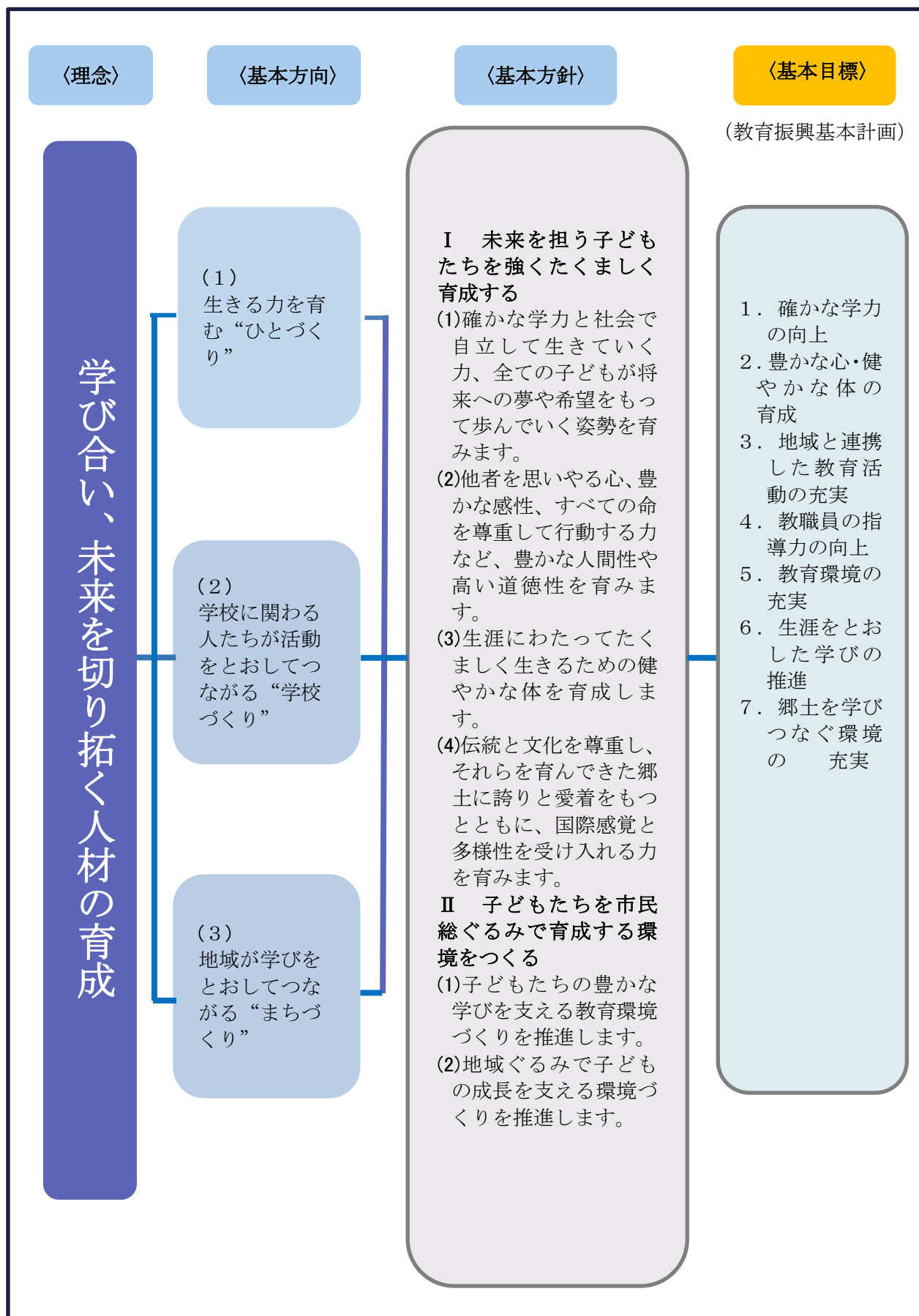
地域と連携した防犯・防災教育の充実、学校施設等の耐震化、老朽化対策を図り安全・安心な教育環境を確保していきます。また、学校のICT環境の充実と活用の促進や教職員の多忙化解消などに取り組み、よりよい教育環境づくりを推進します。

基本目標6. 生涯をとおした学びの推進

教育施設や自治公民館などを拠点に様々な学習やスポーツ活動等を推進するとともにそれらを地域や次の世代に還元できるサイクルを構築し、全ての世代の市民が豊かな学びを創出できるような取組を推進します。

基本目標7. 郷土を学びつなく環境の充実

郷土の歴史や文化に親しみ、学ぶことにより郷土に誇りと愛着の心を育むことや貴重な地域資料を保存、活用し、地域資源や人材を活かしたまちづくりの取組を推進し



宜野湾市教育委員会のイメージキャラクター



のびるくん

宜野湾市の特産である田いもの妖精で
宜野湾市の子どもたちの勉強や才能が
伸びるようにと願いが込められています。



きくちゃん

市花である菊の妖精で、人の話をしっかり
聞く子になってほしいという願いが込めら
れています。

